



報告事項

※【日 L】：日本レベルでの会議 【MD】：MD336 レベルでの会議

報告事項 1

336 複合地区ガバナー協議会議長

岡村 聖爾

- 【日 L】第 3 回執行理事会議事録P3～4
- 【日 L】第 4 回執行理事会議事録P5～9
- 【日 L】第 3 回理事会議事録P10～15
- 【日 L】第 4 回理事会議事録P16～22

報告事項 2

GLT コーディネーター

矢野 敏明

- 【日 L】第 5 回コーディネーター会議議事録P23～30
- 【MD】第 1 回コーディネーター会議議事録P31
- 【MD】FDI 受講者推薦についてP32

報告事項 3

GMT コーディネーター

真鍋 隆

- 【日 L】第 4 回コーディネーター会議議事録P33～40
- 【日 L】第 5 回コーディネーター会議議事録P41～47
- 【MD】336 複合地区 GMT 報告 ※2021 年 2 月末現在P48～50

報告事項 4

GST コーディネーター

藤本 幸嗣

- 【日 L】第 3 回コーディネーター会議議事録P51～55

報告事項 5

FWT コーディネーター

有本みどり

- 【日 L】第 4 回コーディネーター会議議事録P56～65
- 【MD】第 3 回コーディネーター会議議事録P66～68

報告事項 6

大会参加・迎接・プロトコール委員長

福代 明正

- 【日 L】福代委員長：各大会に関する要録P69
- 【日 L】第 1 回国際大会委員会議事録・別紙P70～72
- 【日 L】第 2 回国際大会委員会議事録・別紙P73～90

報告事項 7	
会則および付則・運営マニュアル編集委員長	長崎 孝太郎
【MD】金礪担当ガバナー：第2回委員会(紙面会議)報告事項.....P91	

報告事項 8	
MC・ライオンズ情報・IT・アラート委員長	高岡 英治
【日L】第1回アラート委員会議事録.....P92～95	
【MD】第3回アラート委員会議事録.....P96～101	

報告事項 9	
YCE・国際関係委員長	高橋 淳
【日L】第4回委員会議事録.....P102～105	
【日L】高橋委員長：第5回委員会報告.....P106	

報告事項 10	
青少年・ライオンズクエスト委員会 担当ガバナー	池原 堅
【MD】第1回委員会議事録・別紙.....P107～117	

報告事項 11	
国際理事候補者推薦委員	川辺 信郎
【日L】第1回委員会議事録.....P118～121	

報告事項 12	
ライオン誌日本語版委員	玉浦 巖
【日L】玉浦委員：活動報告.....P122	
【日L】第4回～8回委員会報告書.....P123～139	

報告事項 13	
日本ライオンズ監査委員	今井 誠則
【日L】2020-2021 年度上半期 一般社団法人日本ライオンズ会計報告書.....P140～149	

第 3 回執行理事会議事録

開催日時： 2020 年 12 月 22 日（火）13：30-15：00

場 所： 各自アクセス（Zoom）

出席者： 理事長 識名安信

副理事長 伊藤明彦、仁科良三、石原英司

専務理事 藤川清幸

常務理事 森川明治郎、中谷宣巨、石橋 貞、松岡 勲（欠席）

岡村聖爾（欠席）、森口孝行

オブザーバー 法律顧問 池田和司、会計顧問 吉田宗一郎、事務総長 菅原雅雄

1. 出席者の確認、本日の資料確認及び進行について

開会宣言：藤川専務理事の開会の宣言により会議に入る。

理事長挨拶：師走のお忙しい中、Web 会議に参加いただきありがとうございます。本来は一堂に会する会議が良いのですが、時代に即して変化することが大切だと思います。コロナ禍でも奉仕活動は大切です。我々の奉仕活動を待っている人々がいるし、コロナ禍だからこそ必要な奉仕活動が我々の役目であると思います。執行理事の方々のベクトルを合わせて行動まいりましょう。本日は理事会へ上程する議題について皆様の忌憚のないご意見をいただきたいと思います。また、執行理事会や理事会での議論や申し合わせ事項について、各議長の皆さんにはタイムリーにガバナー協議会において共有していただきますようお願いいたします。

2. 議事録作成人の指名（2 名）

作成人 MD332 伊藤 明彦

MD334 仁科 良三

3. 協議事項

第 1 号議案 オリパラの追加費用の件（石原副理事長）

石原副理事長よりオリパラの延期によって贈呈するオリーブの木のメンテナンス費用が追加として発生することの説明あり。詳細見積もりの説明を受けたのち各位の意見を求めた。継続事業であり今回の事情は仕方がない旨の意見が多くを占めた。意見が出尽くしたので採決に移り、上程された内容で理事会へ上程することが承認された。

第 2 号議案 アラート委員会からの日本ライオンズ災害規則の件（森川常務理事/アラート委員長）

森川常務理事（アラート委員長）より日本ライオンズの災害規則（案）について説明があった。毎年のように発生する災害についてアラート委員会で活動しているが、支援の仕方、義援金の集め方など支援に関する諸問題が発生している現状を改善する必要がある。災害支援はアラート委員会の活動だけでなく、会員の浄財を取りまとめる責任も発生するため、社団として取り

組む必要がある。災害支援で一番重要なのはスピードで、その支援のためにも今回の災害規則をたたき台として即座に対応できるようにしたい。皆様のご意見を伺いたい。

一部修正のうえ承認。 理事会までに修正案を提出する。

4. 報告事項

①全国大会開催の件

ホスト MD330 本日 330 複合のガバナー協議会開催され、全国大会開催の件で 8 割の賛成を得ることができたため、実行委員会を立ち上ることが決定された。今後は各複合地区から実行委員を選出する旨の報告あり。

330A,B から 2 名、331～337 から 2 名選出。期日 1 月 23 日までを予定している。

②日本 LCIF からの依頼の件

財団法人日本 LCIF より、かねてより依頼のあった事務局の間借り、職員の派遣について報告があった。理事長より家賃 50000 円/月、ライオン誌職員 1 名を事務サポートとして派遣料 50000 円/月にて請けいれる報告あり。事務総長より 12 月 25 日電話設置完了報告あり。

③八重洲二丁目中地区再開発準備の件（菅原事務総長）

再開発に伴う移転スケジュールが作成された旨を事務総長より報告。スケジュールを共有。

④旭川市への感染防護用品支援の件（中谷常務理事/MD331 議長）

前回理事会で承認された旭川市への防護服支援について中谷常務理事より報告あり。

⑤その他

国際大会については 1 月 26 日の国際理事の打ち合わせで結論が出される予定。

次回の理事会 2021 年 1 月 27 日(水)Web にて 13 時 30 分より開催予定。

5. 本日のまとめ

以上

議事録作成

MD332 伊藤 明彦

MD334 仁科 良三

第4回 Web 執行理事会議事録

開催日時： 2021 年 2 月 16 日（火）13：30-15：10

場 所： 各自アクセス（Zoom）

出席者： 理事長 識名安信

副理事長 伊藤明彦、仁科良三、石原英司

専務理事 藤川清幸

常務理事 森川明治郎、中谷宣巨、石橋 貞、松岡 勲

岡村聖爾、森口孝行

報告事項の説明 理事/LCI 国際理事 川島正行

オブザーバー 法律顧問 池田和司、会計顧問 吉田宗一郎、事務総長 菅原雅雄

1. 出席者の確認、本日の資料確認及び進行について

開会宣言：藤川専務理事の開会の宣言により会議に入る。

理事長挨拶：13 日福島・宮城・両県中心に震度 6 強の地震が発生し、多くの負傷者の報道に対し、心を痛めている。また深夜にもかかわらず、アラート委員会が情報収集に努めて頂き感謝する。特に今日の会議は川島 ID をお招きして、皆様と忌憚の無い意見を頂く会議にしたいとの挨拶があった。

2. 議事録作成人の指名（2 名）

作成人 MD330 石原 英司

MD337 森口 孝行

3. 協議事項

第 1 号議案 アラート委員会からの日本ライオンズ災害規則の件（森川常務理事/アラート委員長）

1 号議案に入る前、議長より議案に対し説明があり、本件は第 3 回執行理事会・理事会において承認されている。一部修正案が出されるが、日本 LCIF との関連があり、再度委員会で協議する必要の為、本件は協議事項とせず、報告事項とする。

(1) アラート委員会から日本ライオンズ災害規則の件と全体会の報告あり。前期アラート委員会より資金管理が日本ライオンズに移行された事で、協定の関係も含め、災害支援運営規則を（一財）日本 LCIF 不老理事長と話し合いをする必要があり、委員会で再度協議し、素案を作成後、理事会に諮る。支援についてはペンディング。

(2) グアム支援に基づき、2 月 5 日（金）にグアム州政府主催で、知事・副知事・日本総領事・204 地区ガバナー出席の下、日本から山田 PIP・識名理事長のご挨拶を頂く中、多くのメンバーに視聴して頂き、贈呈式のセレモニーが無事行われた。

(3) 2 月 13 日発生した東北の地震災害に対し、現地ガバナーからブルーシートが不足している為支援の要請があったので、ブルーシート 200 枚とロープを至急現地に送ることを了承願いたい。具体的な数量と金額は確認次第報告する。

第2号議案 2021-2023 国際理事候補者への各地区推薦依頼の件 (MD335、MD334)

菅原事務総長より説明あり

MD334 蔵 L、MD335 永田 L、2名の国際理事候補者がオセアル執行役員会 (OEC) で候補として決定されたが、各地区で推薦決議を受けるのが望ましいとの意見あり。

各候補者所属の MD 議長より 7MD 議長に対し、各地区年次大会において推薦の決議をお願いしたいとの提案あり。

<質疑応答>

- ・国際理事推薦委員会があるのに開けないのはなぜ？
⇒規約により委員会は、昨年7月31日までに推薦される方の依頼が有れば、8/1～8/10までに委員会を開催したが、無かったので開催されなかった。
- ・各複合地区に推薦委員会が有るので、1度は開く必要があるのでは？
⇒規約を理解されてない委員の方もおられるので、次年度につなぐ為にも近日中に推薦委員会を開催することとし、各 MD で報告をお願いする。
- ・国際理事候補者は、8 複合統一の候補者である。年次大会記念誌に記載するため、期日を明確にして候補者の履歴及び所信等必要な書面を頂きたい。

【結論】各地区で推薦決議を行うことの採決結果、賛成多数により可決。理事会に上程する。

第3号議案 会則委員会「定款条項改正の答申書」の件 (岡村常務理事/会則委員長)

2月5日付け答申書の提出及び改正理由の説明あり。

- (1) 国際理事会方針書第15章法律6-b基本規則では代理投票や権利の代理行使を認めていない為、社団の定款を改正する必要がある。なお第2項は本文の附則事項の為、全文削除。従って代理投票や権利の代理行使を規定している現行の第19条を改正したい。

<池田法律顧問の回答>

イ.一般社団法人法の規定には議決権の代理行使について任意規定である為、定款に記載しなくても改正に問題なし。

ロ.国際協会会則6条5項で代理人の議決権を禁じている。

ハ.ロバート議事規則にも代理人の行使の定めがない。

以上の事から代理人の議決権の行使はない。したがって第19条の改正は正しい。第2項は全文削除すべし。

- (2) 第56条の定款変更・改正理由

国際理事会方針書の根本規則の変更事項について、地区年次大会において社団の一般構成員によって承認されなければならない。その為、第56条を変更することが出来る。第2項を定款変更された時、当該年度複合地区年次大会の報告事項とする定款に変更改正したい。

<池田法律顧問の回答>

イ.定款変更の場合、複合地区年次大会で報告する必要あり。

ロ.第56条2項の追加は妥当である。

<質疑応答>

- ・任期の問題、MD も準地区もすべての任期は7月1日から6月30日までである。社団役員の任期も明確に定款に記載して頂きたい。
- ・諮問されれば、会則委員会で協議する。

【結論】上記定款条項改正の件採決の結果、賛成多数により理事会に上程する。

第4号議案 日本ライオンズ・ビジョン2025委員会報告書の件

ビジョン2025委員会より1回目の答申に基づき8複合議長の意見を伺った結果、各議長より答申書で賛助会費値上げに対し、次期尚早であるとの意見が多数。まず社団として運営費・経費のスリム化を図り、後に会費値上げの議論を行う事とし、理事会上程の前に2025委員会と執行理事会とで綿密な協議を行う事で意見の一致。

【結論】採決の結果、本件議案は理事会に上程しないことで可決した。

第5号議案 オリパラ招待事業、オリーブ事業の件（松岡常務理事/オリパラ委員長）

松岡常務理事よりオリパラに関する2件の説明あり

(1) オリパラ招待事業

- イ. 令和2年4月14日付け招待事業・契約締結に伴い、着手金の一部を近畿日本ツーリストへ支払い済み。契約により第2回3月31日、第3回6月30日の支払いが決められているが、現況ではオリパラの実施が不透明である為、別途覚書を交わして支払いの延期を記載の通り変更する事の承認を求める。

変更後 2回目3月31日⇒5月31日 5,000万円

3回目6月30日⇒7月30日 残額

【結論】質疑等なく採決の結果、賛成多数にて可決。理事会に上程する。

(2) オリーブの樹事業の件

- イ. オリーブ樹追加費用は前回の会議にて承認済み、2月3日支払い完了。
- ロ. 昨年3月30日付けオリーブの樹の管理及び移設に関する協定書案が作成されたが、第2条管理、第3条損害賠償の内容に疑義あり。9月7日付、識名理事長名で東京都建設局に対し、協定書の内容の変更を求めたところ、後日、東京都建設局公園緑地部長植村様より、一般社団法人日本ライオンズの管理及び賠償の責任を免除する内容に変更する文書が社団に提出され、精査した結果、疑念は解かれた。よって、3通の文書をセットとして締結の承認を求める。

【結論】意見質問なく採決の結果、賛成多数にて可決。理事会に上程する。

4. 報告事項

①第3回理事会決議の支払い関係：

イ. 松岡委員長より報告

前回の理事会において承認頂いたオリパラ追加費用の件は、2月3日有限会社薔薇園植物場への2,403,500円振込が完了。

ロ. 理事長より報告

熊本県南豪雨災害・追加支援の件は、1月29日337-E地区2,211,649円振込完了。

②2月5日グアム204地区COVID-19医療物資寄贈式典の開催

前掲第1号議案で報告済。

③全国大会開催の件（各MD選任の実行委員2名）

前回社員総会において、全国大会を実施する事で賛成多数により決議。場所・日時は今後協議となりMD330が中心となり準備している。今年のモントリオール国際大会がバーチャル開催となった為、国際理事より6月30日～7月1日モントリオール国際大会の代替案として、「モントリオール国際大会 in 沖縄」の実施に向けて準備を進めている。社団の提案としては全国大会を一緒に行う事が出来ないか、国際理事に検討願いたい。

④モントリオール国際大会 in 沖縄の件（川島国際理事より報告）

「モントリオール国際大会 in 沖縄」6月30日～7月1日の実施に向け、350～370名程の参加者（案）で、国際理事が検討中。チョイ国際会長がLCIF理事長として7月1日に参加の意向あり。多くのメンバーから全国大会を同時に行い、DGやDGEに多くのメンバーでエールを送りたいとの意見が寄せられており、国際理事も社団と協力しながら1,000名の参加でソーシャルディスタンスを考えて、同時開催を検討していると川島国際理事より報告あり。

上記の報告を受け、理事長より同時開催について意見を伺った結果、多数が同時開催に参加を希望したので、今後速やかに同時開催の原案を国際理事で作成していただく。

⑤日本LCIFの件（菅原事務総長より報告）

前回の執行理事会・理事会で決議されているが、12月16日に識名理事長と財団の不老理事長とで社団の一部事務所の賃貸契約について、家賃と費用合せて10万支払いの契約を社員総会に報告するか判断願いたい。

⑥スペシャルオリンピックス「Golisano Local Award」(*)受賞の報告

(*) 知的障害のあるアスリートの健康増進のために尽力した個人や企業・団体を表彰するスペシャルオリンピックス国際本部の賞

菅原事務総長より報告あり。日本ライオンズを代表して識名理事長が（知的障がいのあるアスリートの健康増進に人力をされた社団並びに個人が対象）最高位のアワードを受賞し、3月26日（金）11:00～11:45、Webでの贈呈式に出席する。

⑦ダイナースカード会員維持手数料（2020年7月～12月精算分59,201円）の報告

菅原事務総長より、¥59,201の手数料振込の通知報告あり。

⑧議事録配布先確認の報告

藤川専務理事より、先般の執行理事会・理事会にも説明したが、執行理事会の議事録は各議長の皆様の様々な情報共有なので各議長が文書配布せず、要点のみガバナー協議会で報告して頂きたいとの報告あり。

⑨各委員会報告

- ・国際大会委員会 特にありません。
- ・アラート委員会 2020.11.27 アラート全体会議議事録/前掲第1号議案で報告済。
- ・ライオンズクエスト委員会 特に進展ありません。
- ・YCE 委員会 今年度会議を複数回開催し、YCE 事務の統合を検討。YCE 委員長は複数年継続することを検討いただきたい。
- ・会則委員会 前掲第2号議案で報告済み。
- ・国際理事推薦委員会 近々に委員会を開いてから報告する。
- ・オリパラ委員会 2020年4月14日契約書に基づき、通常通り実施されれば問題ない。
万が一入場制限やライオンズ側から解約した場合、契約解除の時期により契約書条文に基づき、支払いが割合により発生する。
- ・PR マーケティング委員会（ライオン誌日本語版委員会）
ライオンズ誌編集長及び委員長から要望書が理事会に出ている。ライオン誌印刷版は、現在6回発行。今年度から国際協会補助金が年4\$から年2\$に減額され、予算的に非常に厳しい。次年度予算案（2案）：
A 案⇒印刷版年6回発行40ページ/ウェブマガジン年12回/委員会年4回集合開催
B 案⇒印刷版年6回発行36ページ/ウェブマガジン年12回/委員会年2回集合開催
以上で検討を進めており、確定次第報告する。

⑩年次大会祝辞について（菅原事務総長より報告）

ライオンズ役員の祝辞は各複合地区に送付済み。内閣総理大臣の祝辞は石原副理事長にお願いしてある。石原副理事長より、2月末日または遅れても3月第1週には社団より各MDに配信出来るとの補足説明あり。

5. その他（識名理事長より追加報告）

- ・3月18日第3回全国ガバナー会（社員総会）は集合にて開催を予定したが、新型コロナウイルス感染症拡大の現状を鑑み、会場の予約はキャンセルする。再度状況を見て確定したい。
- ・次期の執行部及び専務理事を早く内定するようお願いする。

6. 本日のまとめ及び閉会のことば

15:10、第4回執行理事会 Web 会議を閉会する。

以上

議事録作成人

MD330 石原 英司

MD337 森口 孝行

(2020-2021年度) 一般社団法人日本ライオンズ

第3回Web理事会議事録

会議開催日時： 2021年1月27日(水) 13:30～16:00

会議システム： ZOOMによるWeb会議

1. 本日の出席状況

出席者： 理事長 識名安信
副理事長 伊藤明彦、仁科良三、石原英司
専務理事 藤川清幸
常務理事 森川明治郎、中谷宣巨、石橋貞、松岡勲、岡村聖爾、森口孝行
理事 渡辺修、菅野文吉、富山道郎、橋本勝策、小林聰、橋本充好、乗田泰、安澤莊一、川島正行、渡部雅文、城阪勝喜、鈴木誓男、中村泰久、今井文彦
監事 竹下直義、福田恵太、吉見章一
欠席者： 理事 山田實紘、 監事 高橋克文
理事26名中25名出席、監事4名中3名出席

オブザーバー：

法律顧問 池田和司
会計顧問 吉田宗一郎
事務総長 菅原雅雄

2. 開会宣言

藤川専務理事は議事運営に関する諸留意事項を説明の上、理事、監事、オブザーバーの出席を確認し定足数を満たしていたので開会を宣し会議に入った。

3. 理事長挨拶

識名理事長は出席者へ感謝を述べ、モントリオール国際大会がオンライン開催となったことを説明し、コロナ過の中で距離があってもオンラインで会議ができるのは素晴らしい。お互いが意見を出し合いながら会員の目線で団結力をもって取り組むことが必要と述べた。本日の会議の結果は各準地区のガバナーにしっかり伝えて欲しい旨お願いして会議を進めた。

4. 議事録作成人及び議事録署名人の指名

議事録作成人 橋本勝策理事、乗田泰理事
議事録署名人 本日出席の全監事

5. 会議資料の確認並びに各議事録の確認

藤川専務理事は、AからIまでの会議資料が有るか出席者に確認を求めた。続けて、2020年12月10日開催の臨時Web理事会議事録、2020年12月22日開催の第3回執行理事会議事録の内容確認を出席者に求めた。

6. 各議事録配布の範囲の確認 資料A

藤川専務理事は、資料Aを示し各議事録の配信先一覧について説明した。執行

理事会は理事会へ上程する議案の決定するもので議案の内容もその後の変更等が有り確定したものではないので、混乱を避けるため執行理事会の議事録は監事、複合地区、準地区へは今後も配布しない旨説明した。各複合地区の議長には執行理事会の議事録は配布しており、各複合地区ガバナー協議会で審議検討していただく事項については議長より口頭でしっかり伝え審議して頂きたい旨説明した。

森川常務理事より執行理事会の要録の作成はできないかとの質問があった。

池田法律顧問より、要録の作成はどこまでの内容を記載するか作成基準が難しく、かつ不正確な内容が独り歩きする危険もあるため少しの時間の猶予を頂いて検討してみてはとのサジェションがあった。

識名議長は要録について前向きに検討したいと述べた。追加の質問もなく議長は今後さらに検討をすることで如何かと議場に諮ったところ、一同了承した。

7. 議案審議

識名理事長は理事会の議長との規定に基づき議長となり議案審議に入った。

第1号議案 オリパラの追加費用の件・・・・・・・・・・・・・資料B

議長の指名により、松岡オリンピック・パラリンピック委員長は資料Bに基づき2020年オリンピックが1年延期されたことに伴い1年間1000年オリーブの樹の管理費用が発生したこと、又オリーブの樹に設置するプランター貼り付け看板、設置解説看板設置費用、1000年オリーブの樹を設置場所まで運搬する追加の運送費用等240万3500円の支出承認を求めた。

このオリーブの樹は2019年5月22日に日本ライオンズと(有)薔薇園植物場との間で売買契約締結、移植最適時期の2020年3月に国立競技場に移植される予定であったがオリンピック開催が1年延期されたことにより2021年3月まで移植が延期された。東京都へは既に寄付がなされているが国立競技場前に移植するまでは日本ライオンズが管理を行うことになっているため、オリーブの樹の管理費用が発生した。

識名議長はオリーブの樹に係る追加管理費用並びに看板、追加運送費用等240万3500円の支出承認を議場に諮ったところ、賛成多数で承認可決された。

第2号議案 アラート委員会からの日本ライオンズ災害規則の件・・・・資料C

識名議長の指名により森川アラート委員長は「一般社団法人日本ライオンズ・アラート委員会 緊急アラート災害支援運営規則(案) 資料C-3」を基に規則(案)を説明し、質問を受ける旨述べた。

(質 問)

- ① この規則はこの理事会で決定するのか？社員総会であるのか？
- ② 支援先の決定はこの機関で決定するのか？ 規則(案)では何条に記載されているか？

- ③ この規則（案）を先に全てのライオンズクラブに理解してもらうことが必要と思うが？
- ④ 一般財団法人日本ＬＣＩＦとの調整はどうするのか？
- ⑤ 支援を行うに必要な資金の確保はどの様にするのか？

識名議長は議場より発せられた質問等を踏まえ再度委員会に審議を戻し検討を行うよう委員会に求め、規則の確定は社員総会に諮って決定するとの方向で進めることを議場に諮ったところ、賛成多数で承認された。

第３号議案 熊本県南豪雨災害・追加支援の件・・・・・・・・・・・・・資料Ｄ

識名議長の指名により森川アラート委員長は資料Ｄに基づき熊本県南豪雨災害・追加支援について説明した。今回追加支出２２１万１６４９円は、本来２０２０年８月に発生した軽トラック１６台、２ｔダンプ３台、洗浄機、バックホー等のレンタル料であった。日本ライオンズ・アラート委員会はＬＣＩＦからのＭＣＡＴとの負担の精査を行っている中で、この検証が欠落してしまい資金の提供を失念していたものであった。ＭＤ３３７森口議長からはこの支払は立替払いされているが、アラート委員会からの支援を要請されている。

識名議長もこの点を確認早急に資金提供をするようお願いしたい旨発言した。なお被災地では若い人たちが支援活動に従事し、レオクラブの結成も見たとのことであると説明した。

議長はこの件につき質問を受ける旨発言した。

城阪理事より活動資金確保が重要と思うが、この点につきアラート委員会はどの様に考えておられるのか？

森川委員長は、各ライオンズクラブに被災地の冠を付し資金提供を求めると支援終了後の余剰資金の取り扱いが問題となるので、余剰資金を他の支援に振り向けられるようにするのがベストであると思うのでそのような構築が必要と考えていると答えた。日本ＬＣＩＦとの整合性を取ることは必要と考えます。

識名議長からも今後日本ＬＣＩＦとアラート委員会との調整の必要性についての発言があった。

追加の質問も無かったので、議長は本件追加支援についての承認を議場に諮ったところ賛成多数で承認可決された。

８．報告事項

① 全国大会開催の件

石原副理事長よりコロナの緊急事態宣言が解除され次第実行委員会委員を選考する予定である。開催方法は今後検討する。

② 日本ＬＣＩＦからの依頼の件・・・・・・・・・・・・・リーフレット

菅原事務総長より日本ＬＣＩＦとの事務所の賃貸契約並びに事務職員の選任について説明があった。また日本ＬＣＩＦのパンフレットを示し主な業務概要と電話・ＦＡＸの設置も完了し、日本ライオンズと日本ＬＣＩＦは車の両輪のように密接な活動を行うとの表明があった。

- ③ 八重洲二丁目中地区再開発準備の件・・・・・・・・・・・・・資料E
菅原事務局長は資料Eを示し、再開発のスケジュールについて概要の説明を行った。計画によると2021年度に再開発に係る組合の設立認可、2023年度5月末解体工事着手であるとのこと。
- ④ 旭川市への感染防護用品支援の件・・・・・・・・・・・・・資料F
中谷常務理事より寄付金受領証明書、感謝状、写真等の資料Fを提示し旭川市から謝意を表明された旨報告があった。ライオンズクラブの団結が一層深まり今後の発展に結びつくものと思いますと述べられた。
- ⑤ グアム204地区への医療物資支援の件・・・・・・・・・・・・・資料G
森川常務理事より資料Gを示し、防護ガウンセット、ハンドジェル消毒液をそれぞれグアムへ発送到着した。2月5日現地時間2時30分にWebで式典が開催される予定である旨説明があった。
- ⑥ 各委員会からの報告・・・・・・・・・・・・・資料H

会則委員会報告

岡村常務理事より資料Hを示し、第3回会則委員会Web会議について報告があった。

(一社)日本ライオンズの定款改正について22日執行理事会には間に合わないがその次にはしっかり答申したいと考えている。

会則委員会について(一社)日本ライオンズの諮問機関として、会則に問題のあった場合また要請のあった場合に委員会を開催する立ち位置とさせていただく旨報告があった。

国際大会委員会報告

中谷常務理事よりモンテリオール国際大会は完全バーチャル大会とする。大会期間は6月25日から29日まで。執行理事及び国際役員の選挙は電子手段によるオンラインで行われる。投票するには各自固有のメールアドレスが必要となる。登録料は3月31日まではUS\$50、それ以降はUS\$75となる。レオはUS\$30である。

YCE委員会報告

仁科常務理事より今年度派遣・受入は中止する。

日本ライオンズで統一できるものはできるだけ統一し、各複合地区で独自性を発揮するものは発揮できるよう規定の整備等を行っているが、なかなか困難なものがある。来日生の滞在期間中のルール等の整備を行っているとの報告があった。

PRマーケティング委員会報告

石橋常務理事よりコロナ過で取材活動が制限される中4回シリーズで各複合地区の支部について取り上げる。また東日本災害から10年目にあたるので特集を組む。Webマガジンについては会員のライン登録が進んでいない。スペシャルオリンピックス日本のオンラインマラソンが10月1日から12月10日迄開催されアスリート約400名、一般参加約1385名、チーム参加253チームの参加があり、当初目標を大幅に上回る24

7, 222 km、地球約6周の走行距離となった。

クエスト委員会報告

伊藤副理事長はコロナ下で委員会開催はまだ行っていない。近いうちに委員会の開催をと思っている。

⑦ その他

事務所業務時間

菅原事務総長よりコロナ緊急事態制限下であり2月7日まで10時から16時までの就業時間の短縮を行っている旨説明があった。

上半期会計報告案及び参考資料・・・・・・・・・・資料I

藤川専務理事は資料Iを示し、貸借対照表の中で、正味財産3億1900万円の内訳は、ライオン誌の国際協会からの補助金を含む過年度の繰越金と法人部門の過年度繰越金である旨の説明。続いて損益計算書について、この上半期は国際協会からのライオン誌に対する補助金が1千万円減少した。

頒布品収益はライオンズ必携と役員必携で前年比較870万円増加した。これに伴う頒布品原価も増加したが収支で約400万円の改善となった。人件費はライオン誌担当部門1名の退職によるものである。これに伴い外注費の増加となっている。

結果経常利益330万円を計上することができた。

日本ライオンズオリンピックパラリンピック支援協力金特別会計、日本ライオンズ・アラート委員会緊急支援口座特別会計は掲載の通りであると説明した。

9. その他（LCIF指定寄付金報告） レバノン爆発、令和2年7月豪雨災害

鈴木LCIF理事より日本からのレバノンへの指定寄付金はUS\$102,000、令和2年7月豪雨災害に対しては約2,500万円との説明があった。

モンテリオール国際大会イン沖縄について

川島国際理事より国際大会に関し以下のように報告された。

シンガポール、モンテリオールと2年連続で国際大会が集合で開催できないと就任するガバナーへのお祝いや退任するガバナーへの慰労ができない。夫々の国で大会が開催できれば行っていただきたい。日本ではいろいろな国際大会が開催された実績がある沖縄での開催を計画したい。開催日は6月30日から7月1日。登録料未定。

6月30日は午後よりガバナーエレクトセミナー開催。

参加できない方へはWebでの参加も検討している。夜には前夜祭開催。7月1日には午前中に大会開催、午後には山田PIPによる基調講演。その後地区ガバナーの就任式、国際理事の就任式、離任式を行いたい。夜は晩餐会開催。沖縄での大会はコロナの問題もあり、一般会員とは切り離して行いたい。人員は約300名程度の大会を見込んでいる。

10. 閉会の言葉

識名議長は本日の議事の全てが終了したので、閉会を宣し散会した。

以 上

2021年1月27日

一般社団法人 日本ライオンズ第3回Web理事会議事録

議事録作成人 MD334 橋本 勝策 理事

同 MD337 乗田 泰 理事

議 長 理事長 識名 安信 [押印省略]

出席監事 竹下 直義 [押印省略]

同上 福田 恵太 [押印省略]

同上 吉見 章一 [押印省略]

第 4 回 WEB 理事会議事録

2021 年 2 月 26 日 (金) 13:30～16:00 (ZOOM会議)

1. 本日の出席者の確認及び進行について

理事長 識名安信

副理事長 伊藤明彦、仁科良三、石原英司

専務理事 藤川清幸

常務理事 森川明治郎、中谷宣巨、石橋貞、松岡勲、岡村聖爾、森口孝之

理 事 渡辺修、菅野文吉、富山道郎、橋本勝策、小林聰、橋本充好、乗田泰
安澤莊一、川島正行、渡部雅文、城阪勝喜、山田實紘、鈴木誓男
中村泰久、今井文彦

監 事 竹下直義、高橋克文、福田恵太、吉見章一

オブザーバー：

ライオン誌 P Rマーケティング委員会 (ライオン誌日本語版委員会) 委員長 団英男、
法律顧問 池田和司、会計顧問 吉田宗一郎、事務総長 菅原雅雄

理事 26 名中 26 名出席、監事 4 名中 4 名出席。

理事会の定足数充足。

2. 開会のことば

藤川専務理事より議事運営に関する諸留意事項を説明の上、理事、監事、オブザーバーの出席を確認し理事会成立報告の後、開会の宣言により会議開催。

3. 理事長の挨拶

冒頭に福島沖地震に対し、亡くなられた方、被災を受けた方に対しお悔みとお見舞いを申し上げ、アラート対応が積極的に出来た事に対し、委員会に感謝、同時に栃木県足利市の山林火災に対して消火活動難航にお見舞いを申し上げ、全国各地でベクトルを合わせ支援活動にも協力していくとの挨拶をされた。

4. 山田元国際会長より挨拶 (要旨)

WEB 開催により全員参加で第 4 回理事会が開催された。

国内において男女平等が訴えられ LC も女性を増やすことも考慮する。

日本にパワーを呼び戻し、ライオンズメンバーが国民の為、世界の為に役立つ議論を重ねてほしい。

5. 議事録作成人 (2 名) 及び議事録署名人の指名

議事録作成人 MD333 石橋 貞 MD331 渡辺 修

議事録署名人 理事長、出席した全監事

6. 会議資料の確認及び各議事録確認《藤川専務理事》

2021.1.27 第3回 WEB 理事会議事録
2021.2.16 第4回 WEB 執行理事会議事録

別紙資料
別紙資料

7. 審議事項

第1号議案 2021-2023 国際理事候補者への各地区推薦依頼の件 (MD335、MD334)

《森口委員長》報告

国際理事候補者推薦委員会が2月24日に開催され、2021-2023 国際理事候補者 MD334 L 藏大介、MD335 L 永田賢司の両名とも、国際理事候補者の有資格者として二人の推薦を決議しました。今回の結果を各地区に持ち帰り、推薦も頂けるもの思う。二人とも国際理事になって頂きたい。

《識名理事長》各地区で推薦の決議受ける事に対し意見を諮ったところ、別段意見なし。

各地区で推薦の決議に対し採決の結果、全員賛成。

各地区で推薦決議を行うため、各協議会議長の皆さんの対応をお願いする。

第2号議案 会則委員会「定款条項改正の答申書」の件

《岡村会則委員長》提案説明

(改正案)

第19条 社員総会に出席できない正社員は、予め通知された事項について書面をもって、又は電磁的方法により議決権を行使することができる。2は全文削除。

(改正理由)

国際理事会方針書第15章法律 6.b 根本規則に鑑みて、代理投票や権利行使は認められていない為、これを改正する必要がある、第2項は本文の補足事項であるので全文削除するものである。

(改正案)

第56条 この定款は、社員総会において総正社員の半数以上であって、総正社員数の議決権の3分の2以上の議決により変更することができる。

2 定款の変更がなされた場合は、当該年度に賛助会員の複合地区年次大会の報告事項とする。

(改正理由)

国際理事会方針書にある根本規則の変更事項は、地区年次大会において社団等の一般構成員によって承認されなければならないと明記されていることに準拠する。2項追加挿入。

《池田法律顧問》説明

議決権の代理行使は任意であり、定款から落してもよいとの見解である。国際会則6条5項代理人の議決権行使について禁じているが、ロバート議事規則に議決権行使の定めはない。ライオンズクラブの議決権の代理行使は、必ずしも望まれていないと思われる。

今後は理事会の決議に従って、定款変更を進めるかどうかの段階に入り、第56条の定款変更が行われた場合、複合地区年次大会で報告するかどうかの問題だが、各複合地区の賛助社員には会費徴収義務もあるので、複合地区年次大会で報告することは、当然のことと思われる。二つの改正問題は何の問題は無いと考えている。

《識名理事長》2つの改正案に対し、意見を諮ったところ、特に発言はなし。

改定案について採決の結果、賛成多数により承認された。さらにこの定款変更案件を次回第3回社員総会の議案とすることにつき採決した結果、賛成多数で承認された。

第3号議案 オリパラ招待事業、オリーブ事業の件

《石原前オリパラ委員長》説明

オリパラ招待事業の件

「障がいのある児童・生徒の東京2020パラリンピック競技観戦招待事業」

2021年8月24日～9月5日（13日間） 1,582名総額151,979,860円

昨年2020年4月14日付け近畿日本ツーリスト(株)首都圏との契約を締結した。

支払い条件に基づき、2020年4月末までに、申込金3,000万円を振り込み済み。

現況、パラリンピック競技が予定通り実施出来るか不透明であるため、覚書を取り交わして支払期限を延長したい。

第2回目の支払期限：2021年3月31日 5,000万円 → 5月31日まで延期

第3回目の支払期限：2021年6月30日 残額を支払う → 7月30日まで延期

覚書を交わして、上記のとおり支払期限の延期を承認頂きたい。

オリーブ事業の件

メンテナンス等追加費用2,403,500円については、第3回理事会で承認されたので、2月3日付け支払い済み。

オリーブを東京都へ寄贈するにあたり、「明治公園オリーブの木の管理及び移設に関する協定書」に規定される日本ライオンズの管理及び損害賠償責任を免除に変更する文書が用意できたので、書面3通をワンセットとして、協定書締結の承認を頂きたい。

質問：実行されなかった場合のキャンセル料、近畿日本ツーリストの企画料について

《石原前オリパラ委員長》回答

一人10,000円の企画料、つまり1,582名分15,820,000円のほか、近畿日本ツーリスト事務方の経費3,894,000円、ホームページ作成料2,530,000円を支払う。

ライオンズクラブ側から契約を破棄した場合、「契約締結後から旅行開始日の前日からさかのぼって61日前までに解除する場合一企画書面記載の企画料金の額」を支払わなければならない。
--

その他意見：

・池田法律顧問と相談の上、しっかり対応してほしい。

・中途半端に（パラリンピックが）開催された場合、委員会としては絶対やるという方向で進めているが、勇気ある撤退も方向性の検討としてはどうか。他の事業に有効に生かすことやリスク回避の意味で検討してほしい。

《識名理事長》

オリパラ招待事業については、新型コロナの状況により大きく変わってくると思われるが、状況を鑑みながら、委員会の皆様としっかり進めて頂きたい。

オリパラ招待事業につき、覚書を交わし支払いの延期をするについて承認を求めることの採決を取った結果、賛成多数により承認された。また、オリーブ事業について別段質問がないので、協定書の締結につき承認を求める採決の結果、賛成多数で承認された。

報告事項に入る前に《藤川専務理事》より、第3回全国ガバナー会（定時社員総会）の開催方法を議論して頂きたいとの提案あり。

3月18日（木）13：30－16：00の開催日時は決定しているが、集合、WEB、或いは集合・WEB併用の会議形式とするかにつき各出席者から意見を出してもらい、集合とWEB併用の会議とすることが望ましいとの結論を得た。会場設営準備のため、各協議会議長は、MD内各地区ガバナーの参加希望を把握し、来週までに連絡することを申し合わせた。

8. 報告事項

① 第3回理事会決議の支払い関係《松岡委員長》報告

オリバラ追加費用の件 2月3日有限会社薔薇園植物場 2,403,500 円振込完了
熊本県南豪雨災害・追加支援の件 1月29日 337-E 地区 2,211,649 円振込完了

② 2月5日グアム204地区COVID-19医療物資寄贈式典の開催《森川委員長》報告

グアム州知事主催のセレモニー（ウェブ）が開催され、多くの皆様に参加して頂いた。現地ではグアム州知事、現地日本総領事立会のもと、日本ライオンズからは山田元国際会長及び識名理事長から挨拶あり。改めて皆様に感謝申し上げる。

③ 全国大会開催の件（各MD選任の実行委員2名）《石原副理事長》報告

「モントリオール国際大会 in 沖縄」6月30日～7月1日案（現ガバナーの労を労い、エレクトにエールを送る大会）を開催するのであれば、全国大会を一緒に出来ないのかとの提案希望あり。

④ 日本LCIFの件《菅原事務総長》報告

一般財団法人日本LCIFから日本ライオンズに対し、家賃負担及び事務人件費として月10万円を支払う契約を、2020年12月14日付け不老日本LCIF理事長と識名理事長との間で締結。

《識名理事長》補足説明

家賃、人件費を含め月額10万円の承認を頂いているが、昨日第5回LCIFの会議があり、日本LCIFについて理解の温度差があると感じた。公益財団法人を目指している訳で、各複合地区で日本LCIFをしっかりと理解出来るよう努めて頂きたい。

出席者の意見：

- ・不老日本LCIF理事長も、3月18日の社員総会に出席出来るよう動議を出したい。
- ・（国際協会において）国際会長は翌年LCIF理事長になる訳だから、日本も、日本ライオンズ理事長が翌年は日本LCIFの理事長になったらどうか、取組が必要ではないか。
- ・LCIF（ライオンズクラブ国際財団）と日本LCIFを混同し、理解していない人が多い。日本LCIFから、日本ライオンズの役員として迎え入れてはどうか。
- ・LCIFと日本LCIFのお金の流れが皆さん判らない、もう少し時間をかけて議論したらどうか。日本LCIF理事長を、日本ライオンズの理事に入れるのは時期尚早である。
- ・もう少し議論してからが良い。日本ライオンズに具体的な提案をして貰って議論をした方が良いのではないか。
- ・LCIFの場合は、寄付をした場合MJF等の実績となり、シェアリング交付金15%戻しは

条件等の問題があるが、日本 LCIF は寄付をしても戻しの問題がない。災害指定は戻しの問題がない日本 LCIF 側で対処して頂くのが比較的スムーズと思う。資金の明確な割振等は明確でなければならない。

- ・複合地区の会議でも LCIF と日本 LCIF はどこが違うのか質問が多い。日本 LCIF は、日本に特化した財団であると説明している。明確性について皆さんが悩んでいる。

- ・日本 LCIF (の資金) は、日本の子供達のために使うと聞いている。日本 LCIF から日本ライオンズに 1 名の理事を入れることに賛成。

- ・日本ライオンズと連携を進めるべきである。災害のときに短期間お金を集めるのではなく、収入を構築して支援出来るようにしたい。

- ・世界的には LCIF と合体してきている。日本もようやく社団法人が出来、財団法人である日本 LCIF も出来たので早い時期に合体出来るようにしたい。お互い人事を出して密にした方が良い。最終的には一つなることを目指したい。

- ・日本 LCIF と事務的な事について両者から何名か出して、特別委員会を設置することは出来るのか。

《識名理事長》

次回社員総会に、不老日本 LCIF 理事長のオブザーバー参加について採決を取った結果、全員賛成。不老理事長に参加していただく。

(休憩 15:05~15:15)

⑤ モントリオール国際大会 in 沖縄の件《川島国際理事》

沖縄に於いて各地区 8 名以内約 350~370 名程度のお祝いの会を企画したところ、識名理事長、石原副理事長、一般会員からも、参加が出来ないと希望があり、およそ 1,000 名程度なる見込み。会場の問題があるため、識名理事長の地元であり力を借りて準備を進める予定。

6 月 30 日ーガバナーエレクトセミナーを予定

7 月 1 日ー (1) チョイ国際会長 (7/1 は LCIF 理事長) 予定

(2) 山田元国際会長の基調講演予定

⑥ スペシャルオリンピックス「Golisano Local Award」(*)受賞《菅原事務総長》報告

(*) 知的障害があるアスリートの健康増進のために尽力した個人や企業・団体を表彰するスペシャルオリンピックス国際本部の賞

識名理事長が日本ライオンズを代表して、3 月 26 日 WEB 表彰式に出席する。

⑦ ダイナースカード会員維持手数料 (2020 年 7 月~12 月精算分 59,201 円) の報告

《菅原事務総長》上記金額振込を確認。

⑧ 議事録配布先確認《藤川専務理事》報告

第 3 回理事会、第 4 回執行理事会でも報告済み。執行理事会の議事録は、一人歩きすると弊害があるので、配布しない。しかし、執行理事会の式次第等は、各議長に配布されているので、各常務理事/複合地区協議会議長から口頭での説明をお願いしたい。

⑨ 日本ライオンズ・ビジョン 2025 委員会の件《藤川専務理事》報告

第 1 回目の答申書を受け取った。執行理事会で協議し、まず社団として運営の仕方、経費の見直し等スリム化を図って行くことが先決ではなかとの、意見が多く出た。次の理事会までに細部について執行理事と協議をしたい。

ビジョン 2025 委員長の城阪理事からは、日本ライオンズから長いスパンで考え頂きたいとの依頼があったので、日本ライオンズの在り方について議論したとの説明あり。日本ライオンズと日本ライオンズ・ビジョン 2025 の委員とで濃い議論をさせて頂いたら有難い。いずれ手を付けなければならない問題であり、真剣に将来に向けて議論して行きたい。

⑩ 各委員会の報告

国際大会－モントリオール国際大会の件－《中谷委員長》報告

バーチャル国際大会の個人登録については各キャビネットより登録案内が配信され、クラブに通知されている。より多くの登録をお願いする。全会員が対象。

代議員登録は、(会員数 25 名につき 1 名だが人数に関係なく) 1 クラブ 1 名は登録できる。

さらに、国際会費の値上げ案が出ているので 100%の代議員登録を目指すことや大会登録及び代議員の数を正確に把握できるようにしてほしいとの意見あり。

アラート委員会報告《森川委員長》報告

現在あるガイドラインを撤廃して、新たな運営規定を承認頂く為の準備をしており、日本 LCIF とコンセンサスを得たのちに、改めて皆様方に最終原案を示したい。

YCE 委員会《仁科委員長》報告

ここ 2 年続きで、派遣、受入を中止している、8 複合地区に温度差があり、ある程度派遣、受入について統一した方がいいことや、又独自性も必要であるので今の委員長、副委員長を留任して頂きたい。

PR マーケティング（ライオン誌）委員会《石橋委員長》報告

2 月 20 日発行、3 月・4 月号を是非見て頂きたい。また団ライオン誌委員長から、P22 「同じ OSEAL 地域の仲間たち」の新企画について、今回の第 1 回はモンゴルを取り上げたことや私達の会則地域である、第 5 会則地域（OSEAL）は現在 18 の国及び地域があるとの説明あり。この機会に様々な国々のライオン事情を知って頂きたい。また、石橋委員長からは、私の所属する足利西ライオンズクラブでは、モンゴル、ウランバートルブイチェクトライオンズクラブとの姉妹提携により以前より交流を深めているとのことあり。

なお、次回以降は 204 地区グアム、サイパンを取り上げる予定。現在取材等が困難で、記事をまとめるのが大変な状況になるので、是非ライオン誌へ投稿して頂きたいとのお願いがあった。

⑪ 年次大会祝辞について《菅原事務総長》報告

ライオンズの役員からの各地区年次大会への祝辞はすでに配信済み。内閣総理大臣からの祝辞は手配中であり、3 月初めには、到達次第各地区に配信の予定。

⑫ 第3回全国ガバナー会（定時社員総会）3月18日開催の件
上記決定の通り。

⑬ その他

安澤国際理事から、ライオンズクラブの任期1年であり、東日本震災からまだ復興がされていないが今年は10年の節目であるので、来年度は、是非日本ライオンズの理事長職を332複合地区にお願いしたいとの要望あり。

9. 本日のまとめ及び閉会の言葉 《識名理事長》
16:00、以上をもって閉会。

2021年2月26日

議長・代表理事 識名 安信 [押印省略]

議事録署名人

監 事 竹下 直義 [押印省略]

監 事 高橋 克文 [押印省略]

監 事 福田 恵太 [押印省略]

監 事 吉見 章一 [押印省略]



2020~2021 年度 ライオンズクラブ国際協会
第 5 回複合地区 GLT コーディネーター会議

議事録

日時：2021 年 2 月 8 日（月）13:30～15:00

場所：Zoom

進行：GLT8MD コーディネーター世話人 L. 濱野雅司

出席者： 中村 GAT 日本全域リーダー、城阪 GAT エリアリーダー

MD330 濱野、MD331 若林、MD332 竹下、MD333 小高、MD334 加藤、MD335 吉村

MD336 矢野、MD337 乗田、OSEAL 調整事務局 畠山

1. 開会

2. ご挨拶とご報告

● GAT 日本全域リーダー L. 中村泰久

コロナ禍での活動にご苦勞様です。GAT 報告として、コロナ禍でも各地でリモートでの会議等を実施していることを成功例として報告する。今後の課題は、オンラインの各種会議等に対応できないメンバーをどのように指導するかということ。

全日本次世代リーダーシップセミナーと F D I の開催延期をコロナ禍のため検討しなければならない。

次期より会員増強プログラムとして GMA（グローバル・メンバーシップ・アプローチ）が試験的に 4 地区（330-A、331-A、332-A、334-A、335-C）で開始される。

今後は、新しい方法も考慮に入れて、次期ためのセミナーの開催を検討してほしい、

● GAT エリアリーダー L. 城阪勝喜

メンバーのモチベーションが下がり会員減少を心配している。GAT の屋台骨である GLT が中心となって、地区を指導してほしい。コロナ禍の沈んでいる雰囲気を明るくするためにも新ガバナーの就任を祝うために沖縄で就任式を検討している。

3. 議事

（1）各複合地区の現況、予定について（研修会の実施状況および計画）

● MD330

思うように活動ができない。MD330 に次世代リーダーシップセミナー（RLLI）は中止。

5 月にベテランメンバーを対象としたシンポジウムを計画

6 月に次期ゾーンチェアパーソン研修を計画

330-A 地区では、ゾーンチェアパーソン研修をキャビネット会議毎に開催

「ZOOM 活用セミナー」「パワーポイント活用セミナー」を実施

330-B 地区では、「新会員オリエンテーション」を 4 カ所で実施

- MD331
5月にゾーンチェアパーソンの質を高めるために、各準地区ごとに開催予定
- MD332
各準地区ではリモートでの各セミナーを企画している。
新会員オリエンテーション、ゾーンチェアパーソン研修を企画。
2月17日に地区GLTコーディネーター研修をリモートで開催予定。
- MD333
次期ゾーンチェアパーソン研修と次期役員研修を実施しなければならない。
ウェブの活用をGLTが中心になり進めていく。2月に予定していたELLIは延期。
- MD334
2月の次世代リーダーシップ研修を6月に延期。
次期役員（ZC、委員長、副幹事）研修を各地区で研修会を予定。
モチベーションが下がり各種会議もできていないので、今後GLTとして指導する。
- MD335
コロナの感染者発生によりほとんど活動ができていない。
新会員研修、次世代研修は各地区、クラブ等の小さな単位で実施している。
今後は次期のゾーンチェアパーソンの教育に絞り、6月1日に研修会を計画
（サーバントリーダーシップ、ゾーンチェアパーソンの役割、ワンライオン）
- MD336
2月24日岡山で地区ガバナー、副地区ガバナーを含めGLT会議を実施する
5月に各地区で対面でのゾーンチェアパーソン研修を計画
- MD337
ゾーンチェアパーソン研修を1日の研修を数日に分けての開催を計画。
会員オリエンテーションガイドを活用し、基礎からの教育を徹底する。
公認ガイディングライオン研修も実施し、さらに、ライオンズ学習センターの活用をすすめてレベルアップを図り指導する。

（2）各種研修会の日程について

- ① 全日本・次世代リーダーシップセミナーについて（日程変更）
日程：2021年4月7日～9日 → 変更 5月18日（火）～20日（木）
場所：名古屋 ウィンクあいち
募集人数：各地区2名（できれば男女1名ずつ）
参加費：約5万円以内予定、別途（一社）日本ライオンズから補助あり

② 講師育成研究会（F D I）

日程：5月11日～13日 場所：東京

募集人数：20名（ゾーンチェアパーソン以上の職位の経験者）

講師：川野 PDG（335-B）、吉村 PDG（335-B）

ローカルコーディネーター：嶋村（330-B）

③ 第一副地区ガバナー／ガバナーエレクトセミナー

1日目～3日目セミナー：4月～6月 毎週土曜日（6週間）午前8時～10時

バーチャル・セミナー：リモートで実施＝Zoom Meeting

4日目セミナーおよび就任式：6月末（バーチャルで実施）

④ 第103回年次国際大会について

モントリオール国際大会の中止から完全オンラインのバーチャル国際大会へ
6/26～28 バーチャルで開催

登録料：3/31まで＝50ドル、4/1以降＝75ドル

（3）ライオンズ学習センター（LLC）の活用の勧め

対面での研修が困難なため、LLCでの学習を活用する

- 国際協会のウェブサイトから、個人やクラブで自ら研修できるツール
- ライオンアカウントが必要

会員ログイン→会員ポータル→Learn→ライオンズ学習センター

- 主な学習コース

クラブ会長の責任	クラブ会計の責任	クラブ幹事の責任
クラブ役員研修	チームの編成	チームの意欲
効果的なチーム	時間管理	目標設定
効果的な傾聴	委任	コーチング
対立の解決	イノベーションの推進	SWOT分析入門、他

（4）地域の研修の報告について

- G L T地区コーディネーター、G L T複合地区コーディネーターの役割
研修会を企画したら、必ず登録し、実施したら報告をお願いします。
リモートで開催でも報告をお願いします。
- 報告の際、講師と出席メンバーの会員番号が必要
- 大人数の講演会ではなく、少人数の研修が報告対象
- Learn 内に地域の研修状況をチェックできる「レポート」の機能が追加された。
（一部、コーディネーター以上のみ閲覧可能）

(5) バーチャル・セミナーについて

- バーチャル・セミナー（リモートでの研修）の活用方法と準備
- カリキュラムの構築

今後は各種プログラムをリモートでできるように、開発し紹介する
新会員オリエンテーション、ゾーンチェアパーソン研修、
公認ガイディングライオン研修、次世代リーダーシップセミナー
初級、地方、上級ライオンズ・リーダーシップ研究会

- バーチャル・セミナー講師の育成
リモートでのセミナー開催のためのスキルの研究および研修の必要性
パソコン、オンライン・ミーティング・ソフト、オンライン学習のスキル

(6) その他

- モントリオール国際大会 in 沖縄・JAPAN について（6/30-7/1）

6/30 2pm エレクトセミナー

6pm 前夜祭

7/1 10am 大会 第一部 2020-21 議長、地区ガバナー紹介
国際理事会報告、安澤国際理事退任挨拶

13pm 基調講演 山田元国際会長、ゲスト

15pm 大会 第二部 2021-22 議長、地区ガバナー紹介
新任国際理事挨拶

18pm 晩餐会

参加予定者： 元国際会長、国際理事、国際理事会アポインティ
元国際理事、元国際理事会アポインティ

2020-21 議長、地区ガバナー夫妻

2021-22 議長、地区ガバナー夫妻

2021-22 第一、第二副地区ガバナー、幹事、会計
(各準地区 8 名以内)

一般社団日本ライオンズ役員

日本 GAT エリアリーダー、GAT 複合地区コーディネーター

詳細案内 4 月初旬発信、参加者募集

参加締切 4 月末予定

- ライオン誌、3・4月号 GAT 情報に GLT が掲載（別紙）

4. 次回開催日 3月8日（月）午後1時～3時 開催方法：Zoom（予定）

5. 閉会



講師育成研究会

東京、日本

2021年5月11日～13日

パート1: 候補者に関する情報

地区名: _____ 会員番号: _____

名(ローマ字): _____ 姓(ローマ字): _____

Eメール*: _____ *研究会に関する連絡はEメールで行いますので、活字体ローマ字でご記入ください。

都道府県: _____ 国: _____

性別: ☐ 男性 ☐ 女性 ライオンズクラブに入会した年月: _____

クラブ番号: _____ ライオンズクラブ名: _____

現在のライオンズ役職: _____ ライオンズクラブで務めた最高役職: _____

講義の希望言語: ☐ 英語 ☐ 韓国語 ☐ 日本語 ☐ 中国語

二つ以上の言語を選択した場合には、**第一希望**の言語を指定してください。 _____

☐ 私には確かに、上記に指定した言語を理解し、読み・書き・流暢に話すスキルを使って積極的に研究会に参加する能力があります。

過去に参加したライオンズ・リーダーシップ研究会(開催地、開催年月日) _____

パート2: 経験とスキル タイプもしくは手書きで丁寧に記入し、必要に応じて別紙を追加してください。

- ライオンズの研修を実施、もしくは研修に携わったことがありますか。(研修コース名およびその開催年月日を記載してください。)
- ライオンズクラブ以外で研修を実施、もしくは研修に携わったことがありますか。(研修の種類および開催年月日を記載してください。)
- 講師育成研究会を修了後、学んだスキルをどのように役立てようと思いますか?
- この研究会に関心があるのはなぜですか?

パート3: 確認事項

- ☐ 私はライオンズクラブ国際協会が病気、不測の事態、個人的な事情、参加者の所有物の紛失や盗難等に関連する費用を含む(ただし必ずしもこれらに限らない)個人的な費用に対して、一切の責任を負わないことを理解しています。
- ☐ 私は参加者として、医療サービスが必要な場合に備えて、医療保険の情報を携帯する必要があることを理解しています。



講師育成研究会

東京、日本

2021 年 5 月 11 日～13 日

パート 4: 署名 必要な署名が一つでも漏れていると、参加申込書は選考の対象となりません。

1. 地区ガバナー

このライオンを今回の FDI の参加者として推薦する理由をご記入ください。

万が一上記の候補者が、講師育成研究会参加を許可されたにも関わらず、研究会開始の 10 日以上前に書面により登録キャンセルの通知を行わなかった場合、もしくは研究会の一部でも出席しなかった場合、理事会方針に従い、一泊分の食費および宿泊費が地区に請求されることを理解し、同意いたします。

☐ 私はキャンセルに関する上記の規定を確かに読み、同意しました。

☐ この申込書が、その提出に先立ち、第一副地区ガバナーおよび第二副地区ガバナーによる確認を受け、支持を得たことを証します。

地区ガバナー氏名 (活字体ローマ字)

署名

E メール (活字体ローマ字)

会員番号

日付

2. 複合地区 GLT コーディネーター*

* 複合地区 GLT コーディネーターがいない地域では、GAT エリアリーダーが記入してください。

このライオンを今回の FDI の参加者として推薦する理由をご記入ください。

☐ この書面に署名することにより、参加候補者はライオンズの研修で講師を務めた経験があり、当複合地区 (または GLT の担当地域) の候補者として講師育成研究会に参加する資格を有することを認めます。

複合地区 GLT コーディネーター/ GAT エリアリーダー氏名

署名

E メール (活字体ローマ字)

会員番号

日付

3. 協議会議長 (複合地区のみ)

このライオンを今回の FDI の参加者として推薦する理由をご記入ください。

協議会議長氏名

署名

E メール (活字体ローマ字)

会員番号

日付



オンライン研修を成功させるためのチェックリスト

オンライン研修に最適な人数は5～20人です。個々の参加者が積極的に参加することで、学習効果は高まります。

適合させる

- オンライン形式に合わせて研修の内容/実習を調整する:
 - 1日で行う代わりに、ワークショップを数回のセッションに分けて行う。
 - 3～5分ごとに何らかの形で対話を入れるようにする。取り上げた内容に関する質疑応答と考察の時間を常に残しておく。
 - オンライン研修のツール（Zoom、その他）を選び、機能の使い方を十分に理解しておく。
 - 対面型の実習をオンライン形式に変える。
 - 個々の実習がどのように役立つかを十分に理解し、オンライン形式に変える最善の方法を選択できるようにする。
- 投票機能を使って意見・経験の比較や簡単な知識のチェックを行う。
- 簡単な答えを全員に見せる時には、チャットウィンドウ/掲示板を使う。
- 長いコメント/質問を扱う時には、質問ウィンドウを使うか、参加者のミュートを解除する。
- 可能であれば、ブレイクアウトルーム（小部屋）を作成し、3～5人の参加者で対話させる。
- カリキュラム内の実習をオンライン形式に変えるための具体的な提案については、2ページを参照する。

準備する

- オンライン研修セッションの詳細を十分に前もって参加者に伝えておく。
- オンライン研修の実施者を2人以上にすることで、研修内容（講師）と技術支援（管理者）の責任を分担させることを考える。
 - 講師の責任
 - 内容を説明する。
 - 発言者を指名する。
 - 参加者の質問やコメントに応答する。
 - 管理者の責任
 - 技術支援を提供する。
 - セッションを開始し、記録する。
 - スライドを進め、参加者をミュート/ミュート解除し、投票を開始する。
- 講師と管理者でセッションの全般的な練習を行う。プラットフォームについて参加者に学ばせる簡単な練習セッションを考える。
- 自分の声の出し方について練習セッションで考える。笑顔で話すようにすれば、声の効果を高めることができる。

実施する

- 自分が発信する場所として、清潔で明るく、邪魔や雑音の入らない場所を選ぶ。
- オンライン研修の講師と管理者は、開始時刻の30分前に:
 - 音声テストを行い、プレゼンテーションを開き、配布物、投票、その他を確認する。
 - 講師と管理者がそれぞれの責任を把握できていることを確認する。
- 開始時刻の10分前に:
 - 参加者を点呼して歓迎する。
 - まもなく研修が始まることを伝える。
- 開始時刻に:
 - セッションの録音・録画（可能であれば）と発信を開始する。
 - 参加者全員を歓迎し、発言を求めるまでミュートのままにしておくよう頼む。
 - 使用するインターフェイス、例えばチャットウィンドウ、質問ウィンドウ、挙手・投票機能などを、参加者とともに確認する。
- 録画・録音ファイルを保存して閲覧できるようにする。

困難な時こそ、リーダーシップはコミュニケーション

●330 複合地区GLTコーディネーター／元地区ガバナー
濱野雅司（埼玉県・岩槻）

世

界を脅かす新型コロナウイルスのパンデミックは、ライオンズの活動を非常に困難にしています。しかし厳しい環境にあっても、私たちは健康と安全を最優先にしながら、地域社会のニーズに団結して粘り強く貢献し続けています。世界は変わったかもしれませんが、私たちの使命は変わらず、奉仕に終わりはありません。地域社会は大きな課題に直面し、これまで以上にライオンズを必要としています。ライオンズのリーダーシップは不可欠であり、私たちは引き続き新たなリーダーを育成していかなければなりません。

し、更に高めて頂きたいと思います。これまでのライオンズの指導力育成では一方通行の講義スタイルよりも、ロールプレイ、ケーススタディ、テーブルディスカッション等の対話や体験型で、受講者が双方のコミュニケーションを通じて積極的に参加し学ぶ「アクティブ・ラーニング」という学習スタイルを推奨してきました。しかしコロナ禍の環境では、健康と安全に配慮した研修だ

けでなく、リモートやバーチャルでの研修にも取り組む必要があります（今期、国際協会主催の地区ガバナー・エレクト・セミナーは、4月からバーチャルで実施）。そこでGLTでは、クラブや地区の各種研修（新会員オリエンテーション、ゾーン・チェアパーソン研修、公認ガイディング・ライオン・セミナー等）を支援してまいります。どうぞ研修会開催の相談や資料等につ

いて、各複合地区GLTまでお問い合わせください。なお、GLTでは次の研修を推奨しています。

- 日本ライオンズ・次世代リーダーシップ・セミナー…各地区、クラブの将来を担うメンバーを育成するセミナーを4月7～9日に名古屋で開催予定です。
- ライオンズ学習センター…国際協会のウェブサイトには、個々のメンバーが短時間で効率的に学習出来る無料のオンライン研修コースが各種あります。クラブ役員研修や個人のスキルアップにお役立てください。

今、私たちはこれまでと違う不自由な環境にあります。この危機的な状況こそ、画期的な新しい方法を見いだし組織を強化するチャンスであり、勇気と団結で立ち向かい、思いやり、献身、そして革新力で偉大なことを成し遂げる時です。引き続き安全を保ちつつ、素晴らしいリーダーを育成し、地域社会に奉仕して成果を挙げていきましょう。

直接会う機会が極端に少ない今だからこそ、リーダーには緊密なコミュニケーションが求められています。きめ細かい手段と頻繁なコミュニケーションで、ライオンズに対する会員のモチベーションと求心力を維持

■ライオンズ学習センターへのアクセス

- ①(ライオン・アカウントにログイン後)
「会員ポータル」→「Learn」



- ②「Learn」→「ライオンズ学習センター」



- ③主な学習コース



■ライオンズ学習センターへの詳しいアクセス方法はこちら



2020～2021 年度
第 1 回 336 複合地区 GLT コーディネーター会議 議事録

日 時：2021 年 2 月 24 日（水）13:00～16:00

場 所：ANA クラウンプラザホテル岡山 19F「宙」

岡山市北区駅元町 15-1 TEL：086-898-2262

出欠

336 複合地区ガバナー協議会 議長	岡村 聖爾	○
336 複合地区 GLT コーディネーター	矢野 敏明	○
336-A 地区ガバナー	酒井 公一	○
336-B 地区ガバナー	金礪 毅	○
336-C 地区ガバナー	池原 堅	○
336-D 地区ガバナー	澤 辰水	○
336-A 地区第一副地区ガバナー	蔵本 守雄	欠
336-B 地区第一副地区ガバナー	平山 智雄	○
336-C 地区第一副地区ガバナー	三島 英揮	○
336-D 地区第一副地区ガバナー	大野 美雄	○
336-A 地区 GLT コーディネーター	橋本 充好	欠
336-B 地区 GLT コーディネーター	内山 茂	○
336-C 地区 GLT コーディネーター	九十九 誠	○
336-D 地区 GLT コーディネーター	椎木 一三	○



次 第

司会：336 複合地区 GLT コーディネーター 矢野 敏明

1. 議長挨拶

336 複合地区ガバナー協議会議長

岡村 聖爾

2. 会議にあたって

協議会議長／各地区ガバナー

3. 議 題

- (1) 今期の活動について
各地区 GLT コーディネーターより報告
各地区コーディネーターより報告がなされた。
- (2) 各研修について……………別紙 第 5 回複合地区 GLT コーディネーター会議議事録参照
 - ①全日本・次世代リーダーシップセミナー、講師育成研究会、
第一副地区ガバナー／ガバナーエレクトセミナー
 - ②ゾーンチェアパーソン研修について……………別紙 ゾーンチェアパーソンガイド参照
資料に基づいて矢野コーディネーターより説明がなされた。
- (3) 次期にむけて
各地区第一副地区ガバナー
各地区第一副地区ガバナーより意見が述べられた。
各地区とも5月もしくは6月にゾーンチェアパーソン研修を実施するとの話があった。

4. 意見交換

FDI 推薦について話がなされた。推薦者：A 地区 1 名 B 地区 1 名 C 地区 1 名
3/10 までに複合事務局より申請書と推薦書を OSEAL 事務局へ提出。

第4回ガバナー協議会『報告事項』

報告者：役職/氏名 MD336 GLT コーディネーター 矢野 敏明

報告事項①	件名	FDI 受講者推薦について
第3回ガバナー協議会で、推薦者については第4回ガバナー協議会時に協議することとなっていたが、希望者申請書と推薦書の提出締切が3/10であった為、受講希望のあった下記3名で決定とさせていただいた。 A地区：2020-2021年度地区GSTコーディネーター 山崎 勝彦 B地区：2020-2021年度地区ガバナー 金礪 毅 C地区：2020-2021年度地区GLTコーディネーター 九十九 誠 【OSEAL調整事務局からのメール抜粋】 講師育成研究会（FDI）のご案内及び受講者推薦のお願いについてお世話になっております。新型コロナウイルス感染症対策のための緊急事態宣言下ではありますが、2021年5月11日から13日東京で実施を予定しております、ライオンズクラブ国際協会主催2020-2021年度「講師育成研究会（FDI）」について、同研究会を担当しますリーダーシップ開発部に代わりご案内いたします。 講師育成研究会は3日間の研修で、クラブ、地区、複合地区レベルの研修を担当できる熟練したライオンズの講師の育成ならびにその数の増強を目的としています。カリキュラムは、研修を行うスキルとテクニックを強化し、研修の質とライオンズの各種指導力育成プログラムの全体的な有効性を高められる内容となっています。通常各会則地域単位で実施しておりましたが、現在の新型コロナウイルス感染症の状況により、先の国際理事会において、今年度会則地域5オセアルでは各言語地域別の開催とすることが決定いたしました。受講者数は20名と設定されております。添付ご案内を確認の上、<u>3月10日（水）までに各複合地区より受講者ご推薦いただきますよう、よろしくお願いいたします。</u>		

第 4 回 8 複合 GMT コーディネーター会議録

開催日時：2020 年 11 月 27 日（金） 15：00～17：15

開催場所：Web 会議

参加者	：GAT 日本全域リーダー	L 中村泰久
	GAT エリアリーダー	L 不老安正
	MD330GMT コーディネーター	L 伊賀保夫
	MD331GMT コーディネーター	L 鈴木善一
	MD332GMT コーディネーター	L 佐藤義則
	MD333GMT コーディネーター	L 高橋克文
	MD334GMT コーディネーター	L 山岸博之
	MD335GMT コーディネーター	L 川野浩史
	MD336GMT コーディネーター	L 真鍋 隆
	MD337GMT コーディネーター	L 佐藤武史
	FWT コーディネーター・世話人	L 伊藤和子
	FWT コーディネーター・世話人	L 笹部美千代

進行:MD333GMT コーディネーターL 高橋克文

挨拶 GAT 日本全域リーダー L 中村泰久

常日頃より GMT としてご尽力頂いていることに感謝致しています。しかし、まだまだ厳しい状況が続いています。特に新しいクラブが日本では 1 つも出来ていません。来期からグローバル・メンバーシップ・アプローチという会員の純増に特化したプログラム、新しいクラブを作るのに特化したプログラムが来年度パイロットとしてスタートし、再来年度からは 35 準地区でスタートします。会員の純増は奉仕のインパクトを高めていくために大切です。ぜひ 35 地区に落とし込んでいって欲しいです。

後ほどオセアル調整事務局より報告がありますが、12 月 16 日名古屋で開催予定の GAT 会議につきましては、皆様の安全安心を考えまして Web 開催に変わりました。しかし、お一人 5,000 円の登録料の内 2,000 円は Web 会議開催の経費として使わせて頂きます。

GAT エリアリーダー L 不老安正

新型コロナウイルス第 3 波ということで会員増強が厳しい状況です。10 月末現在で 106,606 名子会員を除くと 84,400 名と今後これが 80,000 名を切るようになってはいけません。

12 月を過ぎると会員のリテンションにも力を入れていかなければならない。

地元九州の地区ガバナー公式訪問に同行したが、地区ガバナーから会員増強に付いて発言されない。地区コーディネーターとゾーンチェアパーソンに直接聞いてみたが GAT の情報が伝わってこないと言っていた。

また、今年度は MD330、MD333-C、MD337-B、が落ち込んでしまっている。全体では 8 地区がマイナスになっているので、今、頑張らないと取り返しが付かなくなる。

議 題

1.各複合地区の現況、予定について

会員増強について

GAT 日本全域リーダーL 中村泰久

MD332-F と MD333-B の 2 準地区について、準地区の構成である 1,250 名 35 クラブのどちらかが割り込むと翌月から移行地区という取り扱いになる。アメリカの例などでは、一度移行地区になってしまうとモチベーションが下がってしまい準地区に戻れなくなってしまう。

日本の GMT としてそういう地区を具体的にどうサポートしていくのか皆さんの意見が欲しい。

（この件について、後半に時間が作れば話し合いの時間を設ける事とし、次回も継続的に話し合いのテーマとすることを確認した）

GAT エリアリーダーL 不老安正

GAT で一番大事なのは会員の増強です。地区単位でリテンションしていただき更に増強する。地区ガバナーは GAT のファシリテーターであるから会員の情報について話し合いを重ねて欲しい。

高橋克文 MD333GMT コーディネーターより、配布資料に基づき 10 月末日の会員動向の説明の後各 MD の現況報告に移った。

伊賀保夫 MD330GMT コーディネーター

空白地域の共有をして皆さんの意見を聞いている。A 地区はクラブ支部エクステンションとともに活発であり、12 月中にクラブ支部を 3 つ誕生させ 3～40 名の会員増強につなげる。また、年明けには 2 つのクラブを結成に向け準備中である。

空白地域の考え方について、地図上の空白地域を埋めていくという考え方と、現在 3 クラブしかないゾーンが 2 ゾーンある。そのゾーンに 2 つの新規結成クラブを配置してすべてのゾーンが 4 クラブ以上になるように計画をしている。MD としても純減を年度内にプラスにして行く。

鈴木善一 MD331GMT コーディネーター

空白地域の割り出しはしたが、地区ガバナーとの話し合いがコロナの影響で出来ていない。提供された最新の情報や数値は地区へ提供をしている。

佐藤義則 MD332GMT コーディネーター

MD332 で FWT は一貫して日本レベルからクラブレベルまで同じ活動が浸透しているが、GLT・GMT は場所、場所で色々な考え方でバラバラに動いているので、クラブまで浸透させる統一プログラムを検討して実施している。

MD332 には長期計画委員会という全地区ガバナーが参加構成する委員会があり、前回の会議にて空白地域の地図を含む資料を提供したところ大いに興味を持たれた。

中村泰久 GAT 日本全域リーダーから 332-F へ GMA プログラムを導入したい旨を伝えてあるが反応が無い。

高橋克文 MD333GMT コーディネーター

11 月 5 日に対面で MDGMT 委員会を開催した。各準地区の現況報告に続いて、空白地域の話し合いに移ると、MDGMT 委員である第一副地区ガバナーからは、自分の地区の空白地域が分かり具体的な計画の準備にかかれるとの発言が相次いでいた。

山岸博之 MD334GMT コーディネーター

11 月 2 日に MDGMT 会議を開催会員増強についてどのようにするかを話し合った。しかし、地区ガバナーが会員増強に対しての強い意志がないと実現しない。MD334 の会員増強目標に対して達成率が 28%であるので、目標の達成に向けて、GMT チーム一丸となり、地区ガバナーが強い指導力を発揮して欲しい。

川野浩史 MD335GMT コーディネーター

MD335 は会員増強を各地区頑張ってくれている。空白地域の一つに地区ガバナーの出身地も含まれており、その地域に新クラブ結成プロジェクトチームが結成したとの報告も受けている。また、キャビネット会議で空白地域の報告をしたところ、この空白地域で災害が起こったときに、どこのクラブがカバーするのかと投げかけたら、アラートの観点からもこの空白地域を何とかしなければならないと受け止めてくれた。

そして、国際協会を通じて紹介されたライオンズに興味を持たれているという方が無事年明けに神戸地区に入会することになった。国籍はパキスタンで、神戸周辺に多くのパキスタンの友人がいると言うことで、先々同国の仲間とクラブを結成したいと言うことである。

MD335-B にはリジョンが 12 あるが、解散しそうなクラブがリジョンに 1 つか 2 つあるという状況を把握した。そのことから、解散クラブを思いとどめるために GMT は全力で当たっている。解散決議をクラブの理事会にかけたクラブもあるが、半数が反対して存続し、クラブ運営を改革し会費を下げられた事でアクティビティ参加者からの入会者に繋がったとのうれしい報告もあった。

真鍋隆 MD336GMT コーディネーター

10 月末日で会員純増 70 名ですが、準地区によって差が出ています。四国では、コロナ不景気の影響で退会していく会員が多くいます。そのことからクラブ独自で、賛助会員等の対応と国際協会へも休会など席を残せる対応を要望しています。

広島では 11 月にスペシャリティークラブを 4 クラブ結成することが出来そうです。

準地区コーディネーターを通して、各クラブへ適正な会費の設定などを投げかけて、各クラブのやり方で盛り上げて欲しいと伝えている。そして 6 月末には地区ガバナーの目標を達成できるように協力していきたい。

佐藤武史 MD337GMT コーディネーター

MD337 では、退会者を減らす事を目標にしている。E 地区では独自の政策があり、アスクワンならぬアスクツールを実施している。また同時に退会防止を強く謳っている。また、熊本地区の災害時に熊本の多くのメンバーが支援している記録映像を、会員募集の動画として編集し作成したことでとても高評価を得ているので、年明けあたりから成果が出てくると思われる。すでにクラブ支部やレオクラブの結成準備の報告を受けている。

伊藤和子 FWT コーディネーター東日本世話人

長澤 GAT エリアリーダーから、コロナ禍ではあるが、精力的に地方を回っていて、行く先々でかなりの手応えを感じている。GMT の協力もあり、クラブ支部が順調に結成されている。

2.各地区のライオンズクラブ空白地域の発表

伊賀保夫 MD330GMT コーディネーター

前回提出した空白地域地図を ABC の各地区で共有している。元々クラブが存在していない地域とクラブ解散により出来たという 2 つの種類がある。解散により空白となった地域に新たにすぐに新クラブを結成することは難しいが、支部の結成やアクティビティでカバーするなど考えている。

空白地域の調査から、リジョンやゾーンの問題が見えてきているので、3 クラブで構成されているゾーンには、2 つの新しいクラブ結成も準備しているが、クラブ支部からのクラブ昇格も期待できる。

鈴木善一 MD331GMT コーディネーター

北海道は 179 市町村で、クラブの無い地域が 70。以前あったが解散して空白になった地域が 25 含まれている。

佐藤義則 MD332GMT コーディネーター

空白地域という非常に良いテーマを頂いたと思っている。複合と準地区では、今までこのような資料は目にしたことは無く、新たな刺激になったようだ。今後空白地域に支部を結成して活動を広げていきたいとの意見も出てきた。

高橋克文 MD333GMT コーディネーター

333-A 地区新潟県は現在のところ空白地域は無いとの返事もらっている。

地区ガバナーと地区 GMT コーディネーターが力を併せて調査をしたものを MDGMT 委

員会で第一副地区ガバナーに示せたことが新しい刺激になった。ぜひガバナーチームで継続的にデータの更新と共有を進めて欲しいと伝えている。

山岸博之 MD334GMT コーディネーター

愛知県には空白地域は無い。他の地域からは、町のところにクラブが出来ていないところがある。会員数の少ないクラブにどう支援をして行くかも課題である。

また、県域をまたいで会員の紹介をし合って行くという情報交換も重ねてクラブの足掛かりを作っていく。

川野浩史 MD335GMT コーディネーター

大阪南部の阪南市が空白地域になっている。大阪南部は多くの老若男女が集う有名なだんじりがあるが今年はコロナ禍で全面的に中止となり、会員増強も苦戦している。

真鍋隆 MD336GMT コーディネーター

四国の高知・徳島には、まだ村が 5 つ残っている。過疎地域ではクラブ結成は難しいので、支部結成を促している。ライオンズクラブへの入会のメリットに多くの仲間との出会いを求めている会員が多く、小さなクラブより大きいクラブへ 1 時間以上かけて通っている人もいる。また、地域愛でクラブ支部を作って地域に密着した奉仕をしようと活動していることも耳にしている。また、市町村合併により解散したクラブもある。

佐藤武史 MD337GMT コーディネーター

沖縄は離島が多く、全てを把握することは難しい。鹿児島は離島にもクラブが存在している。長崎も離島が多い。今年度調べたこの空白地域をどう捉えるかは準地区ごとの課題にして欲しい。特に第一副地区ガバナーに引き継ぎして戦略をたてるかを検討して欲しいと話している。

GAT 日本全域リーダーL 中村泰久

空白地域を調べて、そこにどうクラブがサポートするのが重要な部分です。地区によっては以前空白地域にクラブがあったことも聞いています。時の地区ガバナーと意見がぶつかってクラブ解散してしまったり、会員同士の感情のもつれで解散してしまったりしたクラブもあるようです。空白地域内で、元ライオンズのメンバーがどちらのクラブにも入会されていないという方もいるようですので、その方達へのアプローチも GMT コーディネーターで知恵を出して行って欲しい。

MD335-B 川野コーディネーターの地区が、昨年度も日本トップクラスの純増をしてくれています。大阪・和歌山地域の独特な方策もあるのではと思いますので、皆さんにご紹介下さい。

川野浩史 MD335GMT コーディネーター

前地区ガバナーが頑張ってくれたおかげです。

今年は準地区の GMT 会議に Web で参加して情報を収集しています。特に大阪中心部に

20 名を切るクラブが多数あり、ゾーンチェアパーソンを選出できないリジョンの再編成も課題に上がっている。

GAT エリアリーダーL 不老安正

昨年多くのクラブ解散が起こった。クラブが無くなった地域にいかに関係を結成していくのが課題である。

3.クラブ支部調査報告について

第 1 四半期の調査結果について資料に基づき説明をした。また、FWT とライオン誌日本語版と資料を共有していくことを確認した。

4.GAT 感謝状について

不老安正 GAT エリアリーダーより、国際会長と GAT 委員長連名の感謝状について説明があり、世話人の MD333L 高橋に配分と基準について一任した。

高橋克文 MD333GMT コーディネーター

原則 1MD に 5 枚、特に功績のある会員増強の対象に渡るように各 MD コーディネーターへ依頼をした。

5.GMA プログラムの導入について

GAT 日本全域リーダーL 中村泰久

今年度移行地区になり得る可能性がある地区がいくつかあるが、これを GMT としてどうサポートして行くのか。

地区ガバナーが移行地区回避チームを構成して対応するなど、来期から始まるグローバル・メンバーシップ・アプローチのプログラムの中にもあるが、地区ガバナーを筆頭に、実際に行動できるメンバーでチームを作り、この危機的状態から脱出するか、また、MD のコーディネーターがどのようなサポートをするのか。厳しい地区にとっては、地区ガバナーと地区の皆様が一生懸命やられていることは重々承知している。

しかし、外から見た目でもサポート出来ることがあると思われるので、各 MD コーディネーターから、意見を聞かせて欲しい。

また、次回以降も継続的に議題として欲しい。

川野浩史 MD335GMT コーディネーター

非常に突飛だが、これだけ Web が発達しているということは、地区の枠を超えて離れた地区(県)と一緒にやるということは出来ないのだろうか。

ふるさと納税のように、他県に住んでいるが、Web で参加して、会員減少地区の会員になるのはどうか。

GAT 日本全域リーダーL 中村泰久

地区を越えての会員は現状では難しいと思いが、疲弊している準地区と会員の多い準地区が交流を持ち刺激し合うことも考えています。

佐藤義則 MD332GMT コーディネーター

ご心配をお掛けしています。対象地区とはガバナーチームと話し合いをしています。特に人数の少ないクラブでは、なかなか他の人を受け入れられないという現象が起きています。

また、GMA で一体どんなことをするのだろうと、なかなか胸襟を開いてくれません。私自身もどう進めていったら良いのか迷っています。どなたか良いアイディアを下さい。

日本のライオンズクラブにとって重要な課題であるので、次回 GMT 会議にプランを持ち寄り継続議題とする事を確認した。

6.その他

次回 GAT 進捗状況調査報告の日程について

- ・複合と準地区へ 12 月中旬に報告事項の提示
- ・準地区から複合への提出は年明け 2021 年 1 月初旬
- ・複合地区から中村泰久リーダーへは 1 月中
- ・2 月にまとめの作業
- ・カジット GAT 委員長へ提出 2 月 15 日

35 地区の会員数をオセアル調整事務局で月次統計表を作成し、今後の移行地区等の状況が理解できるようにして行く事を確認した。

感想意見

伊藤和子 FWT 東日本 MD 世話人

GMT の緻密な資料とクラブ支部調査の資料を頂き勉強になりました。また、中村 PID、不老 PID から貴重な情報を頂きました。今後も FWT を宜しくお願いします。

笹部美千代 FWT 西日本 MD 世話人

毎回 GMT の会議に参加する度新しい発見があります。前回のライオンズクラブの無い空白地域の資料を FWT の会議に情報共有出来たことで、クラブ支部作りの資料として活用していくように各コーディネーターに依頼した。FWT ではこの 3 年間で多くの支部を作ってきたが、ただ作るだけでは無く、出来た支部がどのような活動をしているのか、そして親クラブがどう変わったのかを調査した資料を基に各準地区に情報提供し、次のクラブ支部作りに繋いでいます。

総括

GAT エリアリーダー L 不老安正

時間を若干超過したが中身の充実した会議でした。次回は 2 月の会議ですので 1 月末の会員数が確認できると思います。会員増を期待しています。

GAT 日本全域リーダー L 中村泰久

ライオンズクラブにとって奉仕を拡大していくためにこの GMT が大切です。日本のライオンズにとって非常に危険な下期の 6 ヶ月間になっています。皆さんの知恵で、各地区、各クラブをサポートして頂ければと思っています。

次回開催日時 2021 年 2 月中旬より 3 月初旬の間に開催予定

Web 会議議事録作成 MD333GMT コーディネーター L 高橋克文

第 5 回 8 複合 GMT コーディネーター会議録

開催日時：2021 年 2 月 19 日（金） 14：00～15：10

開催場所：Web 会議

参加者：GAT 日本全域リーダー L 中村泰久
GAT エリアリーダー L 不老安正
MD330GMT コーディネーター L 伊賀保夫
MD331GMT コーディネーター L 鈴木善一
MD333GMT コーディネーター L 高橋克文
MD334GMT コーディネーター L 山岸博之
MD335GMT コーディネーター L 川野浩史
MD336GMT コーディネーター L 真鍋 隆
FWT コーディネーター・世話人 L 笹部美千代

欠席者：MD332GMT コーディネーター L 佐藤義則
MD337GMT コーディネーター L 佐藤武史

進行:MD333GMT コーディネーターL 高橋克文

挨拶 GAT 日本全域リーダー L 中村泰久

2 月 14 日現在で-118 名キャンセル 19 クラブと日本は大変厳しい状況になっています。
現在の状況を踏まえて有意義な会議をお願いします。

GAT エリアリーダー L 不老安正

皆さんからコロナの状況を聞いて非常に厳しい状況下にあると承知している。クラブの
周年行事や例会開催に支障を来している事は聞いている。特にクラブが解散した地域は、
会員数の減少が顕著である。

GAT エリアリーダー L 長澤千鶴子

今期残すところ 4 ヶ月コロナ禍の中で活動範囲が限られていて中々活動でき
ませんが頑張ってください。FWT は 22 日に第 3 回の会議を行います。子ども未
来古本募金も順調に伸びていますし、現在 20 支部結成の報告を頂いていますが、
30 を目標に進めています。残り 4 ヶ月 GMT としっかり連携して行きたいと思っ
ます。

議 題

1. 各複合地区の現況、予定について

（地区目標達成に向けた方策について、MD 内の各地区の地区目標を達成する
ために、残りの半期をどのように活動していくのか？）

MD330GMT コーディネーターL 伊賀保夫

3 人の地区ガバナーと現状とこれからの取り組みについて話し合ってきました。330-A 地区は 1 月 31 日時点で、-197 名、330-B が +16 名、330-C が -14 名となっていて、330-A が大きく足を引っ張る形になってしまっている。

例年ですと、この時期は新入会員が 400 名、退会者が 300 名、+100 名位を推移しているのだが、今年は入会者が 200 名、退会者が 400 名となっている。

特に 330 は、今期 6 クラブが解散してしまった。

各地区も退会防止策として、地区会費の減免を行ったが、各クラブは年会費を下げて会員の負担減につなげるところには至っていない。

330-A 地区は 3 つのクラブをエクステンションする計画がある。1 つ目は青少年育成を目的にした PTA を中心にしたクラブ、2 つ目は、現ガバナーはカレーが好きと言うことでカレーライオンズクラブを作ろうと、3 つ目は杉並のクラブが若手を中心としたクラブを作ろうとしています。

また、空白地域を活用して新しい戦略もあるが、地域で地縁や仲間達が活動目的を絞ったスペシャルティクラブを作っていくことが、今はまだ主流になっている。そして、少ない会員数のクラブへの支援も課題であり、コロナの影響も会員数の増減に影響している。

330B は現在純増になっているが例年の数には近寄っていない。また、A 地区はクラブ支部も活発であるが、B と C 地区はクラブ支部への理解が浸透していない。そして、ステータスに関しての意見もあり、会費を下げることに抵抗があるのも事実である。地区ガバナーはステータスも大事だが、会員数の減少を危惧していて、食事込みの年会費から食事は自由にした会費も提案している。

330-C 地区は、会員維持中心の運営をしているが、浸透が弱く退会者が減る様子がない。また、会費の値下げとステータスについて、例えば LCIF へ多額の寄付をした会員について、日本独自のプロトコールを制定するなどして、会議での上席を用意するなど提案している。

MD331GMT コーディネーター L 鈴木善一

北海道は地区の範囲が広く、細かな伝達が難しくアンケートより家族会員についての情報がうまく伝わっていないことがあり、添付の様な周知資料を作成し議長、地区ガバナー、地区 GMT コーディネーターと協議し利用いただければと送付した。

現況は残念な報告ばかりで、現在のところ何をするのか決まっていない地区が多く、これからやりたいや、GAT 会議で横の連携強化し進めたいなど具体的ではない。

決まっていることは、A 地区で 3 月 17 日に会員 100 名で GMT・GLT・次世代リーダーシップ委員会と合同で会員向けのセミナーを開催予定で、会員増強と会員維持についての講演をすることになっている。他の地区は、諮問委員会で会長向けに随時会員増強と維持についてのセミナーを開催している。

複合 GAT 会議で複合議長から各準地区へ会員維持の協力を依頼していこうと考えている。

MD333GMT コーディネーターL 高橋克文

A 地区の地区ガバナーは、今後の下半期の指針を、コロナ禍による退会防止と、会員維持をめざし、次期へつなげる会員増強への種まきを通して、コロナ禍だからできるアクティビティーを生み出して行きたいとのこと。コロナ禍だから、できないのではなく、新しいあり方と、新しい進め方の考察と実行を意図したいとのこと。

B 地区は会員純増については、クラブ年会費の値下げと新入会員入会金免除を検討している。

新クラブ結成は、2020 年 10 月に 25 名で結成済であり、2021 年の春先には 20 名で結成予定がある。クラブ支部も 2 支部 2021 年春に結成予定である。

空白地区の解消策として J C, Y E G 等のネットワークを活用して若い年齢層の新クラブ、支部作りに努めるとの事である。

また、退会防止策として、クラブ内でコロナ休会会員制度を作り、年会費を最低限度の額にして籍を残して貰う事を検討しているとのこと。

C 地区は、第 3 回キャビネット会議で、地区内の現状を説明するとともに、各ゾーン・チェアパーソン及びキャビネット構成員等に会員増強・支部の結成・退会防止を依頼していくとのことである。

D 地区は、コーディネーターの経験から、とにかく声掛け運動をして行くとのことで、「ライオンズに入会しませんか？」と声をかけるとのこと。

E 地区は、昨年 12 月に 1 クラブを結成しているが、会員増強が今ひとつ伸び悩みである。コロナ禍で思い通りに活動できていないが、全クラブの会長に電話して会員増強のお願いを伝えたとのこと。

空白地域につきましては 茨城県では結城市にクラブがなく、現在新クラブの結成準備が始まった事を確認している。

MD334GMT コーディネーターL 山岸博之

皆さんの地区と同じように、コロナ禍で各地区、リジョン、ゾーン、クラブのモチベーションが下がっている。

地区目標に付いても色々な活動が思い通りに出来ない中で、複合議長からの強いメッセージが望まれることから、議長と GMT コーディネーターの連名で会員増強のお願いを各クラブ会長に通達した。

1 月末新入会員は 647 名退会者が 676 名と会員数の下げ止まりが収まらないというのが現状である。解散クラブの情報もあるが、クラブ支部の結成準備が進んでいるとの朗報も届いている。

一方で、家族会員の大量退会も耳にして、家族会員を巻き込んだ奉仕活動のあり方も提案していく必要がある。また、ライオン誌で、クラブ支部の特集がされている。この特集記事を広めて多くのクラブに理解を求めていきたい

い。

コロナ禍で地区ガバナーの情熱が下がり気味である。GAT からの激励が必要だと考えている。

MD335GMT コーディネーター L 川野浩史

それぞれの地区コーディネーターとヒアリングをしてきました。

一部地区ガバナーからはコロナの影響で、イベントやアクティビティ共に出来ない現状であり、クラブの活動も停止したままになっている。

A 地区、神戸地区は震災からかなりの年月が経っており、当時から比べると 50 クラブが解散し、現在は 110 クラブで活動している。昨年度純増で全国 5 位になったことが励みとなり、今年もなんとかして純増とクラブ解散を無くすという意気込みであった。今後は、大きな集まりが出来ないことから、クラブ訪問を増やして、こまめな活動をして行くとのことである。

B 地区、大阪、和歌山地区は昨年大きな純増を果たしている。先月末で-102 名ということで、3 月にアスクワン賞をクラブ会長対象に行うとのことである。4 月は家族会員増強キャンペーンを、5 月は、正会員増強月間としてキャンペーンをする。6 月は、退会 0 名のクラブを表彰する計画を掲げて準備をしている。

C 地区、滋賀、奈良、京都地区、永田国際理事候補者がいる関係かプラスで推移している。ZOOM 例会など年配のメンバーには難しいが、個別で対応している。

また、地元の放送局とタイアップして、ライオンズの PR も計画中である。

D 地区、兵庫県の西部と北部地区は、電話やメールでそれぞれの状況を伺っている状態である。クラブ支部もコロナの影響で結成が伸ばし伸ばしになっている。コロナが収まれば、入会 5 年未満の会員を集めて、総決起大会を予定している。そんな中、子ども食堂やフードドライブへの食料支援を金銭アクティビティとして行ったり、コロナ対応している病院へ寄付金を集めて支援しているようである。

また、空白地域の温泉地区には、GoTo で行くはずであったが現在までに行けていない。

GAT 日本全域リーダー L 中村泰久

MD335-B 地区について、例年会員純増で素晴らしい成績を残されているが、今年の今までのところかつて無い数字に見えるが、何か理由があるのか。

MD335GMT コーディネーター L 川野浩史

12 月末、半期会費のタイミングもあり、家族会員が多く退会した。正会員の退会者は増えていないので家族会員の入会のさせ方に問題があったのかと思う。

2. クラブ支部調査報告について

クラブ支部並びにスペシャリティ支部調査報告

事前に配布した資料を各参加者が熟読して、各地区のガバナーとコーディネーターに配布して欲しい。

3. GAT 感謝状について

各 MD 必要枚数の確認

不老 GAT エリアリーダーより GMT 部門用として世話人が 50 枚預かっている。原則各複合地区に 5 枚ずつ割り当てるが、残り 10 枚について各複合地区コーディネーターと調整して複合地区事務局へ郵送する。

GAT エリアリーダー L 不老安正

残りの配分に関しては、頑張って数字を残したところに配布して欲しい。

畠山オセアル調整事務局員

世話人が預かっている感謝状の数よりも多くの要望があれば、オセアル調整事務局が管理する予備で対応することも出来る。コロナ禍で会員増強に貢献した人へ励ましに使って欲しい。世話人が配分後に、複合地区コーディネーターが直接申し出欲しい。

4. その他

- ・会員数調査と MyLCI との誤差について

MD330GMT コーディネーター L 伊賀保夫

330-ABC 全て数字がズレているので、MyLCI のインサイトから確認した。

12 月と表記されている数字が 330-A は 9 月末と同じ数字だった。また、330-B は 8 月末日がこの数字、そして、330-C は 9 月の数字と同じだった。

サバンナの数字は 6 月末の数字がズレたままで 1 年間ズレた数字の場合があるが、MyLCI の数字は正確であると承知している。

- ・GMA プログラムについて

GAT 日本全域リーダー L 中村泰久

2018 年に NAMI が会則地域 1 と 2 でスタートして概ね成功したと評価され、他の会則地域もパイロット地区としてスタートすることになった。

目的は、「新クラブの結成」「新入会員を迎えて活性化をはかる」「素晴らしい奉仕をして仲間との親睦をはかる」「会員の純増と、正規クラブの結成に特化したプログラム」である。現在は、地区ガバナーが声がけをして、各クラブが会員増強をするという形。足で稼いで人と会ってお願いしをして入ってもらおうというパターンだが、このプログラムは、地区で GMA チームを作って、地区の組織として会員純増と新しいクラブの結成を行っていくというものです。2021-2022 はパイロット地区からスタートして 2022-2023 年からは全世界で正式にスタートする。

8 複合内で自ら GMA パイロットに手を上げた地区が 6 地区ある。330-A 地区、331-A 地区、332-A 地区、334-A 地区、335-B 地区、335-C 地区である。この 6 チームと GMA を進めていくために GMA 特命リーダーを一人置くことにしている。

現在第一副地区ガバナーが地区目標を国際協会へ報告している時期ですから、その目標数字とリンクして、会員純増、新クラブ結成、退会者数の設定をして行く事になる。地区内チームのメンバーは、しっかりと活動を理解してやって頂ける会員を指名する事としてプロトコールにはこだわらない。

次に、GMA には 4 つのステップがある。1. チームを作る 2. 地区分析による目標設定 3. 行動計画を作成する 4. 成功をおさめる。この 4 つのステップは来期が始まる前の 6 月までに全てのワークショップを終わらせて来期スタート出来る準備に掛かる。

来期の GAT として MD コーディネーターが GMA チームをサポートして行って欲しい。

来期の GATMD335 コーディネーターについては、3 月初旬にエリアリーダー会議を開催して人選をして行く。今後次期 MD 議長が内定していれば、推薦依頼をして行くことになるので報告しておいて欲しい。

MD336GMT コーディネーター L 真鍋 隆

途中会議を抜けて申し訳ない。

昨日来年 60 周年を迎えるクラブに 4 名の入会式があって参加してきた。兼ねてクラブの事務局員はライオンズクラブを熟知しているので、賛助会員などの会員になってもらえないか各地区に依頼していたが、このクラブでは正会員として入会してもらえた。

今のところ MD336 は、純増で推移しているが、気を緩める事無く FWT と協力して行きます。

講評 FWT コーディネーター・世話人 L 笹部美千代

本日の会議に参加して、家族会員の減少の報告があり寂しく感じている。FWT は家族とともに奉仕活動を、そして、次世代に繋ぐ支部作りをと、目標に向かって活動しています。この様な厳しい状況下ではありますが、GMT と共に協力して活動して参りたいと思っています。どうぞ宜しく。

GAT エリアリーダー L 長澤千鶴子

各複合地区のコーディネーターからの報告を受けて、素晴らしいリーダーシップを取ってくれていてうれしいが、その指導が準地区コーディネーターと各クラブに降りて伝わっているのだろうか。FWT には支部を作りたいと相談が多くあり、地区やクラブへ訪問している。そして、その機会の中から多くのアイデアも頂く、それを組織を使って地区やクラブへ伝えている。

今後も後 4 ヶ月ではあるが GMT と協力して頑張っていきたい。

GAT エリアリーダー L 不老安正

本日の報告を受けて、厳しい状況の中で皆頑張ってくれている。

日本は、12月と6月に多くの退会者が出るので心配している。

今期の残り4ヶ月ではあるが、なんとしても会員増強、退会防止に尽力願いたい。

GAT 日本全域リーダー L 中村泰久

本日の会議が国際協会のコネクトの問題で開催時間が遅れたことを国際協会に強く申し入れをしておきます。

年度末を迎える前に、5月6月と退会防止策について準地区ガバナーとコーディネーターを交えて意見交換して具体的に計画を立てて備えて欲しい。

次回開催日時 2021年5月下旬より6月初旬の間に開催予定

議事録作成 MD333GMT コーディネーターL 高橋克文

336複合地区 GMT (2020年12月末現在) 報告書

GMTコーディネーター 真鍋 隆

	A 地区	B 地区	C 地区	D 地区	MD336
2016年6月末日会員数	6,105	3,392	3,442	3,391	16,330
2017年6月末日会員数	6,171	3,143	3,376	3,200	15,890
2018年6月末日会員数	6,013	3,069	3,340	3,042	15,464
2019年6月末日会員数	5,793	2,921	3,212	2,918	14,844
2020年6月末日会員数	5,518	2,775	3,069	2,820	14,182
前年度期首比	-275	-146	-143	-98	-662

2020年7月1日～2021年6月30日までの 会員増強計画

2020～2021年度 ガバナー氏名	A 地区 酒井 公一	B 地区 金礪 毅	C 地区 池原 堅	D 地区 澤 辰水	MD336合計
	目標	目標	目標	目標	目標
	実績	実績	実績	実績	実績
増強計画(7～9)四半期	50 人 (95 人)	100 人 (57 人)	91 人 (107 人)	40 人 (77 人)	281 人 (336 人)
退会見込み者数	40 人 (109 人)	29 人 (51 人)	77 人 (59 人)	50 人 (51 人)	196 人 (270 人)
増強計画(10～12)四半期	50 人 (92 人)	100 人 (29 人)	91 人 (49 人)	50 人 (47 人)	291 人 (217 人)
退会見込み者数	40 人 (70 人)	29 人 (60 人)	77 人 (40 人)	45 人 (39 人)	191 人 (209 人)
増強計画(1～3)四半期	50 人 (人)	100 人 (人)	91 人 (人)	50 人 (人)	291 人 (0 人)
退会見込み者数	40 人 (人)	29 人 (人)	77 人 (人)	40 人 (人)	186 人 (0 人)
増強計画(4～6)四半期	40 人 (人)	100 人 (人)	93 人 (人)	40 人 (人)	273 人 (0 人)
退会見込み者数	60 人 (人)	29 人 (人)	79 人 (人)	44 人 (人)	212 人 (0 人)
会員増強計画 計	190 人 (187 人)	400 人 (86 人)	366 人 (156 人)	180 人 (124 人)	1136 人 (553 人)
退会見込み者数 計	180 人 (179 人)	116 人 (111 人)	310 人 (99 人)	179 人 (90 人)	785 人 (479 人)
エクステンション予定	クラブ 人	0 クラブ 0 人	3 クラブ 45 人	0 クラブ 0 人	3 クラブ 45 人
会員純増目標 合計	10 人	284 人	101 人	1 人	396 人

会員増強計画に 対する方法	ASKI運動の徹底 新会員キットの配布 会員増強セミナーを実施し、正 会員・クラブ支部増強を促し、 退会防止のお願いをする	今年度の会員増強は190人、 退会者数180人と考えていま す。コロナの影響もあり苦戦を しておりますが、GMT.FWT委 員長及びコーディネーターと 共に年度未迄、総力で頑張 り、なんとしても6月末にはアラ ス10名を達成します。	地区会員増強について今年 度366名、退会者見込310名と して、内訳は新クラブ(スペシャ ルクラブ3、支部クラブ3、各ク ラブ期首代議員の新会員、女 性会員50名)を四半期ごとに 目標を設定GMTコーディネー ター、RC、ZC中心で諮問委員 会に参加し周知徹底を図って いる。追伸:7月～9月/未会員 死亡者6名	今年度はコロナの影響で退会 者が増えるかもしれないが、各 クラブのご意見を聞き、1人でも 多く会員増強できるようにアク ティビティを通じて一般の方に もライオンズクラブをもっと知っ ていただけるように活動してい ければと考えております。	各ガバナーの目標を達成する為 に支部作りや女性会員増強に チャレンジして下さい。又、退会防 止には「会員種別」を活用し、ガ バナー・地区役員・地区委員・ク ラブ会長・クラブ会員委員長が責 任をもって、クラブの為に会員増 強・維持に真剣に取り組んで下さ い。
------------------	---	---	---	---	--

日本ライオンズクラブ クラブ数・会員数

2021年1月末現在 国際本部集計

*増減及び入退会等は期首からの累計

	クラブ数	新結成	解散	クラブ数増減	会員数	入会者数	退会者数	会員数増減	男性会員数	女性会員数	女性の割合	家族会員(子会員)	子会員の割合	男性子会員数	女性子会員数	子会員の除く会員数
330-A	192	0	6	-6	5,792	214	411	-197	4,196	1,596	27.6%	1,476	25.5%	491	985	4,316
330-B	153	0	1	-1	3,892	155	139	16	3,272	620	15.9%	366	9.4%	108	258	3,526
330-C	78	0	0	0	1,940	49	63	-14	1,605	335	17.3%	248	12.8%	80	168	1,692
330MD	423	0	7	-7	11,624	418	613	-195	9,073	2,551	21.9%	2,090	18.0%	679	1,411	9,534
331-A	72	0	0	0	2,494	97	112	-15	2,033	461	18.5%	363	14.6%	81	282	2,131
331-B	76	0	0	0	2,319	65	76	-11	1,899	420	18.1%	339	14.6%	49	290	1,980
331-C	46	0	1	-1	1,674	78	82	-4	1,360	314	18.8%	269	16.1%	72	197	1,405
331MD	194	0	1	-1	6,487	240	270	-30	5,292	1,195	18.4%	971	15.0%	202	769	5,516
332-A	58	0	0	0	1,913	76	62	14	1,446	467	24.4%	368	19.2%	75	293	1,545
332-B	50	0	0	0	2,092	50	50	0	1,380	712	34.0%	732	35.0%	139	593	1,360
332-C	56	0	0	0	1,603	58	75	-17	1,145	458	28.6%	421	26.3%	91	330	1,182
332-D	69	0	0	0	2,367	79	94	-15	1,775	592	25.0%	537	22.7%	122	415	1,830
332-E	54	0	1	-1	1,769	54	56	-2	1,417	352	19.9%	297	16.8%	57	240	1,472
332-F	45	1	1	0	1,305	96	53	43	946	359	27.5%	302	23.1%	52	250	1,003
332MD	332	1	2	-1	11,049	413	390	23	8,109	2,940	26.6%	2,657	24.0%	536	2,121	8,392
333-A	71	0	1	-1	2,742	102	106	-4	2,328	414	15.1%	231	8.4%	69	162	2,511
333-B	45	1	0	1	1,446	58	55	3	949	497	34.4%	459	31.7%	118	341	987
333-C	117	0	3	-3	2,944	86	162	-76	2,320	624	21.2%	383	13.0%	136	247	2,561
333-D	49	0	0	0	1,992	125	94	31	1,466	526	26.4%	482	24.2%	107	375	1,510
333-E	80	1	0	1	4,237	200	153	47	2,993	1,244	29.4%	1,353	31.9%	424	929	2,884
333MD	362	2	4	-2	13,361	571	570	1	10,056	3,305	24.7%	2,908	21.8%	854	2,054	10,453
334-A	114	0	0	0	5,617	183	182	1	3,832	1,785	31.8%	1,723	30.7%	351	1,372	3,894
334-B	77	0	0	0	4,044	104	116	-12	2,950	1,094	27.1%	1,188	29.4%	277	911	2,856
334-C	76	0	0	0	3,126	109	91	18	2,661	465	14.9%	337	10.8%	42	295	2,789
334-D	96	0	0	0	5,051	171	187	-16	3,546	1,505	29.8%	1,484	29.4%	264	1,220	3,567
334-E	49	0	0	0	2,418	80	100	-20	1,685	733	30.3%	697	28.8%	166	531	1,721
334MD	412	0	0	0	20,256	647	676	-29	14,674	5,582	27.6%	5,429	26.8%	1,100	4,329	14,827
335-A	69	0	0	0	1,855	64	88	-24	1,477	378	20.4%	141	7.6%	25	116	1,714
335-B	159	0	1	-1	6,689	314	416	-102	4,690	1,999	29.9%	1,714	25.6%	371	1,343	4,975
335-C	105	0	1	-1	3,835	173	126	47	3,152	683	17.8%	366	9.5%	83	283	3,469
335-D	58	0	0	0	1,837	93	69	24	1,449	388	21.1%	252	13.7%	53	199	1,585
335MD	391	0	2	-2	14,216	644	699	-55	10,768	3,448	24.3%	2,473	17.4%	532	1,941	11,743
336-A	140	0	0	0	5,539	221	200	21	4,269	1,270	22.9%	843	15.2%	169	674	4,696
336-B	89	0	0	0	2,748	97	124	-27	2,288	460	16.7%	266	9.7%	51	215	2,482
336-C	83	0	0	0	3,132	171	108	63	2,579	553	17.7%	391	12.5%	74	317	2,741
336-D	88	0	0	0	2,854	134	100	34	2,507	347	12.2%	136	4.8%	19	117	2,718
336MD	400	0	0	0	14,273	623	532	91	11,643	2,630	18.4%	1,636	11.5%	313	1,323	12,637
337-A	114	0	0	0	4,820	206	195	11	3,500	1,320	27.4%	922	19.1%	183	739	3,898
337-B	65	0	0	-1	2,342	105	104	1	1,890	452	19.3%	332	14.2%	65	267	2,010
337-C	75	0	0	0	3,418	130	89	41	2,366	1,052	30.8%	1,055	30.9%	311	744	2,363
337-D	69	1	1	0	2,207	139	140	-1	1,839	368	16.7%	209	9.5%	46	163	1,998
337-E	56	0	1	-1	1,745	45	59	-14	1,405	340	19.5%	256	14.7%	76	180	1,489
337MD	379	1	3	-2	14,532	625	587	38	11,000	3,532	24.3%	2,774	19.1%	681	2,093	11,758
総計	2,893	4	19	-15	105,798	4,181	4,337	-156	80,615	25,183	23.8%	20,938	19.8%	4,897	16,041	84,860



地区健康診断レポート 336 複合地区 2/2021 現在

地区 名	種別/ 月数 *	正クラブ										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ステークス										正クラブ所属ス									
---------	-------------	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第3回8複合地区 GST コーディネーター会議議事録

1. 開催場所 コネクトによる WEB 開催
2. 開催日時 2020 年 11 月 20 日（金） 10:20~12:30
3. 出席者 別表の通り
4. 開会挨拶 世話人 L 浜島清美(MD334)よりごあいさつ
5. GAT 日本全域リーダー挨拶

GST ではコネクトを使った初めての会議ですが、今後はこのコネクトを使い広く会議が行われるようになる。

全国的にコロナウイルス感染者が増えつつあるが、12 月の GAT 会議は大ホールを使い感染対策を万全にして予定通り開催予定である。

6. 協議事項

* MyLion 奉仕報告について

現在の進捗状況について各 MD ごとに発表があった

中村リーダーより、報告をしないと協会では、未報告はアクティビティをしていないクラブと判断されかねない。

日本では Facebook の交流サイトには報告がされているので、MyLion にも報告するよう意見があった。

マーズ局長より、今後の対応についてご意見があり、これからの進め方に

ついて意見交換をした。

* ライオンアカウントの取得について

なぜアカウントを取得しなければいけないのか、改めて丁寧な説明・指導が必要である。

* 地域ニーズ調査について

現在の進捗状況について各 MD より報告があった。

現在のところ、まだ具体的な結果が得られてなく、進行中の MD が多かった。

* アドボカシー活動について

現在の進捗状況について各 MD より報告があった。

「アドボカシー」という言葉ばかりが先行して、中身が理解されていない。

今一度丁寧な説明が必要である。

マーズ局長より、はしかイニシアチブ・手話サークルなどの例を改めて説明を受ける。

後日、資料を配布する予定。

7. 各コーディネーター報告

各 MD の GAT 連携について報告があった。

コロナ禍の中でどんなアクティビティができるか、実際に活動をしてい
れば報告するよう宿題が出された。

8. その他

12月16日 集合時間 10:00

12:30 に閉会した

出席者

GAT 日本全域リーダー（元国際理事）	中村泰久
MD330GST コーディネーター	井田 渉
MD332GST コーディネーター	岸 秀年
MD334GST コーディネーター	浜島清美
MD335GST コーディネーター	江草長史
MD336GST コーディネーター	藤本幸嗣
MD337GST コーディネーター	大西宏治
OSEAL 調整事務局 局長	マーズ佐子
OSEAL 調整事務局	畠山直子

欠席者

GAT エリアリーダー	鈴木誓男
MD331GST コーディネーター	松浦淳一
MD333GST コーディネーター	大高宣靖

報告日 2021 年 2 月 25 日

会議名	2020-2021 ライオンズクラブ国際協会 第 4 回全日本 FWT 会議録		
日 時	2021 年 2 月 22 日 (月) 13:00~15:10	開催方法	ZOOM 会議
出席者	GAT 日本全域リーダー/元国際理事 L 中村 泰久 GAT エリアリーダー (FWT 担当) L 長澤 千鶴子 FWT 顧問 (特別アドバイザー) L 高橋 かず子 333 複合地区 GMT コーディネーター L 高橋 克文【GMT 世話人】		
	複合地区正コーディネーター		複合地区副コーディネーター
	330	L 阿部 かな子 ㊞	330 L 鳥居 真弓 ㊞
	331	L 奥山 久美子	331 L 設楽 幸子 ㊞
	332	L 吉方 裕子	332 L 渡辺 エリ
	333	L 伊藤 和子【東日本世話人】	333 L 若柳 綾子
	334	L 村木 峰子 ㊞	334 L 弓矢 直美
	335	L 笹部 美千代【西日本世話人】	335 L 秋本 久美子
	336	L 有本 みどり	336 L 鶴飼 恵美
	337	L 末松 久子	337 L 斎藤 美代子 ㊞
作成者	335MD 正コーディネーター L 笹部美千代 335MD 副コーディネーター L 秋本久美子		
司会進行	L 伊藤 和子【東日本世話人】		
次 第	1、定足数の確認、議事録作成人及び署名人の指名 2、GAT エリアリーダーL 長澤、GAT 日本全域リーダー/元国際理事 L 中村、FWT 顧問 L 高橋、GMT 世話人 L 高橋よりご挨拶 3、各複合地区正副コーディネーターよりの現況報告 4、GAT 全域リーダー/元国際理事 L 中村より、来期からパイロットとして取り組む GMA についての説明 5、質疑応答 6、総括 GAT エリアリーダーL 長澤 GAT 日本全域リーダー/元国際理事 L 中村 GMT 世話人 L 高橋		

議事録署名人：335 複合地区 FWT コーディネーター/FWT 西日本世話人

笹部 美千代

2020-2021 ライオンズクラブ国際協会 第4回全日本FWT会議録

1、ご挨拶	
GATエリアリーダー L 長澤	7月～12月の報告書を拝見させて頂きました。コロナ禍の中でも頑張っている事、感謝しています。各地区からの報告が終わった後、質疑応答や残りの4か月をどのように動くかを話し合いたいと思います。
GAT全域リーダー L 中村	コロナ禍の中FWTの皆様には、奉仕活動や会員増強のクラブ支部結成等ご尽力を頂き感謝申し上げます。会員状況は非常に厳しい中2月14日現在-18名の純減、9クラブがキャンセルとなっています。この後5月6月と皆様のより一層のご尽力をお願いします。 GMA（グローバルメンバーシップアプローチ）が来期よりパイロットとして始まります。パイロット地区として330A・331A・332A・334A・335B・335Cで取り組んで頂きます。会員の純増と正規クラブの結成に特化したプログラムです。2022年7月から正式に全地区で開始となります。成功例となるように打合せが行われています。改めて報告出来ればと思います。
GMT世話人 L 高橋	GMTの報告1月末現在8複合全体で-156名純減、去年1月では1181名プラスでした。去年の入会者5777名今期4181入会で約1600名ほどの差があり、退会者はほとんど変わらずという状況です。 クラブ支部とスペシャリティ支部の状況をデータ化しましたので、FWTと情報共有をしながらお互いに助け合いながらヒントを得ながら進めていきたいと思っています。
FWT顧問 L 高橋	奥山コーディネーターからのファクスで報告を拝見しました。西日本より東日本が少し遅れているように思います。古本募金などの活動も拝見しています。
2、各MD正副コーディネーターによる現況報告	
・各MDからの事前提出報告書でのクラブ支部結成数 ・下半期の活動および達成目標について ・各地区コーディネーターとの会議状況等 ・現在の悩みごとや質問など	
330 (代) L 伊藤世話人	クラブ支部4支部、クラブエクステンション1クラブ、鳥居コーディネーターからも責任において1支部結成するとの報告。 B地区C地区のガバナーがFWTへの協力があまりなく悩んでいる。中村GAT全域リーダーに後程ご意見を伺いたいと思います。 会議は1回のみオンラインで開催。
331 L 奥山久美子	支部1支部結成。MD会議を行い状況確認を行います。 古本募金はC地区が活発に行っています。 セミナーでは、女性会長12名で会議を行いました。来期も続けていき組織づくりを行っていききたいと思います。帯広でのライオンズへのニーズを模索していきたいと思っています。

2020-2021 ライオンズクラブ国際協会 第4回全日本FWT会議録

332	L 吉方裕子	2月16日第3回Web会議を行いました。定期的に会議を行うことでコミュニケーションをとっています。 ヘッドネーションでは、小中高校・専門学校でポスターを展示しています。ある高校では、学生がテーマとして取り組んでいると聞いています。 また、レモネードスタンドではなくリンゴの地域でありますのでアップルスタンドの活動を行っています。古着でワクチン支援活動も行っています。 支部づくりでは弱いところもありますので、下半期頑張っ参ります。
	L 渡辺エリ	全て話して頂いていますので、ございません。
333	L 伊藤和子	クラブ支部結成上半期5支部結成、下半期4～5支部見込みです。また、E地区におきまして支部からクラブへのエクステンションがなされました。 会議は9月・11月は対面、その後はグループラインを活用して情報共有を行っています。MDGAT会議は3回開催されています。 76支部の状況把握を行い、活動が出来なくなっている支部への支援を進めています。
	L 若柳綾子	E地区でのクラブ支部は糖尿病をサポートする支部が出来ています。エクステンションについては数年前から考えており、SNSを通して声を掛け合っており、実際のエクステンションの企画は未定です。
334	L 弓矢直美	クラブ支部2支部結成、クラブ支部については問い合わせがあり下半期2～3支部結成見込みです。 古本募金についてはスタートが遅れていますが、これから学校への呼びかけも行っており今後数字が出てくるのではと思います。外貨については、今期紙幣のみとしています。コロナ禍の中でも可能な奉仕活動を行っています。 女性会員へのサポートの仕方をどんな感じで行っているのか尋ねたい。 会議は1回は対面あとはZOOMで5回行っています。これは、各地区コーディネーターの不安をなくそうというために回数を増やしています。 女性リーダーの育成を基に第1回はゾーン、第2回はリジョンでといった形で開催予定です。
335	L 笹部美千代	上半期1支部結成、1月1支部であと4支部が結成見込みです。1クラブ支部が今期中にエクステンションという情報があります。 古本募金については、周知されていますが実際の活動へは遅れています。グループラインの情報を頂いた学校へのアプローチを進めて頂くように共有を図ります。ヘッドネーションについては、C地区ガバナーが率先してポスター作成頂いており今後期待しています。 会議は1回は対面4回はウェブ会議を行っています。コロナ禍で各地区コーディネーターの不安や課題を解決するように、グループラインを活用してい

2020-2021 ライオンズクラブ国際協会 第4回全日本FWT会議録

L 秋本久美子	ます。 報告としては不是ですが、今後学校へのアプローチを行っていききたいと思ひます。感想となります。
336 L 有本みどり L 鵜飼恵美	会議は3回行っています。各地区コーディネーター3年目ですので、ポイントでの会議（古本募金や支部について、アワードについて）を行い理解もして頂いており感謝しています。 数字の目標はたてていませんが、上半期で5支部、下半期6支部です。11支部目標です。 古本募金は12月駆け込みで行った結果が金額で出ています。今までは本のみでしたが、CD等にも取り組んでいきます。外貨においては、A地区のみで、C地区D地区はまだ換金していません。ヘッドネーションも活発です。草の根セミナーはストップ状況にあります。 上半期女性会員が2地区がプラス、マイナスが2地区、家族会員1地区のみがプラスとなっています。 古本募金では子どもの未来ネットワーク採択事業ですが、327件申請があり96件採択されました。関東地区24件関西地区23件と地域差があります。こういった制度があるという告知も進めていかなければならないと思ひます。
337 L 末松久子	クラブ支部3支部結成、そのうち1支部が18名というビッグな支部が出来ました。将来クラブへと楽しみです。 古本募金はこれからです。外貨は集まっていますが換金に苦慮しています。ヘッドネーションは力をいれています。小児がんの物語を作成しています。つな髪さんへの了承も頂き順調に進んでいます。 草の根セミナーは4回実施。E地区ではFWTセミナー5月開催予定があります。 各地区コーディネーターとは、電話ラインを通して友好を図りながら進めています。
報告での総括 L 笹部世話人	各MDにおきましてクラブ支部結成等、目標をもって活動して頂いているからこそ成果が出ていると感じています。新しい取り組みの古本募金活動では、取り組みのやり方で大きな数字を挙げている地区もあります。タンスに眠る外貨ではコロナ禍でも¥767,664とは素晴らしい数字だと思います。ヘッドネーションは活発であり、また337MDでは童話を作成されるという嬉しい報告でした。草の根セミナーでは、皆様計画はされていますが、コロナ禍での開催での行い方には課題がたくさんあるようです。4年に1度は女性ガバナーということもありセミナーは重要でありますので、是非開催を宜しくお願いします。

3、質疑応答 L 長澤GATエリアリーダー	各コーディネーターから明瞭簡潔な報告を頂きました。上半期 21 支部が結成されています。下期 18 支部目標となっていますので、40 支部目標となり今までで 240 支部が結成されるのではと思います。21 支部で 181 名ですので、9 クラブをエクステンションするのと同じ数となります。クラブエクステンションが厳しいなか、40 支部達成すると約 16 クラブのエクステンションとなります。そう意味でも 40 支部お願いします。 奉仕活動については、皆様の取り組みには素晴らしいと思います。 セミナーにおいて、2 地区開催で 4 月以降 2 地区聞いています。感謝状はまだ手元に 16 枚ありますので、申し出して下さい。各地区コーディネーターの推薦となりますので、個人だけではなくクラブでも大丈夫です。必ず地区ガバナーへ報告して表彰お願いします。 来期は支部の活動をケアしていくような活動も進めたいと思います。支部にも 2 通りあると思います。たとえば 16 名しかいないクラブでの支部はクラブを継承していくといった形、大きなクラブでの支部は、20 名以上になると新しくクラブとしてエクステンションするといった形になります。1 年目は 5 名で支部結成、2 年目で支部メンバーを増やし、3 年目でクラブエクステンションといったやり方で増強を各地区ガバナーにお願いしたいと考えています。また、来期 240 支部の中で各地区においてこのクラブ支部をクラブへとエクステンションという事も進めていきたいと思っています。そうすれば、250～300 名位の会員増強も見込めるのではと思います。是非、GMT と協働で行いたいと思いますが、GMT 高橋世話人如何でしょうか？
L 高橋 GMT 世話人	その件での返答は出来ないので、L 中村全域リーダーにご回答をお願いします。
L 中村GAT全域リーダー	1 月末の期限で各第 1 副地区ガバナーが目標を出されています。すべての地区目標が決まってから GMT・FWT にサポートをお願いします。GMT・FWT 独自の目標ではなくあくまでも地区ガバナーをサポートするということをお願いします。
L 高橋 GMT 世話人	地区ガバナーは 1 年であり初めてでもありますので、DGE セミナーの中で取り入れて頂けるよう提唱していきましょう。GLT への働きかけをお願いします。 私自身も MD 会議を行うと、各コーディネーターと第 1 副地区ガバナー含めて行っています。その時に必ず会員維持をお願いします。それは、100 人減ったとしたら、あなたが地区ガバナーとして 1 年間運営していけるのか、それを多くのメンバーで支えていますと言うと納得して貰えます。一緒に頑張

L 長澤GAT エリアリーダー L 奥山コーディネーター L 中村GAT 全域リーダー L 奥山コーディネーター L 中村GAT 全域リーダー	って下さいとお願いが出来ますよと助言しています。ご参考まで。 必要ですね。西高東低の現状がありますが、会員増強や奉仕活動においてそのような状況が見受けられます。会員数において東 55,000 人 西 64,000 人となっています。331・332 もう少し頑張ってください。332 はセミナーが延期となりました、是非北海道でも開催お願いします。 開催を行いたいと思っておりますが、広範囲ということもあり各地区キャビネットが消極的です。お伺いしたいのですが、国際協会では、ウェブ会議をどのように捉えていますか？ 協会としてもコネクトというウェブを開発していますが、出来がよくないというのが現状です。国際大会もウェブ開催となり、今後うまく併用することが出来れば多くのメンバーが参加出来ると思いますので、今後コロナ関係なく協会として進めていきます。 会員としてクラブとしてバーチャルクラブはどうでしょう？ バーチャルクラブは国際協会として全世界で推進しています。ヨーロッパにありますし、ひょっとして 330A で出来るかもしれません。地区ガバナーが推進されるかどうかだと思います。
4、GMA について 330 各地区について L 中村GAT 全域リーダー	2018 年ノースアメリカンイニシアチブとしてスタートして 2021 年 6 月終了します。地区としてかなりの成果が出ているということで来期よりパイロットとして取り組みが始まります。

グローバル
会員増強
アプローチ
概要

グローバル会員増強アプローチの定義

グローバル会員増強アプローチは戦略的プロセスと一連のリソースを組み合わせたもの。目標の焦点は新クラブ結成による会員増強。下記の4段階プロセスは全会則地域共通だが、地域のニーズに基づいてカスタマイズ可能。

1. **チームを作る**
グローバル会員増強アプローチについて精通し、このアプローチ実施に向けてチームを作る。
2. **ビジョンを構築する**
地区のSWOT分析を行い、分析に基づいて目標を設定する。
3. **計画を策定する**
利用可能なリソースを確認し、目標を達成するための行動計画を策定する。
4. **成功を収める**
地区全体を関与させて計画を実行し、結果の追跡と報告をし、年間を通じて軌道修正を行う。



25

グローバル
会員増強
アプローチ
GAT研修

GATのカレンダー



26



グローバル会員増強アプローチ

グローバル会員増強アプローチは…

- 協力して行う取り組み
- 地域的な取り組み
- 会員増強のための**重点的な**取り組み

30

2022 年 7 月から全地区でスタート致しますので、宜しくお願いします。
来期より LCI フォワードがワンライオンとして青少年育成・災害支援も含んだ形となります。地域性にも特化したかたちとなりますので、決まり次第ご報告いたします。

	MD330 については、GST・GLT についてはいろんな情報を聞いていますが、GMT・FWT においては中々私の方まで情報をみることが出来ない状況です。皆様一生懸命取り組んでおられると思いますが、阿部コーディネーターのリーダーシップをお願いします。
5、その他	L 吉方コーディネーターより質問 332F 地区は、キャビネットからとにかく動くなということで FWT の活動は禁止となっています。ご理解をお願い致します。 L 長澤エリアリーダー回答 十分にその件は理解出来ます。それを解きほぐすためにも来期頑張りますよう。 L 伊藤世話人から、中村全域リーダーには、是非ガバナーが集まる会議や研修の時にご理解頂けるようお願い致します。 L 中村 GAT 全域リーダー 承知致しました。332F 地区においては、地区の基準である 1250 名以上 35 クラブが構成の基準となっていますが、ここ数年厳しい状況でありこの基準を割ってしまうと移行地区となってしまいます。ガバナーがクビになることにはないですが、ガバナーの経費が認められなかったり、国際理事輩出の権限がなかったりします。日本においては一度もそのような事が起きていません。アメリカでは 55% といった数字で移行地区がございますが、移行地区となってしまうと元に戻ることが厳しくなってしまいます。332F 地区へは、コロナの状況を見ながらガバナーをはじめ第 1 第 2 副地区ガバナー、元ガバナー、各コーディネーターを含めて話す機会を持ちサポートしていきたいと考えています。 L 吉方コーディネーター 現在 1300 名を超すということで鼻息が荒いのですが、内容とのつじつまが合わないようで崩壊しそうな感じですので、数字だけではないよう見守って頂きたいです。 L 中村GAT全域リーダー 5 月 6 月にむけて家族会員の退会が今期特に目立っております。GMT でも各地区ガバナーへもお願いしています、家族会員は奉仕の担い手を増やすために必要であり、国際協会でも家族会員制度を認めています。家族会員に対する偏見もあると聞いていますが、協会としてもジェンダー問題については非常に厳しく取り扱っています。皆様方には家族会員の退会防止にもご尽力を頂きたいと思います。宜しく申し上げます。 L 伊藤世話人から家族会員の退会防止についての提案をお聞かせ下さい。

	L 奥山コーディネーター 私のクラブは人口 600 人の町であります。支部があり、そこにご主人が家族会員として入られ、アクティビティではテントを張ったり活躍されています。家族会員の目的がありニーズがあれば入るのではと思います。 L 長澤 GAT エリアリーダー FWT は「家族と共に奉仕の拡大」を伝えてきました。ご自分がライオンズのメンバーであるという認識が大切、家族会員を入れるだけではなくどうそのクラブが育てるという事が大切。数字合わせの家族会員を入れてしまうと 2 代 3 代まで会員増強が難しくなるという事を認識して貰いたい。 L 伊藤世話人 やはり、各地区ガバナーから各クラブへ家族会員も含めて会員維持の願いを流して頂きたい。 L 高橋 GMT 世話人 注意点をお話させていただきます。一昨日 GMT 会議がありました。その中で 331MD 鈴木コーディネーターから家族会員退会防止についてという文章が出されました。その文章について、各クラブへの発信者が地区コーディネーター名のみであるということです。あくまでもガバナー発信やキャビネット幹事発信でなければならないので守って頂きたい。資料としては良いもので、昨年のライオン誌にも掲載された文章です。パイロットプログラム終了と共に同居の条件が戻ったことを勘違いされて退会へと繋がっています。MD のガバナー協議会へ連盟で行うとか全国一斉といったやり方でルールを守った上で、ご理解とご協力をお願いします。 L 弓矢コーディネーターから女性会員の退会防止案について伺いたいと質問 L 奥山コーディネーター 今期初めて女性会長のみの会議を行いました。女性会員も出席したいという声があがりウェブ開催をしました。女性会長の動きを把握するのが大切だと感じました。行動力があり、親子でクラブに入っている方もいました。集まって話し合いをするのが大好きであり、来期に繋げていきたいと思っています。 L 笹部コーディネーター FWT は女性会員比率 30%を目指して活動をしています。男性の考え方・女性の考え方其々が相まって素晴らしい考えが生まれるのではないかと考えています。女性はお話が長いといわれますが、その中から生まれるものや新しいヒントを見つけ出すことが出来ます。新しい生活様式の中でのコミュニケーション作りには、いろんなウェブを活用しながら、苦手な方も参加出来るしくみを構築していかなければならないと思います。FWT の
--	--

	知恵で新しいしくみを構築していけばよいのではないのでしょうか。 L 吉方コーディネーター そろそろ引継ぎの事を聞きたいのですが。 L 伊藤世話人 後程、グループラインで話し合いをしましょう。
6、まとめ L 長澤GAT エリアリーダー	いつも最後にセミナーで話をしています。  私は、ライオンズにとって まず会員増強が大切であると考えます 安定したクラブ運営 • 奉仕の担い手の確保、ドネーション 全ては十分な会員数があつて実現できます。 • 女性と家族会員の増強は 多様性の確保と次世代への継承を促進し ライオンズクラブの発展に寄与すると信じております。 • 目指すのは、全てのジェンダー • 全ての世代による『We Serve』 GATエリアリーダー 長澤千鶴子 GAT Area Leader Chizuko Nagasawa 全てのジェンダー、全ての世代による We Serve に繋げて参りましょう！ L 中村GAT 全域リーダー 皆様、長時間にわたり有難うございました。皆様のご報告をお聞きしまして参考になることも多くございました。日本では先進国ではありますが、ジェンダー問題では遅れています。国際協会があえて女性会員と言わないのは、アメリカ・ヨーロッパにおいては女性が半分ということで、あえて言う必要がないからです。次世代リーダー育成セミナーが5月に変更となり場所は名古屋にての予定です。地区ガバナー推薦男女1名ずつとなっています。また、感謝状の件ですが、GAT感謝状とご理解下さい。地区ガバナーが地区の目標を達成するためにサポートするのがGATの責務です。あと、4か月皆様方の更なるご協力をお願い致します。 L 高橋 GMT 世話人 GAT 全域リーダーが全てを語って頂きました。私たちは、地区ガバナーが目標達成するために尽力を惜しまないということで GMT・FWT 一致団結して会員増強ならび支部結成頑張つて参りましょう。

2020-2021 ライオンズクラブ国際協会 第4回全日本FWT会議録

L 伊藤世話人	本日予定を少し過ぎましたが、活発なご意見を頂き有難うございました。 本日会議にご尽力頂きました奥山コーディネーターに感謝の拍手をお願いします。 また、お忙しい中、最後までお付き合い頂きました中村 GAT 全域リーダー、高橋 GMT 世話人、有難うございました。あと 4 か月長澤エリアリーダーにもご指導を頂けます様お願いします。
L 長澤GAT エリアリーダー	とにかく、ガバナーと共に宜しく頑張って参りましょう。

2020-2021 年度ライオンズクラブ国際協会 336 複合地区

第 3 回 FWT 会議(WEB) <議事録>

日時：2021 年 1 月 26 日(火) 14:30~15:30

《出席者》

336 複合地区 FWT コーディネーター(正)	L 有本 みどり
336 複合地区 FWT コーディネーター(副)	L 鶴飼 恵美
336-A 地区 FWT コーディネーター(正)	L 村井 淳子
336-B 地区 FWT コーディネーター(正)	L 上田 裕子
336-C 地区 FWT コーディネーター(正)	L 小川 尚美
336-C 地区 FWT コーディネーター(副)	L 岡田 文夫
336-D 地区 FWT コーディネーター(正)	L 山崎 もとみ
336-D 地区 FWT コーディネーター(副)	L 佐々木 歌子

◆開会宣言 336 複合地区 FWT コーディネーター(正) L 有本 みどり

◆司会進行 336 複合地区 FWT コーディネーター(副) L 鶴飼 恵美

◆開会挨拶 336 複合地区 FWT コーディネーター(正) L 有本 みどり

コロナ禍で大変な今期ではありますが、他複合地区では例えば 333 地区では新クラブが 3 クラブ結成され、また 330 地区においては 5 支部が結成されるなど、活発に活動している地区もあります。

国際協会入会金(35\$)の免除が、6 月末迄延期と決定されました。

これを利用して、336 複合地区も下半期の会員増強に尽力して参りましょう。

◆議題「2020-2021GAT/FWTアワードについて」

議長：336 複合地区 FWT コーディネーター(正) L 有本 みどり

今回ライオンズクラブ国際協会より、2020-2021GAT/FWTアワード感謝状と、GATバッチが贈呈されることが決定しました。

過去 3 年間に優れた FWT 活動を行い顕著な功績が有った個人を、地区コーディネーターと委員が相談の上、各地区より 1 名ずつ推薦していただきたい。

◆各地区意見ならびに報告

◎336-A 地区 地区 FWT コーディネーター L 村井 淳子

A 地区酒井ガバナーに報告・相談済み。

ガバナー意見では、コーディネーター等役員は受諾時より活動は職務であり、当然と考える。

よって、コーディネーター以外の活動をした個人を選び贈呈されたいとのこと。

(議長意見：村井コーディネーターは、3 年間副コーディネーター不在の中、4 県にまたがる広域でコーディネーターを務められ、ご苦労様でした。

受賞者は、コーディネーター以外にとの規定は特に有りません。

A 地区は GAT と連動するので、336 複合地区 GAT コーディネーター L 真鍋と相談して下さい。)

◎336-B 地区 地区 FWT コーディネーター L 上田 裕子

今期のみしか FWT に関わっていない。

前期コーディネーターの L 鳥井、また 3 年間関わっている複合地区コーディネーター L 有本と相談の上で人選する。

◎336-C 地区 地区 FWT コーディネーター L 小川 尚美

3 年間の内 2 年間 FWT に携わった。

前期コーディネーターの L 片山、岡田副コーディネーター、また 3 年間関わっている鵜飼と協議の上で決定したい。

◎336-C 地区 地区 FWT 副コーディネーター L 岡田 文夫

2 年間副コーディネーターを務めた。

小川コーディネーター、片山前コーディネーター、鵜飼と相談して人選する。

◎336-D 地区 地区 FWT コーディネーター L 山崎 もとみ

3 年間佐々木副コーディネーターと共に活動して来た。

一緒に相談しながら、支部結成・ヘアドネーション・外貨募金・古本募金に関して活動した人を選びたい。

◎336-D 地区 地区 FWT 副コーディネーター L 佐々木 歌子

3 年間一緒に務めた山崎コーディネーターと、2 人で相談しながら決定する。

◆質疑応答

A 地区 FWT コーディネーター L 村井 淳子

C 地区小川コーディネーターへ

コロナ禍の中での、具体的な会員増強の方法について聞きたい。

C 地区 FWT コーディネーター L 小川 尚美

C 地区では、新たな会員募集の有り方を検討中。

準会員・賛助会員等に関して、具体的に実践出来て結果が出たら改めて報告します。

◆まとめ 議長：336 複合地区 FWT コーディネーター(正) L 有本 みどり

アワードの推薦期限を、3 月末と決定します。

幅広く見渡しじっくりと吟味の上、選出理由を添書して推薦していただきたい。

なお、上半期の古本募金は既に 12 月分迄で終了しており、下半期分は 5 月末をもって締め切りとします。

◆閉会挨拶 336 複合地区 FWT コーディネーター(副) L 鵜飼 恵美

今期残る 5 か月間、各地区が期首に掲げた目標に向かって注力して参りましょう。

以上

◆重要追記事項<アワード締め切り日の変更>

1 月 29 日、アワードの推薦期限が 2 月末に変更されたので徹底されたい。

2021 年 1 月 30 日

議事録 文責 鵜飼 恵美

第 4 回ガバナー協議会『報告事項』

報告者：役職/氏名 MD336 国際大会委員長 福代 明正

報告事項①	件名	第 103 回国際大会（バーチャル）について
2021 年 6 月 25 日（金）～ 6 月 29 日（火）モントリオール（カナダ） (1) 日本から多数の代議員登録が要請されている。 MD336 としても多数の大会参加登録とクラブ代議員登録をお願いしたい。 ・登録料 3 月 31 日まで <u>50US\$</u> 3 月 31 日以後 <u>75US\$</u> ・国際理事候補者 藏候補(MD334)、永田候補(MD335)に投票していただきたい。 ※2 名とも OSEAL 執行理事会にて推薦済み。 ※国際理事 17 名、第三副会長 1 名、計 18 名を選出する。 ・MD336 ではグループ登録（500 名以上）は行いません。 (2) パレードのビデオコンテスト実施につき、各複合地区からの応募依頼があった。 ・映像制作：1 分間程度、出演者数：少人数 5～10 人で可 ※複合地区年次大会で撮影してはどうか？ (3) 国際大会代議員登録について ・MD334 と MD336 にクラブ定数の登録依頼、その他 MD は 1 クラブ 1 名以上の登録依頼があった。 ・大会登録をしないと“代議員登録”が出来ない。 (4) 国際大会 in 沖縄について ※日本レベルで現ガバナーの慰労と次期ガバナーの激励を兼ねたセレモニーを実施。 【日程】 2021 年 6 月 30 日 エレクトセミナー 2021 年 7 月 1 日 AM, セレモニー 基調講演（山田元国際会長） PM, 2021-2022 地区ガバナー就任式 晚餐会 ・1,000 人規模で行う予定 ・詳細は 4 月初旬に案内、締め切りは 4 月末予定 ・メインホテル 恩納村 リザンシーパークホテル ・メイン会場 沖縄アリーナ（最大収容人数：1 万人）を予定 ※2021.6.5 オープン ・ガバナー就任式時、ガバナーの服装については白タキシード ・ホテルは沖縄のライオンズにて手配 ・航空券は各自にて手配 (5) その他 ・次回第 4 回国際大会委員会(WEB) は 4/13（火）13：30-15：30 開催		

報告事項②	件名	第 59 回 OSEAL フォーラムについて
国際協会ウェブサイト：OSEAL フォーラム 「韓国・済州市、2020 年 10 月 29 日～11 月 1 日（2021 年 11 月に開催予定変更）」と記載されている。 ⇒3 月中旬迄に結論が出るよう OSEAL の元国際会長が集まって会議を行う予定。		

(2020 - 2021) 一般社団法人日本ライオンズ
「第1回国際大会委員会 (WEB)」 議事要録

◎日時: 2021 年 1 月 26 日(火)13:30-15:00 (Zoom 開催)

◎出席者: 複合地区国際大会委員長

330 複合地区国際大会委員長 石井 征二(330-A地区 東京八王子陵東LC)

331 複合地区国際大会委員長 本所 光男(331-C地区 室蘭東LC)

332 複合地区前議長 2019-2020 年度国際大会委員長 [代理出席]

菅野 文吉(332-D地区 川俣LC)

333 複合地区国際大会委員長 植原 宏(333-D地区 高崎中央LC)

334 複合地区国際大会委員長 田谷 正(334-D地区 小松中央LC)

335 複合地区国際大会委員長 柿原 勝彦(335-B地区 高槻LC)

336 複合地区国際大会委員長 福代 明正(336-D地区 出雲中央LC)

337 複合地区国際大会委員長 吉見 章一(337-B地区 宮崎ひむかLC)

ゲスト

国際理事(2018-2020) LCI 大会委員会 副委員長

安澤 莊一(332-D地区 白河小峰LC)

国際理事(2019-2021) LCI 大会委員会 委員

川島 正行(333-E地区 土浦北LC)

委員会主催者

一般社団法人 日本ライオンズ 理事長 (MD337 元議長)

識名 安信(337-D地区 八重山LC)

委員長 (MD331 議長)

中谷 宣巨(331-B地区 釧路LC)

オブザーバー

MD336 議長 岡村 聖爾(336-D地区 下関北LC)[欠席]

一般社団法人日本ライオンズ 事務総長

菅原 雅雄(330-A地区 東京堀留LC)

◎開会の挨拶 司会進行 中谷 宣巨

一般社団法人日本ライオンズ理事長 識名 安信

国際理事 安澤 莊一

国際理事 川島 正行

◎議 事:

I. 日本ライオンズの組織について組織図確認

II. 国際大会委員会の任務及び実務について

(1) 任務: 国際大会、東洋東南アジアフォーラムの意義を強調し、会員の積極的参加を促す。

(2) 実務: (国際大会) 代議員投票の促進と管理
大会参加手順の具体的指導、国際大会情報の収集・伝達
(フォーラム) フォーラム参加手順の具体的指導

(3)「MD330-337 公認 TC(ツアーコーディネーター)規定」(日本国内用)確認

(4)「ツアーコーディネーター・プロシージャーズ」(LCI 大会部発行)

III. LCI 大会委員会ご所属国際理事からの最新情報..... 別紙1

第103回国際大会【2021年6月25日(金)-6月29日(火)カナダ、モントリオール】

◎安澤国際理事

6/25～6/29のモントリオール(カナダ)国際大会についてオンライン開催、「バーチャル大会」に変換する。

早期登録料 3月末まで 50米ドル 4月1日より75米ドル。レオの登録料は日付に関わらず30米ドル。

◎川島国際理事

LCI 執行役員、国際理事の選挙はオンラインで行う。LCI から大会登録、代議員登録、追加イベント(セミナー等)について2月下旬をめどに詳細発表がある予定。

なお、代議員は必ず各個人の E メールを登録する。クラブアドレスなどの共有の E メールアドレスは不可。

オンライン大会の登録は日本語での用紙を準備しており、また既にモントリオール大会の早期登録を済ませている方については、今後切り替え等につき LCI から連絡予定。

◎日本からの国際理事候補者は、昨年度大会(COVID19により中止)から 334MD・335MD より各1人が決定しているので、各 MD 年次大会等で告示しても良いのではとの意見があり。

今までは一人枠の予定であったため、どちらも掲載しないと言う事になっていたため、次回の国際大会委員会までに確認予定。

◎各複合地区の大会登録、代議員登録の目標数は次回の委員会にて検討する。

V. 次回会議予定

第2回国際大会委員会 WEB 2月24日(水)13:30-15:30

出席予定者: 中谷国際大会委員長、8MD 国際大会委員長、LCI 大会委員会ご所属の国際理事

議事録作成人 MD330 石井征二

議事録作成人 MD334 田谷 正

以上

第103回年次国際大会

バーチャル国際大会 LCICon 2021



2021年ライオンズクラブ国際大会 バーチャル開催へ

新型コロナウイルス（COVID-19）のパンデミックをめぐる懸念が続いていることを受け、国際理事会はモントリオールで予定されていた2021年ライオンズクラブ国際大会を、完全オンラインで開催されるバーチャルイベントに転換することを決議しました。この決断は、海外渡航や大規模な集会を制限することがグローバルな感染拡大抑止のカギであることを踏まえ、ライオンズのメンバー、スタッフ、関係業者の健康と安全を念頭に下されたものです。

現時点での2021年大会に関する重要事項は以下のとおりです。

- 2021年大会は、世界中のすべてのライオンズとレオに開かれたバーチャルイベントです。
- 登録料は、3月31日までは50米ドル、4月1日以降は75米ドルです。レオの登録料は、日付にかかわらず30米ドルです。大会は、現在6月25日～29日に予定されています。追加イベントや登録の詳細については、近日中に公開されます。
- 現時点で国際大会に登録されている方には、登録のオプションに関する情報を近日中にEメールでお知らせします。
- 執行役員および国際理事の選挙は電子手段にて行われます。投票の手順については後日発表いたします。
- 最新のニュースや情報は、当サイト（lcicon.lionsclubs.org）にその都度掲載されます。

この世界的パンデミックにより、私たち一人ひとりが、健康と安全を第一とする決断と変更を余儀なくされています。しかし、私たちは前向きに、日々新たな希望があることを信じつつ、ライオンズがこれからも新たな方法で絆を守り、地域に安全に奉仕し、奉仕の世界的使命を果たし続けることを確信しています。

(2020-2021)一般社団法人日本ライオンズ

第2回国際大会委員会(WEB)会議 議事要録

◎日 時：2021年2月24日(水)13:30～15:30

◎場 所：各自 PC からの接続(Zoom)

◎出席者：国際大会委員長 中谷 宣巨
330 複合地区国際大会委員長 石井 征二
331 複合地区国際大会委員長 本所 光男
332 複合地区国際大会委員長 平野 喜嗣
333 複合地区国際大会委員長 植原 宏
334 複合地区国際大会委員長 田谷 正
335 複合地区国際大会委員長 柿原 勝彦
336 複合地区国際大会委員長 福代 明正
337 複合地区国際大会委員長 吉見 章一
ゲスト：国際理事 LCI 大会委員会副委員長 安澤 荘一
〃 LCI 大会委員会委員 川島 正行
(一社)日本ライオンズ 理事長 識名 安信
オブザーバー：(一社)日本ライオンズ 事務総長 菅原 雅雄

——— A G E N D A ———

- 開会の挨拶
- 出席者確認及び進行について
- 議事録作成人の指名
- 前回議事要録の確認
- 議 事

I. LCI 国際大会 国際理事からの最新情報

II. 第103回国際大会

【2021年6月25日(金)－6月29日(火)カナダ・モントリオール】

- ① LCI 公式情報(2021.2.19 オセアル調整事務局からのメール配信資料)…別紙
- ② その他

I. LCI 国際大会 国際理事からの最新情報

◎安澤国際理事

特に新しい情報はないが、第103回世界大会は「バーチャル大会」として開催することになっている。投票に於いても多くの代議員登録をして投票をして頂きたい。2年続けて国際大会が中止となっているので日本国内で何かガバナー、ガバナーエレクトにも思い出に残る催しが出来ないかと川島国際理事、識名理事長が中心となって今検討して頂いている。

◎川島国際理事

コロナ禍の中で様々な行動が抑制されているが、世界中で新しい奉仕活動が起きて来ている。そんな中、精力的なクラブまた消極的に何もしないクラブと顕著に表れてきている。結論的にはリーダーシップ次第であり、コロナで何も出来ないと云う事のないようにしていかなければいけないとも思っている。

今国際大会はニューノーマルに適した形式で開催する「ハイブリッド大会」であり、日本で、また自宅で参加できる「本大会」である。各委員の方々には、本大会に参加する意義を持って、多くのメンバーが参加できるよう皆様に通知して頂きたい。安澤国際理事からもお話があったが、現ガバナーの労をねぎらい、また次期ガバナー、次期国際理事の就任を祝う催しを只今企画している。

「モントリオール国際大会 in 沖縄 JAPAN」として2021年6月30日～7月1日の予定で安澤国際理事に実行委員長をお願いして小規模で開催することとしていたが、いろんな方から「俺も私も参加できないのか・・・」との声があり、勿論ソーシャルディスタンスを考慮しながら、1,000人規模での開催として、識名理事長にもご尽力頂き、会場を探している。特に7月1日には新ガバナーには白いタキシードを着ていただき、あくまでも日本入国の調整が取れたらとのことだが、韓国からチョイ現国際会長が、LCIF 新理事長となられて参加してもらえる様をお願いをしている。詳細としては4月の初めに各地に発表して4月末締め切りとして準備を進めている。

◎識名理事長

モントリオール国際大会 in 沖縄 JAPAN は当初は400名の予定でしたが、全国の方々から要望が多くなり、今は1,000名規模の大会にすべく準備をしている。

皆様が安心して参加して頂ける場所・会場を探している。皆様のご理解を賜りたいと思っている。

II. 第103回バーチャル国際大会

【2021年6月25日(金)ー6月29日(火)】

- ① LCI 公式情報(2021.2.19 オセアル調整事務局からのメール配信資料)…別紙

OSEAL 調整事務局から 2021.2.19 に「2021 年ライオンズクラブ バ
ーチャル国際大会」について通達があった。

1.国際大会個人登録方法について

- ① オンライン登録・・・各個人が PC でウェブサイトから国際大会のページへ進み登録できる。(国際大会登録ページは、) 英語ページのまま OSEAL 調整事務局からの「オンライン登録手順」資料を参考に登録する。Google 翻訳などで日本語表示すると一部情報の表示に支障が出る恐れがあり。登録料はクレジット決済となります。
- ② 登録用紙での登録・・・登録用紙を E メール・ファックスで登録できますが、E メールでの登録がのぞましい。
- ③ グループ登録・・・10 名以上がまとめて登録する場合、グループ登録を利用できる。グループ登録の書式は現在日本語版の準備を行っており、追って案内をいたします。500 名以上のグループでの登録する場合には 10%の割引が適応されます。

★ 尚、ガバナー、第一副地区ガバナー／ガバナーエレクト)、元国際理事は専用のフォームにより、OSEAL 調整事務所からの案内手順により登録する。国際理事、LCIF 理事、理事会アポインティの登録は国際協会が別途行います。

◎安澤国際理事

登録についてはキャビネットに報告がなされているが、OSEAL 調整事務所からキャビネットに随時報告していきたいと思っている。

オンライン登録は各人がそれぞれの PC から登録することである。

登録用紙での登録は登録用紙に記載して、振込、小切手、カード払いなどの情報を各クラブ、あるいはキャビネットから OSEAL 調整事務所の方に通達するとの事である。

菅原事務局長

オンライン登録では日本語版ページから登録ですと「日本」の国名記載欄がないので、初めから英語版ページから登録した方が無難かと思う。尚 OSEAL 調整事務局からの英語版ページ用オンライン登録手順があるので参考にして頂きたい。

安澤国際理事

これからどこの地区でもキャビネット会議、ガバナー協議会などの会合があると思うので、その時に、是非とも各クラブ最低でも一人の代議員登録を国際大会委員会の皆さまからお願いして頂きたい。

今回はまず50米ドルを払って大会参加登録して頂いて、クラブメンバーとしての権利として選挙もしたという実感を持って頂けるようお願いしたい。

川島国際理事

兎に角一人でも多くの代議員登録を願い、投票をして頂きたい。

今回の国際大会では全世界から17名の国際理事と第3副会長の選挙があるので「是非とも登録して選挙に投票をお願いします。」

識名理事長

先程来、安澤国際理事、川島国際理事からも報告があった通りお祝い事として（一社）日本ライオンズとしてやろうとしていた事を執行理事会に図った結果、一緒にやろうという事になった。2/26に理事会があるので承認を戴いて進めていく。折角なのでコロナ禍での「これからのライオンズの進む道」などもテーマに掲げて楽しく皆さんと過ごせたらと努力している。

ご理解を頂きたい。

次回会議予定

第3回国際大会委員会 WEB 3月11日（木）13：30-15：30

出席予定者：中谷国際大会委員長、8MD 国際大会委員長、LCI 大会委員会ご所属の国際理事

議事録作成人 MD331 本所 光男

議事録作成人 MD335 柿崎 勝彦

以上

別紙 (2/19) OSEAL調整
事務局配信情報)
[ホーム](#) [資料](#) [役立つ情報 \(一覧\)](#) [地区ウェブサイト](#)

国際大会

[2021年ライオンズクラブ国際協会バーチャル国際大会について]

2021年ライオンズクラブ国際協会バーチャル国際大会への登録が2月15日から受付を開始いたしました。すでに協会から発信した内容も含まれますが、以下の通り登録方法についてご案内いたします。まずはバーチャル国際大会についてのご案内をご一読ください。

■[バーチャル国際大会についてのご案内](#) →A

■[オンライン登録方法](#) →B

<登録用紙> →C
■[元国際理事用登録用紙](#)

■[グループリーダー、地区ガバナー、第一副地区ガバナー/地区ガバナーエレクト用登録用紙](#) →D

■[個人用登録用紙](#) →E

リンク



2月のライオンズプレート

\$1= ¥104.384000

[LCIF寄付報告書](#)

(振込専用・新書式)

[LCIF寄付報告書](#)

(クレジットカード専用・新書式)

[LCIF日本](#)

[実績優秀地区レポート最新号](#)

あと

126

日で

2021年ライオンズクラブ国際協会
バーチャル国際大会



2021 年ライオンズクラブ国際協会バーチャル国際大会について

(2021 年 2 月 19 日発信)

2021 年ライオンズクラブ国際協会バーチャル国際大会への登録が 2 月 15 日から受付を開始いたしました。つきましては、すでに協会から発信した内容も含まれますが、以下の通り登録方法についてご案内いたします。地区キャビネットにおかれましてはクラブへの伝達方、よろしくお願いいたします。ここにご案内する内容は[日本語ウェブサイト](#)にも書式と合わせて掲載しますので、必要に応じてクラブ等にもお知らせください。

1. 国際大会個人登録方法について

(1)オンライン登録 国際大会への個人登録は、協会ウェブサイトから国際大会のページへ進み登録することができます。[国際大会登録ページへ](#)

このページは、国際協会では翻訳されず、英語サイトとなっておりますが、お使いのブラウザの Google 翻訳等により日本語でも表示されます。ただし、入力を進める中で英語で表記される部分もあることをご了承ください。この登録の場合、登録料はクレジットカードでの決済となります。

英語で表示されてしまう場合の、簡単な入力方法のガイドを添付いたしました。ご参照ください。

(2)登録用紙での登録 添付の個人登録用紙を E メール・ファックスで送付し登録することが可能です。ファックスでの送付は可能ですが、クレジットカード情報を記入される際にはできるだけ E メールで送付し、直ちに削除することをお勧めいたします。この書式での登録の場合、クラブ口座への振り込みによるお支払いが可能です。「電信送金」の欄にチェックし、みずほ銀行クラブ専用口座の「3. その他」にお振込みください。振込時にできれば該当する会員名を入力していただけますと確認が速やかになります。振り込み控えと登録用紙をあわせて oseal@lionsclubs.org (FAX の場合: 03-4589-5000)。登録用紙はできるだけ振込日当日もしくは翌日にお送りいただくようお願いいたします。メールの件名は必ず「バーチャル国際大会登録」とご記載ください。

(3)モントリオール大会に登録済みの場合 登録確認書がお手元に届いている場合、または何らかの確認メールをライオンズクラブ国際協会から受け取っている場合、それを添付し、oseal@lionsclubs.org までお送りください。この場合のメールの件名は、必ず「モントリオール大会払い戻し」とご記載ください。登録料は全額払い戻します。混乱を避けるため、バーチャル国際大会には別途登録申し込みを行ってください。宿泊予約を行い、200 ドルを払い込み済みの場合は、自動的に全額払い戻しの手続きを進めます。手続きには相当の期間を要するときいておりますので、しばらくお待ちください。※公認旅行会社等を通して登録済みの場合には、必ず最初に旅行会社にご確認ください。

2. グループ登録について

10 名以上がまとめて登録する場合、グループ登録をご利用いただけます。オンラインでも、書式でも行うことが可能です。グループ登録用の書式は現在日本語版の準備を行っており、追ってご案内いたします。複合単位など、500 名以上のグループで登録する場合には、10%の割引があるとのことです。こちらをご検討の場合には予めご連絡ください。

3. ガバナー、第一副地区ガバナー(エレクト)、国際理事、元国際理事等の登録について

- 国際理事、LCIF 理事、理事会アポインティの登録は必要ありません。国際協会が別途行います。
- 元国際理事は専用の書式で登録をお願いいたします。登録料は必要ありません。すでにメール発信されておりますが、このメールにも添付されております。

- ガバナー、第一副地区ガバナー(エレクト)、グループリーダーも専用の書式で登録をお願いいたします。すでにメール発信されておりますが、このメールにも添付されております。このグループの方々の登録は DGE セミナーを担当するチームが担当するため、送付先が異なります。(dgeseminar@lionsclubs.org) ご注意ください。登録料は必要ありません。
- 上記、登録料は必要ない方々の書式にも支払い情報をご記入いただける欄があります。こちらには、キャンペーン 100 への寄付をしていただける(10ドル、20ドルのどちらかにチェック)場合にのみご記入ください。所属クラブ、地区等の口座からお振込みいただくことも可能です。上記1-(2)をご参照ください。
- 地区ガバナーは、通常の国際大会では各自ご登録をいただくため、すでにモントリオール大会に登録済みである場合は、dgeseminar@lionsclubs.org まで、その登録確認書を添付の上払い戻しを申請してください。

4. **キャンペーン 100 寄付チェック欄** 国際協会の推進するキャンペーン 100 へのご支援をお願いする項目が今年度の大会登録用紙に含まれております。ご賛同いただける場合には、10ドル、または 20ドルのどちらかにチェックし、大会登録料と合わせてお振込みまたはクレジットカードから引き落としとなります。ここでいただく寄付も、すべて個人の寄付記録としてサポーターピン、MJF,PMJF に向けて加算されます。同時に、翌年度シェアリング交付金の算出基礎となるクラブ寄付記録にも加算されます。

5. その他、これまでによくあるご質問

- クラブや仲間が集まって国際大会に参加いただく場合、1 名のみが登録し、ひとつのパソコン等を複数人で視聴することは可能です。
- 国際大会に登録する際には必ずご自分だけが使用する E メールアドレスをお知らせいただく必要があります。この E メールアドレスが、バーチャル大会に「入場」する際に必要になるからです。
- 複数名で視聴することは可能ですが、代議員として国際大会で投票するためには、その代議員自身が登録していなければなりません。
- 国際大会は実質 5 日間、6 月 25 日から 29 日まで(米国時間)行われます。25 日は DGE セミナー最終日と位置付けられており、メインのイベントは 26 日からとなります。スケジュールやプログラムは追ってお知らせいたしますが、世界時間で交互にライブイベントをご覧いただけるよう配慮するほか、日本の夜間に行われた行事も、翌朝いわゆる「見逃し配信」のような形でご覧いただくことが可能です。

最後に、登録料は 3 月 31 日までは 50ドル、以降は 75ドルです。(レオ会員は 30ドル)

以上、お知らせいたします。現在のところ未定のことも多くありますが、バーチャルという特別な国際大会に一人でも多くの会員の皆様にご参加いただけますよう、皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

ライオンズクラブ国際協会
オセアル調整事務局

第103回年次国際大会

バーチャル国際大会 LCIcon 2021

オンライン登録手順
(個人登録)

バーチャル国際大会登録サイト（英語のみ）にアクセスする
<https://www.mcisemi.com/lci2021/>

The screenshot shows the 'VIRTUAL Lcicon2021' registration page for the 103rd Lions Clubs International Convention. The page features a purple and blue header with the LCI logo and the text 'Official Housing and Registration Provider' and 'mci'. Below the header, there are three main registration options: 'Individual Registration', 'Group Registration', and 'Modify an existing Registration'. A red arrow points to the 'Individual Registration' button, with a red box containing the text 'こちらを選択' (Select this). Another red box contains the text '個人登録' (Individual Registration). A third red box contains the text '団体登録 (10人以上)' (Group Registration (10 or more people)). The 'Group Registration' button also includes the text 'Must be 10 or more run by an LCI Approved Group Coordinator'. The 'Modify an existing Registration' button is labeled '既存の予約の変更' (Modify existing reservation). The Lions Clubs International logo is visible in the bottom right corner.

Official Housing and Registration Provider
mci

Individual Registration

個人登録

Group Registration
Must be 10 or more run by an LCI Approved Group Coordinator

団体登録 (10人以上)

Modify an existing Registration

既存の予約の変更

Lions Clubs International



個人情報保護方針

Data Protection and Privacy Policy

Please note that consenting to the data protection and privacy policy is mandatory in order to successfully complete your registration. For further information on how your data will be used we invite you to carefully read the [Data Protection and Privacy Policy](#) and [LCI Privacy Policy](#).

同意するを選択

- ☒ I consent to the data protection and privacy policies
☐ I do not consent to the data protection and privacy policies

次へ

Continue

Registration 登録

Tell us about yourself

Registration		Fee
☐	Lion Virtual	\$50.00
☐	Leo-Lion Virtual	\$50.00
Lions membership_type available exclusively to Leos who served in the Leo Program for over a year		
☐	Lioness Virtual	\$50.00
☐	Adult Guest Virtual	\$50.00
☐	Omega Leo Virtual	\$30.00

LCIF CAMPAIGN 100 DONATION LCIFキャンペン100寄付

Please consider empowering the service of Lions by making a gift to Lions Clubs International Foundation and

Campaign:

☒	\$10 Donation	10ドル
☐	\$20 Donation	20ドル
☐	No Donation.	寄付しない

※LCIFキャンペン100へのご寄付によりライオンズの奉仕に力を与えることをご検討ください。ご賛同いただける場合はこちらから10ドル、または20ドルのどちらかにチェックを入れて下さい。こちらでいただく寄付もすべて個人の寄付記録（MJF）として加算されます。

All Convention Registration fees are NON-REFUNDABLE

Convention registration fees are non-refundable and cannot be transferred to another Lion, Leo, guest, child, or future convention.

次へContinue

該当する項目を選択してください

※① レオライオンとは、レオとしての活動歴が1年を超えているレオのみを対象とするライオンズの会員タイプです。

Cart
empty
Total: \$0.00

1Registration>2Personal Information>3Additional Information>4Payment>5Confirmation

Personal Information 個人情報

名

First/Given Name *

Hanako

姓

Last/Family Name *

Lion

名札用名前

Badge First(Given Name *)

Hanako

国

Country *

JAPAN

住所

Address *

1-3-1 Uchisaiwai-cho, Chiyoda-ku

都道府県

City *

Tokyo

郵便番号

Postal Code *

100-0011

携帯番号

Mobile Phone *

日本

090-9999-9999

その他の番号

Alternate Phone

日本

Eメール※②

Email Address *

(Unique email is required for each attendee)
oseal@lionsclubs.org

緊急連絡先 (氏名)

Emergency Contact *

Taro Lion

複合地区名

District *

MD-330

クラブ番号

Club Number

99999

クラブ名

Club Name

OSEAL

会員番号 (選挙で資格証明と投票を行うクラブ代議員はご記入ください)

Member Number
(Required for club delegates who will certify and vote in the election)

11111111

緊急連絡先 (電話番号)

Emergency Contact Phone *

+81-90-1111-1111

地区名

Sub District

330-A

次へContinue

※①記入はすべて英語でお願いします。

※②Eメールは必ずご自分だけが使用するEメールアドレスをご記入ください。このEメールアドレスが、バーチャル大会に「入場」する際に必要となります。

Cart

Lion Virtual

Total: \$50.00

1

[Registration](#) >

2

[Personal Information](#) >

3

[Additional Information](#) >

4

[Payment](#) >

5

[Confirmation](#)

Additional Information 追加情報

* indicates response required

使用言語

Primary Language: *

Japanese

>

I would be interested in receiving information on sessions and activities for and about Leos and Young Lions (Leo-Lions, Campus Lions Clubs and Student Members). If you have questions, please email membership@lionsclubs.org

☐ Yes

レオおよび若手ライオンズ（レオライオン、キャンパス・ライオンズクラブ会員、および学生会員）に関するセッションとアクティビティについての情報を希望する場合はチェックしてください。

How many International Conventions have you attended?

国際大会への参加は何度目ですか？

This is my first

>

Special assistance needed to participate virtually:

特別なサポートが必要な場合はチェックしてください

☐ Visually Impaired

目の不自由な方

☐ Hearing Impaired

耳の不自由な方

[Networking Opportunities](#)

 Cart

Lion Virtual

Total: \$50.00

Networking Opportunities

ネットワーキング（人脈作り）の機会（任意）

Would you like to connect with other Lions with similar interests and enhance your convention experience? If so, complete the information below to help us connect you with like-minded Lions. Completing this information is optional.

Areas of interest (Select up to 2):

関心のある分野（2つまで）

- | | |
|---|---|
| ☐ Campaign 100 | ☐ Global Cause: Hunger |
| ☐ Fellowship | ☐ Global Cause: Vision |
| ☐ Global Action Team (GAT) | ☐ Global Membership Approach (GMA) |
| ☐ Global Cause: Childhood Cancer | ☐ LionsQuest |
| ☐ Global Cause: Diabetes | ☐ Service Projects |
| ☐ Global Cause: Environment | ☐ SightFirst |

Interested in meeting Lions from (Select up to 2):

つながりたいライオンの地域の地域（2つまで）

- | | |
|---|--|
| ☐ Constitutional Area 1: United States of America, Its Affiliates, Bermuda & The Bahamas | ☐ Constitutional Area 5: The Orient and Southeast Asia |
| ☐ Constitutional Area 2: Canada | ☐ Constitutional Area 6: India, South Asia & the Middle East |
| ☐ Constitutional Area 3: South America, Central America, Mexico & Islands of the Caribbean Sea | ☐ Constitutional Area 7: Australia, New Zealand, Papua New Guinea, Indonesia & The Islands of the South Pacific Ocean |
| ☐ Constitutional Area 4: Europe | ☐ Constitutional Area 8: Africa |

In order to continue with registration you need to agree to the [Terms and conditions](#). *

- ☐ Yes, I agree to the Terms and Conditions.

次へ

Continue

自分と同じ様な関心を持つ仲間と繋がり、大会をもっと楽しめませんか？下記のアンケートにご回答いただければ、似たような考えを持つ仲間との交流をサポート致します。

利用規約に同意するにチェック

Review Your Selections

選択内容の確認

Need to make a change? Select *Registration* from the progress bar at the top of your screen.

Title	Qty	Unit	Amount
Lion Virtual	1	\$50.00	\$50.00
Total			\$50.00

Payment Information

クレジットカード情報



Card Number *

Expiration Date *

MonthYear

CW Code *

Name on Card *

Billing Address

請求先

☐ Billing address same as mailing address

Country *

JAPAN

Address *

1-3-1 Uchisaiwai-cho, Chiyoda-ku

Address 2

City *

Tokyo

Zip/Postal Code *

100-0011

支払い

Submit Payment

ご不明な点がございましたら、
オセアル調整事務局までお問い合わせください。

oseal@lionsclubs.org

03-4589-5012

個人情報で入力した住所と同じ場合はこちらをチェック



元国際理事

第103回ライオンズクラブ国際大会

2021年6月25日(金)～6月29日(火)



大会登録用紙

登録情報

参加者 (姓名はパスポート/写真付き身分証明書に表示されているものと同じつづりで、活字体のローマ字で記入してください。)

名(ローマ字) 姓(ローマ字) 名札用/英語名(あれば)

住所

市町村 都道府県 郵便番号 国

日中の連絡先電話番号 Eメール

ライオン レオライオン* ライオネス オメガ・レオ

*レオライオンとは、レオとしての活動歴が1年を超えているレオのみを対象とするライオンズの会員タイプです。

クラブ番号 会員番号 地区 役職:元国際理事
(選挙で資格証明と投票を行うクラブ代議員であればご記入ください)

特別要請: 目の不自由な方 耳の不自由な方

LCIFキャンペーン100寄付

ライオンズクラブ国際財団とキャンペーン100への寄付により、ライオンズの奉仕に力を与えることをご検討ください。 \$10.00 \$20.00

レオおよび若手ライオンズへの関心

私は、レオおよび若手ライオンズ(レオライオン、キャンパス・ライオンズクラブ会員、および学生会員)に関するセッションとアクティビティについての情報を希望します。何かご不明な点がありましたら、membership@lionsclubs.orgまでお問い合わせください。

支払い情報

小切手番号 _____ (受取人をLions Clubs Internationalとしてください) 電信送金(支払伝票を本書に添付してください) ビザ マスター ディスカバー

クレジットカード名義人(カードの表記どおり)。クレジットカード名義人は大会登録者と一致していなければなりません。

カード番号 _____ 有効期限 月/年 ____/____ セキュリティコード(3桁) ____-____

カード名義人署名:

- 記入済みの本書の全ページを、郵便、FAX、またはEメールのいずれかによりご提出ください。手続きには4週間かかります。
- 郵便: Lions Clubs International, Attn: Convention Division, 300 West 22nd Street, Oak Brook IL 60523-8842, USA
- FAX: +1 (630) 203-3787
- Eメール: registration@lionsclubs.org
- 本書の手続きが終わりましたら、国際協会よりEメールで公式登録確認書をお送りいたします。
- 本書に記入された情報は、ライオンズクラブ国際協会のプライバシー方針及び手続きに従って使用されます。
- ご注意: ライオンズクラブ国際協会は宣伝のためライオンズクラブ国際大会を撮影します。参加者は撮影の対象となる場合があります。
- ご登録によって、ライオンズクラブ国際協会による撮影画像の使用に同意することになりますので、予めご了承ください。
- 重複を避けるため、FAXまたはEメールで提出した本書の原本を郵送することはお控えください。
- 会員番号がご不明の場合は、クラブ幹事または会員サービスセンター(memberservicecenter@lionsclubs.org)にお問い合わせください。



第103回ライオンズクラブ国際大会

2021年6月25日(金)～6月29日(火)

大会登録用紙

登録情報

登録者のタイプを選択してください: グループリーダー 地区ガバナー 第一副地区ガバナー/地区ガバナーエレクト

参加者 (姓名はパスポート/写真付き身分証明書に表示されているものと同じつづりで、活字体のローマ字で記入してください。)

名(ローマ字)

姓(ローマ字)

名札用/英語名(あれば)

住所

市町村

都道府県

郵便番号

玉

日中の連絡先電話番号

Eメール

クラブ番号

会員番号

地区

役職

(選挙で資格証明と投票を行うクラブ代議員であればご記入ください)

講師/グループリーダーの姓

グループ番号

特別要請: 目の不自由な方 耳の不自由な方

LCIFキャンペーン100寄付

ライオンズクラブ国際財団とキャンペーン100への寄付により、ライオンズの奉仕に力を与えることをご検討ください。 \$10.00 \$20.00

支払い情報

小切手番号 _____ (受取人をLions Clubs Internationalとしてください) 電信送金 (支払伝票を本書に添付してください) ピザ マスター ディスカバー

クレジットカード名義人(カードの表記どおり)。クレジットカード名義人は大会登録者と一致していなければなりません。

カード番号 _____ 有効期限 月/年 ____/____ セキュリティコード(3桁) ____

カード名義人署名:

- ・ 記入済みの本書の全ページを、郵便、FAX、またはEメールのいずれかによりご提出ください。手続きには4週間かかります。
- ・ 郵便:Lions Clubs International, Attn: Convention Division, 300 West 22nd Street, Oak Brook IL 60523-8842, USA
- ・ FAX: +1 (630) 203-3787
- ・ Eメール:dgeseminar@lionsclubs.org
- ・ ご注意:ライオンズクラブ国際協会は宣伝のためライオンズクラブ国際大会を撮影します。参加者は撮影の対象となる場合があります。
- ・ ご登録によって、ライオンズクラブ国際協会による撮影画像の使用に同意することになりますので、予めご了承ください。
- ・ 重複を避けるため、FAXまたはEメールで提出した本書の原本を郵送することはお控えください。
- ・ LCI INTERNAL USE ONLY - TRAVELER TYPE: FVDG/DGE - ACCOUNT CODE: 3502-522000
- ・ 会員番号がご不明の場合は、クラブ幹事または会員サービスセンター (memberservicecenter@lionsclubs.org) にお問い合わせください。



一般参加者

第103回ライオンズクラブ国際大会

2021年6月25日(金)～6月29日(火)



大会登録用紙

本バーチャル大会の登録料は返金されません。

登録情報

参加者 (姓名はパスポート/写真付き身分証明書に表示されているものと同一つづりで、活字体のローマ字で記入してください。)

名(ローマ字) 姓(ローマ字) 名札用/英語名(あれば)

住所

市町村 都道府県 郵便番号 国

日中の連絡先電話番号 Eメール

ライオン レオライオン* ライオネス オメガ・レオ

*レオライオンとは、レオとしての活動歴が1年を超えているレオのみを対象とするライオンズの会員タイプです。

クラブ番号 会員番号 地区 役職

(選挙で資格証明と投票を行うクラブ代議員であればご記入ください)

特別要請: 目の不自由な方 耳の不自由な方

LCIFキャンペーン100寄付

ライオンズクラブ国際財団とキャンペーン100への寄付により、ライオンズの奉仕に力を与えることをご検討ください。 \$10.00 \$20.00

レオおよび若手ライオンズへの関心

私は、レオおよび若手ライオンズ(レオライオン、キャンパス・ライオンズクラブ会員、および学生会員)に関するセッションとアクティビティについての情報を希望します。

何かご不明な点がありましたら、membership@lionsclubs.orgまでお問い合わせください。

登録料および支払い

申込みには全額の支払いが必要です。米ドルのみ受け付けます。小切手や手形は米国の銀行宛てに振り出されたものでなければなりません。カードはビザ、マスターカード、ディスカバーを受け付けます。

登録料

普通(2021年1月9日～2021年3月31日) 成人/レオライオン:US \$50

オメガ・レオ: US \$30

後期(2021年4月1日～現地)

成人/レオライオン:US \$75

オメガ・レオ:US \$30

合計: US \$ _____

支払い情報

小切手番号 _____ (受取人をLions Clubs Internationalとしてください) 電信送金(支払伝票を本書に添付してください) ビザ マスター ディスカバー

クレジットカード名義人(カードの表記どおり)。クレジットカード名義人は大会登録者と一致していなければなりません。

カード番号 _____ 有効期限 月/年 ____/____ セキュリティコード(3桁) ____

カード名義人署名:

- 記入済みの本書の全ページをEメール(推奨)、FAX、または郵便のいずれかによりご提出ください。手続きには4週間かかります。
- Email: oseal@lionsclubs.org
- FAX: 03-4589-5000
- 郵便: 〒100-0011 東京都千代田区千代田1丁目3-1 幸ビルディング2階 オセアル調整事務局
- クレジットカード情報は本書のみに記入し、Eメールの本文には書き込まないようにしてください。
- 本書の手続きが完了しましたら、国際協会よりEメールで公式登録確認書をお送りいたします。
- 本バーチャル大会の登録料は返金されません。
- 本書に記入された情報は、ライオンズクラブ国際協会のプライバシー方針及び手続きに従って使用されます。
- ご注意:ライオンズクラブ国際協会は宣伝のためライオンズクラブ国際大会を撮影します。参加者は撮影の対象となる場合があります。
- ご登録によって、ライオンズクラブ国際協会による撮影画像の使用に同意することになりますので、予めご了承ください。
- 重複を避けるため、FAXまたはEメールで提出した本書の原本を郵送することはお控えください。
- 会員番号がご不明の場合は、クラブ幹事またはオセアル調整事務局(oseal@lionsclubs.org)までお問い合わせください。

第2回会則委員会 紙面会議 項目

336 複合地区会則および付則運営マニュアル編集委員会 担当ガバナー 金礪 毅

第1回目のZOOM会議でまとめたことと保留事項について整理しました。
保留事項についてまとめたものに紙面審議を行いたいと思います。必要があればZOOM会議において協議しますが、第1回目の協議では意見は出尽くしたと考えています。
異論がなければ現行の規約と新規約の比較を明確に記載し、第4回ガバナー協議会の提案議案に上げたいと思います。⇒長崎委員長、真鍋副委員長、高橋委員、福田委員より異論なしで回答あり

A)報告事項

1. 宿泊費

宿泊費は変わらず10000円までの実費を上限とする。
朝食代支給は割愛、昼食代については、現行支給の実態はなく、夕食代については現行通りとする。
交通費については、“駅すばあと”（※出発地点と到着地点とを結ぶ公共交通機関の最適経路を提供するシステム）を活用し支給金額を決定する。
交通費は、原則として公共交通機関（バス・船・新幹線は指定席まで・飛行機はエコノミーに準じたクラス）を利用した場合の金額を支給する
駐車場代に関しては、“駅すばあと”で算出した自宅最寄り駅から会場最寄り駅までの公共交通機関（※主にJR指定席特急料金）往復運賃に含める。

2. 第2章 基本給

第6条

職員の昇給は毎年3月末時点の（事務局所在地の最低賃金額）を参考にガバナー協議会の決議に基づき7月1日付けで（辞令）により施行する。
ただし、本人の勤務成績、勤務態度、景気の悪化、物価上昇・下降等を勘案して昇給を行わない場合がある。

336 複合地区ガバナー協議会事務局給与規則 P35～36

B)継続審議内容 ⇒ ※第4回ガバナー協議会協議事項へ含む

- 各委員会の予算化を行い、委員会活動の活発化を図る。予算案は次期複合地区委員会委員長が提案し、次期ガバナー協議会議長が当該複合地区年次大会において承認を得るものとする。
- 複合地区各委員会の委員選任規約
複合地区各委員会の活性化を目的とし、ガバナー経験者だけでなく委員会委員に広く門戸を開き各準地区から有能な人材を登用することができる。
現在、長く同じ顔ぶれで組織組を行っているのが現状であり、広く各準地区から有能な人材登用を可能にしたい。人材登用に際しては各準地区のガバナーが推薦するものとする。
- 《経 費》
【複合地区委員等が地区キャビネット構成員の場合】
現行通り複合地区協議会議長の要請により、地区ガバナーを通じて複合地区委員等に委員会等への参加出席要請をした場合の会議等の出席経費は、地区キャビネットが負担する。この場合は地区キャビネットから委員等に委員会等への参加出席を要請する。
【複合地区委員等が地区キャビネット構成員以外の者】
複合地区協議会議長が複合地区委員等に会議等への参加要請をし、その経費は複合地区ガバナー協議会が負担する。ただし次期役員分は準地区で負担する。
- アラートチーム組織図のIT担当と複合IT委員会4名委員の組織構図が複雑になっている為、組織構図上ITはIT・MC・情報委員会としアラート委員会はアラート委員会とし独立した委員会とする。
業務や研修の機会においてで両委員会が協力して会議を持つことは妨げるものではない。
尚、アラート委員会については複合の活動と準地区の活動の連動性を持つ特殊性から複合地区のアラートチームの委員には準地区の委員が1名以上在籍することが好ましい。
- 《招 集》
各委員会は会議をWEB会議で行うことを可能とする。WEB会議の映像記録は保存し、複合事務局に5年間保存義務とする。議事録は委員会委員の中から議事録作成人、議事録署名人を選出し、事務局員の協力を得て作成する。

委員会報告書

No.1

委員会名	一般社団法人 日本ライオンズクラブ アラート全体会議（第1回）
開催日	2020年 11月 27日（火） 14:00 ～ 17:00
開催場所	東天紅上野本店
記録者	
出席者	別紙
次回委員会	日時： 年 月 日（ ） : ～ :
	場所：
〔確認事項を項目ごとに記載してください〕	
(a) 日本ライオンズアラート活動の現在までの取組について	
柿原アドバイザーから資料集P3～P7についてご報告がなされました。	
(b) 社会福祉協議会との協定について	
柿原アドバイザーから資料集P8～P12についてご報告がなされました。	
(c) 2020-2021年度全国アラートフォーラム開催について	
久保田MD332アラート委員より別添資料に基づきご説明がなされました。（開催日2021/2/13）	
登録料 3,000円、懇親会6,000円（料理を5,000円にして余った1,000円で当日の資料の印刷代）	
駅からの往復のバスの運行料に補填する）→入金先は332MD	
収容人数は400名	
(d) 第5会則地域204地区（グアム）コロナウイルス感染抑止支援事業報告	
森川委員長より資料集P13～P21についてご報告がなされました。	
原資は一般社団法人日本ライオンズの繰越金から拠出しています。	
グアムでの物品の検品は204地区のガバナーか地区のスタッフに行ってもらう予定です。	
（減免の関係で受入窓口が州政府になる可能性もあります）	
今後は、社員総会で上程し複合年次大会で決議をとる予定です。	
(e) （一社）日本ライオンズ緊急アラート災害支援運営規則について	
森川委員長より資料集P22～P26についてご報告がなされました。	
アラート委員会の口座から一般社団法人 日本ライオンズの口座に移行する（災害支援金）	
集まったお金の拠出方法を明確にする。	

委員会報告書

No.2

従来のガイドラインが付則として加わります。

MD337 青木班長

2 1 条 2 項の現場責任者は現地のガバナーですか。

現場責任者はその時の被害状況によって異なってきます。（現地クラブ会長、現地ガバナー）

2 8 条 3 項の支援受入準備の経費はどこからもらえますか。

社団から拠出します。

MD330 阿久津委員

9、1 4 条の班長、副班長の立ち位置を明確にして下さい。

班長とメンバーの分担が現状明確ではないと思います。（班長の権限がない）

現時点では班長は被災地に入って被災状況を委員会に報告するだけになっています。

MD332 西村班長

3 条 3 項の後方支援を抜いてください。また、義援金を支援金に変更してください。

1 9 条の全国アラートフォーラムですが 3 3 0 ～ 3 3 7 の前に西東交互にを追加してください。

2 1 条 1 項の直ちに被災地支援対策本部を設置するの直ちにを明確にして下さい。

具体的に 7 日以内を目標に訂正いたします。

第 9 条速やかな実行の前に情報収集など現地の社会福祉協議会とを追加してください

1 4 条の副班長は直ぐに動ける人を任命してください。また任命の方法も検討してください。

付則で対応します。

石永副班長

各準地区では日本アラート委員会の認識が弱くアラート委員会がどんな支援をしてくれるのかが被災地に伝わっていないので現地のアドバイスを大切にしています。また班長の持ち出しが多いので班長に出資金を出してください。

一部修正（付則にて対応）で全会一致にて可決承認

(f) (一社) 日本ライオンズアラート委員会組織構成について

森川委員長より資料集P27～P30についてご報告がなされました。

委員会報告書

No.3

デスカッション

MD333 大高班長

災害物資を持ってきた後から請求書が来るのを何とかして貰いたいです。

MD331 能澤班長

班長の立ち位置が明確でないのが問題だと思います。また、年1のセミナーの目的を明確にした方が良くと思います。また、社会福祉協議会との協定書を活かしてください。

MD332 山下班長

班長の立ち位置が重要だと思います。

MD、準地区に日本ライオンズアラートの表記を一切ありません。

各クラブからアラート委員が選出されていますので日本ライオンズアラート委員会で決まった事を上手く準地区に落として立ち位置を明確にして下さい。

MD336 藤井班長

アラート委員会の資料は全てガバナーに送っています。また複合でアラートチームが立ち上がりしました。

石永副班長

立ち位置が一番問題だと思います。MDの委員ですがCABに認識がありません。

MD331 渡辺委員

MD331は複合の委員長、副委員長という立ち位置です。

情報はガバナーに流れています。

337-E 伊藤議長

アラートに関して知識不足を認識しました。また、災害に強い地域なのでアラートに対しての認識が弱いそして、見える化が進んでない様に感じました。

MD333 大高班長

縦と横の繋がりを明確にしていけないので班長の立ち位置が無いのかなと感じました。

今後プロトコール明確にするのが日本ライオンズアラート委員会の使命だと思います。

識名理事長

プロトコールに関しては各MDと相談しながら明確にしていこうと思います。

坂本西日本総括リーダー

プロトコールと委嘱状をきっちりした形でだす事を8複合の議長会で全国共通で決めて頂き被災地でも認識してもらう。

335-Bでは、第1、第2ガバナーの勉強会にアラートを入れていますので是非全国でもやって頂

委員会報告書

No.4

きたい。

総評

班長の立場を明確にして、それを周知していく

2020～2021 年度
第 3 回 336 複合地区アラート委員会 議事録

日 時：2021 年 2 月 24 日（水） 16:00～18:00

場 所：ANA クラウンプラザホテル岡山 IF「曲水」

岡山市北区駅元町 15-1 TEL：086-898-2262

出欠

336 複合地区ガバナー協議会 議長	岡村 聖爾	○
336 複合地区ガバナー協議会 次期議長予定者	福永 栄一	○
336 複合地区 MC・ライオンズ情報・IT・アラート委員長	高岡 英治	○
336 複合地区アラートチーム統括リーダー		
336 複合地区アラートチーム副統括リーダー	小野 宗次	○
336 複合地区アラートチーム B 地区顧問		
336 複合地区アラートチーム A 地区顧問	橋本 充好	欠
336-A 地区ガバナー/ IT・アラート担当ガバナー	酒井 公一	○
336-B 地区ガバナー	金礪 毅	○
336-C 地区ガバナー	池原 堅	○
336 複合地区アラートチーム C 地区顧問		
336-D 地区ガバナー	澤 辰水	○
336 複合地区アラートチーム D 地区顧問		
336-A 地区第一副地区ガバナー	蔵本 守雄	欠
336-B 地区第一副地区ガバナー	平山 智雄	○
336-C 地区第一副地区ガバナー	三島 英揮	○
336-D 地区第一副地区ガバナー	大野 美雄	○
336 複合地区 IT 特別委員	長尾 和彦	○
336 複合地区 IT 特別委員/336-B 地区 IT 担当	難波 進	欠
336 複合地区 IT 特別委員/IT 専門委員(副)/ 336-C 地区 IT 担当	徳永 修	欠
336 複合地区 IT 特別委員/IT 専門委員(正)	大木 寿之	○
336-A 地区アラート担当	橋本 孝志	○
336-A 地区 IT 担当	泉 清博	○
336-A 地区アラート担当副/336-A 地区 IT 担当副	井出 幸彦	○
336-B 地区アラート担当/336 複合地区アラート班長	藤井 信英	○
336-B 地区アラート担当副	岡嶋 正和	○
336-B 地区 IT 担当副	滝口 広志	○
336-C 地区アラート担当	徳毛 直文	○
336-C 地区アラート担当副	細川 晃	欠
336-C 地区 IT 担当副	島田 清豪	○
336-D 地区アラート担当	菊川 尊樹	○
336-D 地区アラート担当副	吉村 あとむ	○
336-D 地区 IT 担当	高嶋 雄一	○
336-D 地区 IT 担当副	日野 修一	○



次 第

司会：336 複合地区アラートチーム C 地区顧問（336-C 地区ガバナー）池原 堅

1. 開会挨拶

336 複合地区 IT アラート委員長/アラートチーム統括リーダー

高岡 英治

今後いつ何時災害が起きようとも備えられるよう、本日は実のある会議としたい。

2. 出席者紹介

出席者リスト参照

3. 議長挨拶/次期議長予定者挨拶

336 複合地区ガバナー協議会議長

岡村 聖爾

次期議長予定者

福永 栄一

岡村議長：アラート、IT それぞれ組織を再調整し、いつでも活動出来るよう来年度に向けて構築して欲しい。

福永次期議長：336 複合地区の中でどの様なアラートの活動が可能であるのか在り様を考え、邁進して参りたい。

4. 経過報告

336-A 地区ガバナー/336 複合地区前アラート委員長/IT・アラート担当ガバナー

酒井 公一

複合地区 IT・アラート：酒井

複数年で役を担える組織作りと災害発生時シミュレーション訓練を実施したい。

A 地区アラート：橋本

年 2 回各クラブから労働支援と物資支援について報告を求める予定。

LCIF 基金を活用して災害支援物資運搬用フォークリフト（約 260 万円）を高知市役所へ贈呈する予定。

A 地区 IT：泉

実際にはまだ稼働していない。

B 地区アラート・MD336 アラート班長：藤井

アラート委員会とは別にアラートチームとしてサポート人員がどれくらい募れるか

（目標 100 名）アンケート集計待ち。

2020 年 7 月熊本豪雨災害時、337-E 地区キャビネット（熊本）へ募金約 60 万円を送金。

コロナ禍であっても募金活動は可能。

337-E 地区キャビネット（熊本）から日本ライオンズアラート委員会への請求額については、見積上 800 万円（2020.7 月）、1000 万円（2020.8 月）であり、これは、この災害規模での準地区月間拠出額の目安となる。

受援体制を構築する必要がある。

B 地区 IT：滝口

通信網ネットワークの構築をすすめており、有志でのアラートチーム参加を募り、昨年末までに各業種から 55 名集まった。

連絡網シミュレーションを試してみるべき。

C 地区アラート：徳毛

アラートマニュアルと組織図を作成した。

現在様々な業種から 130 名の登録があるが、400 名程の登録を目指し更に組織を充実させたい。
昨年度協定を結んだ広島県社会福祉協議会内「広島県被災者生活サポートボラネット」に協働。

C 地区 IT：島田

スマートフォンの利用を啓蒙していく。

他団体との連携を含めた情報交換が重要。

情報の伝達網が実際にどう動くかシミュレーションはぜひ行うべき。例）避難訓練

D 地区アラート：菊川

2020 年 8 月に島根県社会福祉協議会と、2020 年 9 月に山口県社会福祉協議会と災害ボランティア支援に関する協定を締結。

社会福祉協議会ネットワークには各業種からのボランティアがおり、我々の役割とはボランティアセンター立ち上がり時に学生ボランティアを派遣してもらう、物資供給を行う等、後方支援を中心とした緊急活動であるべき。

池原 C 地区アラートチーム顧問より、各地区の支援のタイプについて前方支援であるか後方支援であるか確認があった。⇒全地区とも後方支援

D 地区 IT 担当：高島

具体的に話せる事が現時点ではないが、今後アラート担当と協議を行いたい。

池原 C 地区アラートチーム顧問より、ネットワーク構築の為に“共有化”をもって地区での組織を充実させてもらいたいとの話があった。

澤 D 地区アラートチーム顧問より、各地区アラート資金額について質問があった。

A 地区：緊急援助資金 1000 万円、アラート基金 800 万円の内 300 万円を愛媛で利用、残金の 500 万円を合わせて、1500 万円。

金碓ガバナーより A 地区緊急援助資金とアラート基金の違いと使用目的について質問があった。

緊急援助資金：キャビネット会議の決議により拠出される。

アラート基金：現キャビネット三役と前ガバナー4名の会談により即座に拠出される。

使用目的についての違いは特になし。

B 地区：緊急援助資金は 1000 万円。アラート委員会委員長の決済で使用可能。
昨年度繰越金を何らかのかたちで基金としたい。

C 地区：1000 万円。常にこの額をキープして使用した場合は補填、次期に繰越。

D 地区：緊急援助資金は 610 万円、アラート基金は 390 万円。

複合地区：緊急援助資金 1000 万円。使用した場合、自動的に補填されるようになっている。
現在 1003 万円。

池原 C 地区アラートチーム顧問より、各地区備蓄庫の有無について質問があった。

A 地区：無し。

B 地区：倉敷市真備地区への設置計画あり。

C 地区：西日本豪雨災害時に LCIF 基金を利用して作ったが現在物資の蓄えはなく空の状態。
LCIF 基金を利用した場合はライオンズクラブによる継続的維持管理が必要。

D 地区：無し。

5. 協議事項	
①日本ライオンズのアラート委員会と複合地区のアラート委員会との整合性とガイドラインについて ・複合地区と準地区での組織作りが何より重要である。 ・LCIF と日本ライオンズアラート委員会どちらの口座を利用して送金するかの問題について。 ・被災現地の情報を迅速に伝達する為に IT の技術が必要。 ・社会福祉協議会との締結後、具体的にどのような活動協力を行うか。 ・災害発生時のシミュレーションを必ず行う必要がある。 ・南海トラフ等、起きうる更に大きな災害の為に支援金をいかに集めるか。 ・日本ライオンズアラート委員会の規約は今期中に完成したい。 ・被災地での実活動報告は貴重である。 ・IT 部分の組織を整理する必要がある。 上記を踏まえて今期必ずチームを立ち上げ、来期から充実させたい。 いつ何時災害が起きても対応できる組織を構築したい。 資料：日本ライオンズアラート全体会議（第 1）2020 年 11 月 27 日開催 ※議事録 2021 年 2 月 27 日 複合事務局にて受信	高岡 英治
②災害時緊急連絡網の構築について 連絡網をどのように作成するかという面では関わって手伝うことは可能である。被害状況レベル 1 から 3 に合わせた連絡網が必要であるため、まずアラートサイドで組織図を構築していただきたい。	
③アラートチームの中での IT 担当の役割と、複合地区 IT 特別委員と各準地区の IT 委員会との連携強化について [IT 担当の役割について] ・アラートチーム内での IT の役割としては、“ラインを主利用媒体とすること”に尽きる。 (MD335 西日本アラート統括リーダー坂本氏と大木委員との談話) [複合地区 IT 特別委員と各準地区の IT 委員会との連携強化について] ・A 地区と D 地区の IT 特別委員はアラートチームに関わっていないが、次年度からは各地区 IT 特別委員がアラートチームの IT 担当を兼任する予定である。 ・複合地区 IT 特別委員と準地区 IT 推進委員の関係性を整理する必要がある。 ・IT 委員はアラートだけではなく、ライオンズクラブ国際協会のシステムを各クラブへ普及させる為の研修等を行っている。 ・国際大会のバーチャル化等を受けて、MD336 内でも会議のウェブ化を進める必要がある。会員ポータルサイト“Connect”という国際協会による新しい会議用プラットフォームについてもクラブ会員に利用してもらえよう推進を行いたい。 ・複合地区 IT 特別委員と準地区 IT 推進委員とが連携をもって IT 化に対応する為の組織作りが出来ればありがたい。	大木 寿之

・“IT 専門委員（正）（副）”が存在するが、この役職名称は不要ではないか、との話がある。 [役職名称の経緯] 2016 年に一般社団法人日本ライオンズが設立となる以前、8 複合地区 IT 連絡会議が設置されており、各複合地区より IT 専門委員（正）（副）2 名ずつが選出、同時に複合地区でも“IT 特別委員（正）（副）”の役職が設けられた。2016 年以降、IT 専門委員（正）（副）の役職としての役目がないまま現在に至る。 ⇒第 4 回ガバナー協議会でこの件について高岡委員長より提案され、正式に“IT 特別委員（正）（副）”の役職名称のみとされる予定。	
--	--

池原 C 地区アラートチーム顧問より、今年度はコロナ禍、否応なく IT 活用が必須状況であるので、クラブ、準地区、複合地区での連携を密にし、IT 推進を目指すべきとの話があった。

6. 意見交換並びに質疑応答

小野アラートチーム副統括リーダー/アラートチーム B 地区顧問より下記話があった。

- ・336 複合地区の組織図とアラートチームの組織図との整合性がない。
- ・役員としての任期終了後も責任がとれる体制を作る為に、組織作りに関わった今年度のガバナー4 名に複合地区アラートチーム顧問になっていただきたい。
- ・緊急援助資金について、会員一人ひとりからの会費である。湯水の如く無造作に使うのではなく資金管理を明細をもってクリアにすること。納めた会費が何に利用されているのか解らない状況を作らないこと。
- ・MC・ライオンズ情報・IT・アラート委員会をそれぞれ独立させ、個々の委員会の役割を明確化させること。特に IT 委員会による各クラブへの指示や指導は必要不可欠である。
- ・LCIF への献金のウエイトは 90%を占めているが、緊急性がある際には頂くことも理解する必要がある。
- ・緊急援助資金 1000 万が正しい額であるのかアラート委員会で協議したい。
- ・各地での災害時、LCIF からの拠出金がどの様に利用されているのか等資料を集めて研究する必要がある。
- ・緊急時、被災地区にライオンズクラブがあるかどうか重要。準地区、リジョン、ゾーンなどの単位で動くか考える必要がある。
- ・通常任期は 1 年であるので、アラート、IT 担当として 3 年任期を務めるにはクラブの了承が必要であり、覚悟をもって取り組んでいただく必要がある。
- ・完成したマニュアルは複合地区、準地区、リジョン、ゾーンで共有化すること。
- ・トップダウン等でアイデアを固定化するのではなく、各々の案やアレンジに耳を傾け、動きやすい組織を構築していただきたい。

酒井 336-A 地区ガバナー/ IT・アラート担当ガバナーより下記話があった。

- ・IT も含め組織を根本から見直し、メンバーについては複数年担当が可能な人材をクラブにて諮っていただきたい。また、可能であれば、6 月か 7 月に南海トラフ地震発生を想定した訓練を行いたい。

小野アラートチーム副統括リーダー/アラートチーム B 地区顧問より下記話があった。

- ・組織見直しについては現ガバナー4 名に任せて、準地区単位でお願いしたい。

岡村議長より下記話があった。

- ・名称、役職、組織については来期に向け高岡委員長と相談して決めていただくことが第 3 回ガバナー協議会で決定されている。6/18 に予定している第 5 回新旧引継ぎ会までにまとめていただきたい。
- ・アラートチーム組織図の議長と委員長部分について、下部とはコネクタでつながっていない。資金面での話の際に必要となる為記載をしている。チームはあくまでも統括リーダーのもとで運営される構図であり、議長と委員長については組織には含まれない。

- ・福永次期議長より下記話があった。
資料内(p23)「日本ライオンズアラート委員会緊急アラート災害支援運営規則（案）」に、選任と任期について記載がある。

【アラート委員長】

“任期は原則 7 月 1 日に始まり 6 月 30 日に終わる 1 年任期とする。”

【アラート委員】

“任期は原則 7 月 1 日に始まり 6 月 30 日に終わる 1 年任期とする。”

ただし 3 期を上限とし再任は妨げない

ガバナーについては、役職終了後の 3 年間を任期としてガバナー協議会に属するとなっている。任期終了はどこかの時点で訪れるが、それが前提の下で組織がどう構築されるか。日本ライオンズと複合地区の任期と選任は互いに全く異なる組織体で動くのか。日本ライオンズの運営規則（案）が今期中に正式に承認されたら複合地区もそれに準ずるのか。

⇒岡村議長より下記回答があった。

- ・昔の各 8 複合地区議長が 1 期目に常任理事となり、各委員長を兼務する。したがってアラート委員長も 8 人の複合地区議長の内の 1 人となる。
- ・現在、議長連絡会は存在しない。
- ・一般社団法人日本ライオンズの任期は 7 月 1 日～6 月 30 日。各委員長も常任理事を降りた時に役が終了となり、そして新しい議長が常任理事に就任する。これは日本ライオンズと同じ方式。
- ・任期については継続性や責任上の観点から必要であるので複数年となっている。
- ・コーディネーターの任期は 1 年であるが、複数年再任することが可能。ただし、LCIF コーディネーターだけは 3 年。
- ・委員長だけをみると、一般社団法人日本ライオンズのくくりで任期の規定があるが、なるべく専門的な部門は専門の方に就いていただく方がよいと思う。
- ・現在、執行理事会、理事会、社員総会の 3 つで諸々が決定されるが、議事録にある（案）については今後常務理事が集まる執行理事会で再度検討する。
- ・長期スパンで考えると疑義があるが、一般財団法人日本 LCIF と一般社団法人日本ライオンズアラート委員会を結び付けていけない流れがあるように感じられる。

7. その他

特になし

8. 閉会挨拶

336 複合地区アラートチーム副統括リーダー/アラートチーム B 地区顧問

小野 宗次

今後会議を行う際には忌憚ない意見を言い合える場にしたいので、よろしくお願いいたします。

一般社団法人 日本ライオンズ
2020-2021 年度 第 4 回 YCE 委員会【WEB】要録

◎日時：2021 年 1 月 29 日（金）13:15－15:15

◎場所：Zoom ウェブ会議システム利用（各 PC から接続）

◎出席者：

一般社団法人 日本ライオンズ YCE 委員長（MD334 議長）

	仁 科 良 三	（334-E 地区	長野みすず LC）
330 複合地区 YCE 委員	田 中 雄 一	（330-C 地区	狭山 LC）
331 複合地区 YCE 委員	大 澤 勝 雄	（331-B 地区	釧路ぬさまい LC）
332 複合地区 YCE 委員	佐 藤 和 幸	（332-E 地区	寒河江臥龍 LC）
333 複合地区 YCE 委員	小 吹 勇	（333-E 地区	石岡 LC）
334 複合地区 YCE 委員	加 藤 万 寿 夫	（334-B 地区	土岐織部 LC）
335 複合地区 YCE 委員	吉 川 二 郎	（335-C 地区	奈良 LC）
336 複合地区 YCE 委員	高 橋 淳	（336-C 地区	広島デルタ LC）
337 複合地区 YCE 委員	北 由 美 子	（337-D 地区	鹿児島第一 LC）

オブザーバー

一般社団法人日本ライオンズ 事務総長

菅 原 雅 雄 （330-A 地区 東京堀留 LC）

➤ 開会の挨拶

（仁科委員長）

- ☆ 本委員会も第 4 回を迎えました。今年度は春期、夏期とも YCE プログラムを中止といたしました。については各複合地区 YCE 委員長の留任が望まれ、本委員会のガイドラインといたしたいと存じます。MD334 でも会則委員会など MD 内で協議を進めております。
- ☆ 50 年に及ぶ YE および YCE の活動に対し、各複合地区の独自性を活かした活動をしてきたわけですが、「花の咲かない時は根を伸ばせ」という格言のように、各窓口国との対応や世界の国々への派遣について本委員会として統一しておいた方がいいものは統一し、現状に合わなくなっている各資料の内容について改訂をするという議案について非常に熱心に検討してもらっています。検討及び会議を尽くしてきましたので、そろそろ統一できるものは統一をし、各複合地区の独自性を活かすものは活かしたものを作り上げたいと思います。
- ☆ 今年のモンテリオール国際大会はコロナ禍により、完全バーチャル開催と決まりました。一部国際役員セレモニーについては、国内開催することも日本ライオンズ理事会で検討しているそうです。
- ☆ そのほか、日本ライオンズの「全国大会」には、現時点で各 MD から 2 名程度が実行委員として参加予定、うち 1 名の実行委員として、各 MD の YCE 委員長には是非参加いただきたいと思います。

☆ 本日の議案にもありますが、この大会において夢のある楽しみとして YCE 委員会のイベントを計画してきたいと思います。ご理解とご協力をお願いいたします。

(その他)

仁科委員長は各委員に挨拶を求め、各委員は挨拶をした。

➤ 本日の出席者確認及び進行について

・仁科委員長は出席者の確認をした。

➤ 議事録作成人の指名

・仁科委員長は MD330 田中委員と MD334 加藤委員を議事録作成人に指名した。

➤ 前回要録の確認

・前回要録の確認をした。

◎ 議案

1. YCE 各資料の改訂について

☆ 仁科委員長は MD334 加藤委員に YCE 各資料の改訂について説明を求めた。

(MD334)

☆ 第 1 回から第 3 回の本委員会で委員の皆様からいただいたご意見を取り入れて YCE 各資料の改訂案を作成した。各資料をご確認いただきご意見をいただきたい。異議がなければ今回をもって改定としたい。

(1) 派遣オリエンテーション資料

☆ MD334 加藤委員は「ユースキャンプ及び交換 (YCE) 憲章」の英文最終行の英単語「Conclution」を「Conclusion」に訂正依頼した。

☆ 仁科委員長は「トップテン YCE 委員長賞」の概要について尋ね、MD334 加藤委員から説明があり。「トップテン YCE 委員長賞推薦用紙」に交換数、ユースキャンプ内容などを記載し協議会議長の署名をもって推薦し、国際協会が表彰している。

☆ MD336 高橋委員は「派遣生の出発前オリエンテーション資料」の「3.IT 機器持参の注意」にて「緊急時連絡のためのみ」の削除を提案し、全会一致で削除することとした。

(2) 派遣リーダー・サブリーダーの手引き

☆ MD334 加藤委員は「リーダー・サブリーダーの手引き」改訂について委員の意見を求めた。意見、異議が無く、改訂案は承認された。

(3) 複合地区 YCE 委員長の手引き

☆ MD334 加藤委員は「複合地区 YCE 委員長の手引き」改訂について委員の意見を求めた。意見、異議が無かったので改訂案は承認された。

(4) 幹事旅行代理店業務内容 (例)

☆ MD334 加藤委員は「幹事旅行代理店業務内容 (例)」改訂について委員の意見を求めた。

☆ MD336 高橋委員より MD336 は関西空港での来日生の出迎えを旅行代理店に依頼しているケースがあり、他 MD の現況について尋ねた。

MD332、MD334、MD335、MD337 各委員より来日生の出迎え・見送りは YCE

関係者が行っているとの回答があった。

- ◇ MD334 加藤委員より「幹事旅行代理店業務内容（例）」は例として、この資料を基に各 MD に則した内容を加減してはどうかとの提案があり、全会一致で承認された。

(5) YCE 不測事態によるキャンセル時の規定と緊急時連絡方法

- ◇ MD334 加藤委員は「YCE 不測事態によるキャンセル時の規定と緊急時連絡方法」改訂について委員の意見を求めた。
- ◇ MD336 高橋委員より「不測事態によるキャンセル時の規定」の「派遣、来日が決まった後に不測の事態」の事象の冒頭に「新型コロナウイルス」の文言を付け加えてはどうかとの提案があり、付け加えることとした。
- ◇ MD330 田中委員より「1.キャンセルになるまでの過程」の「(2) 不測時とする判断は一般社団法人日本ライオンズ」を「(2) 不測時とする判断は本委員会」にしてはどうかとの提案があり、一同了承した。

2. 日本ライオンズ全国大会（仮称）における YCE 委員会イベント企画について

- ◇ 仁科委員長より上記についての説明があった。
- ◇ MD334 加藤委員から同企画について、「YCE セミナー」の提案があった。
- ◇ 仁科委員長より MD334 が単独で「YCE セミナー」を開催するかどうかの確認があり、MD334 加藤委員は「YCE セミナー」は日本ライオンズ YCE 委員会による開催についての提案であると回答した。
- ◇ 全国大会の実行委員会は各 MD より実行委員を 2 人ずつ出すということとしており、MD334 では仁科協議会議長と飯田管理委員長、更に加藤 YCE 委員長も選出したと仁科委員長より説明があり。
- ◇ MD332 佐藤委員から開催地について質問があり、仁科委員長より会場は未定であると回答があった。

3. MD334 からの確認事項まとめ（第 1～3 回要録確認内容）

- ◇ 一同で確認した。

4. 次年度（2021-2022 年度）日本ライオンズ YCE 委員会構成について

- ◇ 仁科委員長から（一社）日本ライオンズ YCE 委員会構成について、説明があった。また、仁科委員長自身も一般社団法人日本ライオンズの理事として残るので日本ライオンズ YCE 委員会には引き続き関わっていききたいとの発言があった。
- ◇ 仁科委員長は次年度、新たに YCE 委員長を選出する MD に対して引継ぎの依頼をした。

5. そのほか

- ◇ MD336 高橋委員より長門 LC（山口県）の YCE 関連国際交流アクティビティについて報告があった。
- ◇ 一般社団法人日本ライオンズ菅原事務総長より過日 1 月 27 日一般社団法人日本ライオンズ第 3 回理事会（ウェブ）が開催されたとの報告があり。

次回委員会：

☆2021 年 3 月 16 日（火）13 時 15 分～15 時 15 分（予定）

Zoom オンライン会議システム（WEB）を使用

☆2021 年 4 月または 5 月 次々回開催予定（詳細は追って決定）

2021 年 2 月 9 日

議事要録作成人：

MD330YCE 委員 田 中 雄 一

MD334YCE 委員 加藤 万寿夫

第4回ガバナー協議会『報告事項』

報告者：役職/氏名 YCE・国際関係委員長 高橋 淳

報告事項①	件名	日本ライオンズ 第5回 YCE 委員会
2021年3月16日第5回 YCE 委員会を WEB で開催しました。 YCE 各資料の改訂を進め、2021年3月16日の会議で決定し改定することとなりました。 第6回 YCE 委員会は6月1日開催予定です。2021～2022年冬期の YCE 事業の開催か否かの検討予定です。 336 複合では何とかウェブで YCE 活動ができないかと検討しています。336D 地区長門 LC では、2020年夏に派遣予定だった学生さんとパリの学生さんをウェブでつないで、英語で会話しながらフランス料理を作って食べるという交流をされました。慣れるにしたがって会話も弾み料理もおいしく楽しい時間を過ごされたようです。今後の活動の大きなヒントになると思います		

2020～2021 年度
第 1 回 336 複合地区
青少年・ライオンズクエスト委員会(REAL/WEB) 議事録

日 時：2021 年 3 月 16 日（火）13:30～15:30

場 所：ANA クラウンプラザホテル岡山 1F「花葉」

岡山市北区駅元町 15-1 TEL：086-898-2262

出欠

336 複合地区ガバナー協議会 議長	岡村 聖爾	○	REAL
336-C 地区ガバナー(担当ガバナー)	池原 堅	○	REAL
336-B 地区ガバナー ※小林委員長欠席の為急遽参加	金礪 毅	○	REAL
336-A 地区青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員長	斎藤 明子	○	REAL
336-B 地区 YCE 国際関係・青少年健全育成委員長	小林 国広		欠
336-C 地区 GST コーディネーター	占部 智之	○	REAL
336-C 地区 LCIF・ライオンズクエスト・アラート委員長	大西 寛	○	REAL
336-C 地区青少年健全育成（薬物乱用防止・平和）・ 大会参加委員長	下中 則幸	○	REAL
336-D 地区青少年健全育成委員長	末田 幸一	○	WEB



次 第

司会進行：担当ガバナー 池原 堅

出席者紹介

1. 議長挨拶

336 複合地区ガバナー協議会議長

岡村 聖爾

3 月初旬に中林委員長逝去の為、急遽池原担当ガバナーによる進行での会議開催を依頼した。今年度の任期が残り 100 日あまりとなる中、今日が第 1 回委員会であるということは誠に勿体ないが、青少年委員会の主な役目の 1 つである平和ポスターコンテスト審査についてはしっかりと行った。

各準地区で役職名が様々異なり、兼務となっているが、専門の委員会としての位置付けで、役職名と役割を統一させることを来期への申し送り事項としていただきたい。

活動の機会がない折に次の時代を担う青少年に薬物乱用の怖さや平和に対する尊さを学んでいただきたい。その為にクエストについては交付金を利用出来る活動を実施し、ぜひ各準地区にて研修会にも積極的に参加していただきたい。

2. 担当ガバナー挨拶	
336-C 地区ガバナー(担当ガバナー)	池原 堅

中林委員長逝去の為、代理として司会進行をいたします。

3. 協議事項

①各地区「ダメ絶対！」薬物乱用防止認定講師の取得状況と講師派遣の実態

A 地区：斎藤

薬物乱用防止については、保健福祉アラート委員会に含まれている。青少年委員会では直接行っていない。

まず大学生に薬物乱用についての講義を受けていただき、小学生へ伝えるという流れが浸透しているが、認定講師の委員会と同様に現在コロナ禍で中止となっている。

ライオンズクエストプログラムの中に“薬物に関わらない生活をする”という項目がある。この項目について“薬物乱用”のみにスポットをあてるのではなく、“ライオンズクエスト”として取り込む事が出来ないか模索中。

B 地区：金礪ガバナー

薬物乱用防止認定講師派遣については中止、ライオンズクエストの現状については、学校サイドから断りがあり中止、平和ポスター審査会のみを実施。

C 地区：下中委員長

今まではチラシを作成していたが、今期は若年層の関心を引く為に、広島県協賛でのうちわを3万枚製作、各クラブに購入いただき、薬物乱用防止教室や街頭で配布。献血の際にも配布を依頼。「ダメ絶対！」募金は毎年7月、8月にキャンペーンがあったが、今期は1年間を通して各クラブで実施と報告、2月末締めて約878,000円集まった。薬物乱用防止教室についてはコロナ禍での対策を打ちながら、福山地区では一般68名、学生24名、計92名、欠席0名、広島地区では一般71名、学生3名、欠席5名、計69名の参加で実施。認定講師については、昨年度6月末で有効期限が切れる方もいたが、その方達を含めると507名が有資格者となっている。期限切れの方、新規の方問わず参加を依頼し開催した。学校によってコロナ禍でのガイダンスが設けられており活動しにくい、福山平成ライオンズクラブが53校で実施（※主に支部で活動）今後活躍が期待出来る。

D 地区：末田委員長

薬物乱用防止認定講師養成講座をD地区では山口県(60名参加)・島根県(39名参加)両会場で10月に行った。学校に出向いて行う薬物乱用防止教室については両県の対応が異なりそれぞれで対応しているのが現状。

池原担当ガバナー

各準地区「ダメ絶対！」の現状報告をいただいたが、質問はないか。

岡村議長

養成講座の講師について、認定の有効期限もあるので毎年講師に来ていただけるようお願いしたい。地区によって差があるのはいかがなものか。

池原担当ガバナー

認定講師の有資格者は各地区何名ぐらいいるのか再度調べて次期へ申し送りして欲しい。

② 各地区「ライオンズクエスト」の現状

A 地区：斎藤委員長

高知とさみずき LC が中四国で最初にライオンズクエストのワークショップを開いた。例年活発に活動してきた。しかしコロナ禍で今年はできなかった。ここで立ち止まることはできないので、夏に JIYD とワークショップ勉強会を開き、11 月に愛媛・高知で 1 日セミナーを開いた。ライオンズクエストはとても良いプログラムなのでもっと広めたいと思っている。来年度に向けて交付金の申請をしたいと思っている。

B 地区：金礪ガバナー

昨年から今年にかけてライオンズクエストは行われていない。学校が積極参加しない傾向。来年に向けて頑張りたい。

C 地区：大西委員長

他地区同様、今期は難しく Web 等での開催も試みたができなかった。交付金も来期に持ち越すことになった。今年 7 月にワークショップを開催する予定で次に繋げることは出来た。ライオンズクエストの素晴らしさは経験された先生は皆さん知っているが、教育委員会の理解が大事だと思った。クラブにおいても会員向け研修会等で取り上げてもっと広めたい。

D 地区：末田委員長

前期の委員長が今期のライオンズクエスト開催に期待していたがコロナ禍において平和ポスターと薬物乱用防止のみの活動となった。

C 地区：占部 GST コーディネーター

地区内にクエストについて詳しい方がおられ例年クラブ会員向けで研修会を行っていたが、コロナ禍で活動出来ない中どうするのが検討された。交付金についても次年度についてはスライドしてもらえが、1 度使わないと申請が通らなくなる心配がある。薬物乱用防止も制限はあったが活動が出来た。次年度も同職なので引き続き活動したい。

③ 各地区平和ポスターと平和作文コンテストの取り組みについて

D 地区：末田委員長

平和ポスターコンテストについては取り組んでいるクラブが多い。今年は D 地区から選出された生徒の作品が複合地区で選ばれた。平和作文コンテストについては把握出来ていない。

C 地区：大西委員長

平和ポスターコンテストは 38 クラブ 167 校に依頼した。応募点数 3913 点、1 クラブで 696 点のところもあった。昨年は 8000 点ぐらいあったが今年は半分弱となった。2 月に各クラブにテーマや方針を示し次期へと繋げている。コロナ禍で大変だがお願いをする予定。

B 地区：金礪ガバナー

いままで平和ポスターコンテストしか取り組んでいない。

A 地区：斎藤委員長

平和作文コンテストについては知らなかった。絵を描くことが得意な子や作文が得意な子、それぞれの個性を活かせばよい。A 地区はキャビネットへの各クラブからの応募は 1～3 枚程度にしている。97 クラブ 123 点の応募があった。冊子を作って応募作品を掲載している。年次大会で作品の展示をしていたが今年は中止とした。参加賞や図書カードを配布した。

4. 意見交換

A 地区：斎藤委員長

ライオンズクエストについて質問したい。教育委員会にどうやってアプローチしているか。

C 地区：大西委員長

昨年副委員長をした折に、校長会へ出向いて行った。前任の委員長が広島市教育委員会の認定をいただいたと聞いているが、いきさつについては確認できていない。

池原担当ガバナー

C 地区では西部は公立学校の校長会へ向けて、東部は私学の高校で働きかけを実施している。

A 地区：斎藤委員長

公立の学校はこなさないといけなカリキュラムが決まっていて、それ以上のことは受け入れていただけない。また、ワークショップの費用はどう捻出しているか。講師費用は LCIF 等で支出しているが資料等は出所がない。

C 地区：大西委員長

クラブが全部負担する。

池原担当ガバナー

交付金がおりにても活動ができなかった場合、次年度への変更届を出して手続きを進めていただきたい。各準地区で援助金があると思うので、そこからの拠出も利用して欲しい。交付金は利用できる許可が下りているだけで現金があるわけではない。実施後に入金される仕組み。C 地区では 2019-2020 年度に \$ 50,000(2 年分)を申請した。今年はコロナ禍で活動できなかったので次年度に繰り越す。次年度使い切れれば良いが使い切れなければ再申請等の手続きをするか返すか判断をしないといけない。

岡村議長

準地区の場合、交付金の最高額は \$ 50,000、複合地区では \$ 150,000 となる。ライオンズクエストプログラム交付金は申請して計画通り使うようになっている。

D 地区：末田委員長

薬物乱用防止教室について、D 地区は県によって異なる。山口県側は県の薬務課からキャビネットに依頼がありクラブへ振っているし、島根県側は学校とのつながりの中で開催している。他地区ではどのようなシステムで行っているのか教えて欲しい。

C 地区：大西委員長

各クラブが各学校にお願いしている。他もクラブと学校間で話し合いのもと開催している。

池原担当ガバナー

薬物乱用防止認定講師養成講座は会員に向けてだけか。C 地区では大学生も参加して認定講師の資格を取った。ほかの地区ではいかがでしょうか。

A 地区：斎藤委員長

A 地区も大学生が認定講師の資格を取って小学生に話している。小学生にとってはお兄さんお姉さんが話すほうがすんなり受け止められるようだ。

C 地区：占部 GST コーディネーター

C 地区は LCIF・ライオンズクエスト・アラート委員会と青少年健全育成(薬物乱用防止・平和)・大会参加委員会とに分かれていて、他地区とは組織が異なっている。

岡村議長

ガバナー権限で組織は作り上げるものなのでそのままで良いと思う。

5. その他

- ・2021 年夏のライオンズクエストワークショップの開催について……………別紙資料

池原担当ガバナーより資料に基づいて説明がなされた。

ライオンズクエストライフスキル教育プログラムワークショップ講師派遣の段取りは半年前頃から始める必要がある。

A 地区：斎藤委員長

ライオンズメンバーがどれくらいライオンズクエストを理解しているかということが大切である。プログラムの素晴らしさを広く知ってもらう為に会員向けの勉強会があるべき。

池原担当ガバナー

ライオンズメンバーのスキルアップが必要。

クエストについては準地区に1人は有資格者がいるのが理想。
交付金申請、講師派遣、来期のいずれについても今からすぐにも準備を開始すべき。

A 地区：斎藤委員長

クエストの講師は資格取得の難易度が高い。336-A 地区では“説明員”として2名が資格を取得している。※内1名は斎藤委員長

池原担当ガバナーより各地区講師に匹敵する有資格者の有無について確認があった。
⇒B,C 地区なし。

D 地区：末田委員長

説明員として2～3名いるが、数年以上講習や研修等行っていない。

岡村議長

JIYD の馬淵氏が開催するワークショップに参加していただく方を全地区で募ってこのプログラムを進めるべき。講師になるには難易度が高い。講師はJIYD から派遣される。“説明員”になる為の講習である。

A 地区：斎藤委員

1 度でもワークショップ（1 日）を受講した経験があると誰でも“説明員”として認定される。受講希望者が3名程集まればJIYD（東京）から講師が派遣される

金礪ガバナー

B 地区は盛んであったが、熱心に取り組んでいた方が辞めてしまうとそれ以降続かない、その状況をなんとかすることが課題である。

岡村議長

先生が転勤すると途切れてしまうので、学校ではなく、教育委員会へアプローチすべき。

A 地区斎藤委員

クエストの内容は、社会状況に応じて変化するので常に新しいプログラムを受けるべき。

岡村議長

クエストの歴史は“荒れる学校”を教育の場で救済することであったが、今日ではその様な学校も少なくなり、クエストそのものの目的も変わりつつある。

池原担当ガバナー

次期に向けて各地区で申し送りを含めて状況報告をしていただきたい。

6. 閉 会

岡村議長

作文やポスターについては学校が夏休みに入るまでに、7月になったら即取り掛かれるよう、学校への依頼事は役を受けたと同時に行っていただきたい。
また、「ダメ絶対」認定講習については、6月末に資格の期限が切れるため、これについても早めの行動を心がけていただきたい。
クエスト資金の交付金については、年2回の交付があるが、90日前までの申請が必要であるので、半年前には行動に移せるようにしていただきたい。
この委員会を必ず次に繋げていただきたい。



2020 年 11 月 吉日

ライオンズクエスト普及活動実施地区
地区ガバナー 様
担当委員長 様

特定非営利活動法人 青少年育成支援フォーラム
事務局長 馬淵 英晃
(公印省略)

Lions Quest プログラム
2021 年夏・ワークショップ開催のお申し込みについて

拝啓

先の見えないコロナ禍の中、苦慮されながらもライオンズクラブの奉仕活動を継続・推進されておられることとお察し申し上げます。ライオンズクエストの普及活動につきましても、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2021 年の夏休み期間中（7 中旬～8 月下旬）のワークショップ開催のご計画についてお伺いしたくご連絡差し上げました。例年、この時期は開催が集中するため、全国一斉に開催計画をお伺いし、段階的に講師派遣の調整をさせていただいております。2021 年夏のご計画も同様の方法で調整させていただきたく存じます。詳細は、下記の別紙をご確認いただきますよう、お願い申し上げます。

ご承知のとおり、コロナ禍は教育現場にも大きな影響をもたらし、ライオンズクエストの普及活動も例外ではありません。難しい状況にありますが、関係者の皆さま方のご理解とご尽力により、2020 年の夏もワークショップを開催することができました。別紙「みんなのライフスキルタイムズ」で開催事例をご紹介させていただいています。今後の開催をご検討いただく際のご参考になれば幸いです。

夏休み期間中以外の開催も含めて、ワークショップやセミナー等の開催について、関係者の皆様と密に連絡を取り合いながら、柔軟に対応していきたいと考えております。ご不明な点等ございましたら、ご遠慮なく、お問い合わせください。何卒、ご理解・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

【別紙資料】

- ① 2021 年 7・8 月ワークショップ開催計画の調整方法とお願い
- ② 2021 年 7・8 月ワークショップ講師派遣申込書
- ③ 「新しい生活様式」でのワークショップ等の研修開催への講師派遣・研修運営に関する対応について
- ④ みんなのライフスキルタイムズ (No. 1 2020. 11. 13)

特定非営利活動法人 青少年育成支援フォーラム (JIYD)
(Lions Quest プログラム普及事務局)

〒108-0074 東京都港区高輪 4-10-63-302

Tel: 03-3440-3373 Fax: 03-3440-4447 E-Mail: info@jiyd.org URL: www.jiyd.org

Lions Quest ライフスキル教育プログラム

2021 年 7・8 月ワークショップ開催計画の調整方法とお願い

例年 7・8 月はワークショップ開催計画（講師派遣要請）が集中するため、全国の開催計画を一斉にお伺いし、講師の派遣を調整しております。2021 年 7・8 月の開催計画につきまして、以下のとおり、第一次・第二次の 2 段階に分けて講師派遣を調整いたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響によるさまざまな事情を考慮し、柔軟に対応していきたいと考えております。講師派遣決定の見通しや感染予防策等、ご不明な点がございましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

また、『みんなのライフスキルタイムズ (No.1 2020.11.13)』にもお目通しください。
2020 年夏に「新しい生活様式」のもとで開催したワークショップについて等、ご紹介しております。

< 調整方法 >

【第一次調整】

締切時期	2021 年 1 月 22 日（金）
決定時期	● 仮決定 2021 年 2 月 10 日（水）予定 ● 正式決定 2021 年 5 月 14 日（金）予定
要件	1. 教育委員会の公式の教員研修として位置付けられているもの 教育委員会の後援等ではなく、教員研修として正式に認められている場合に限り 2. 学校長が学校での導入を前提に、ワークショップの開催を希望しているもの ライフスキル教育を学校全体の教育活動の 1 つとして位置づける場合に限り
提出書類	1. ワークショップ講師派遣申込書_2021 夏版 1 回のワークショップにつき 1 通を作成してください。 2. 上記対象に該当するワークショップ開催計画であることを示す文書 例：教育委員会の発信で公式の教員研修に位置付けていることを明記した文書 例：学校長の発信で実施時期・規模について明記した文書
備考	JIYD より教育委員会または学校へご連絡の上、日程・開催背景・展望等お伺いさせていただきます。場合がございます。

【第二次調整】

締切時期	2021 年 3 月 22 日（月）
決定時期	● 仮決定 2021 年 4 月 9 日（金）予定 ● 正式決定 2021 年 5 月 14 日（金）予定
要件	第一次調整に提出済の開催計画を除くすべてのワークショップ
提出書類	ワークショップ講師派遣申込書_2021 年夏版 1 回のワークショップにつき 1 通を作成してください。



< お 願 い >

- 別紙『新しい生活様式でのワークショップ等の研修開催への講師派遣・研修運営に関する対応について』をご確認のうえ、開催をご検討ください。
- 開催計画にあたっては、資金源について十分にご考慮ください。
- 講師派遣決定後の開催中止は、前後の日程に開催予定のワークショップに影響を及ぼすことがございます。開催希望の日程は、地域行事・学校行事等の日程をご考慮の上、無理のない計画をご検討いただきますようお願い申し上げます。
- ワークショップ開催に関係する教育委員会や学校へご連絡の上、開催日程・実施背景・展望等をお伺いさせていただく場合がございます。講師派遣調整に重要な情報となりますため、何卒ご理解ご協力の程、お願い申し上げます。
- 派遣させていただく講師は、開催地域の特性・開催目的・ニーズへの適性・継続性等を考慮し、決定しております。7・8月はワークショップ開催希望が集中する為、現在の認定講師の体制（2020年9月現在、9名）から、講師の指名などのご希望にお応えできない場合がございます。ご理解の程お願い申し上げます。
- 第一次・第二次締切とも、期限内にご提出いただいた計画を総合し調整しております。講師の派遣は、JIYDより講師派遣決定をご通知するまでは確定ではございません。参加者募集・関係者様へのご案内時期には、十分ご注意ください。
- ワークショップの開催希望日が同日に集中し、ご希望の日程で講師派遣ができない場合がございます。できるだけ第三希望日程までご記入の上、申込書類をご提出いただけますようお願い申し上げます。
- 調整上の都合、6月末までは、どうしても講師が変更となる可能性がございます。予めご了承くださいませよう、お願い申し上げます。
- 7、8月は、ワークショップの開催が集中する為、一人の講師が連日のワークショップを担当することが多々ございます。その場合、ワークショップ間の交通費・宿泊費・日当等を前後のワークショップ主催者様で折半してご負担いただいております。また、講師が連日のワークショップを担当することに伴い、通常期には発生しない経費が発生する場合がございます。予めご了承くださいませようようお願い申し上げます。（例：ワークショップ間の交通費（タクシーを利用する場合あり）、ワークショップの前泊及び後泊の宿泊費、ワークショップ間の移動日の日当、ハイシーズン価格の交通費や宿泊費、その他）

以上

Lions Quest ライフスキル教育プログラム ワークショップ 講師派遣申込書

<2021年7.8月開催希望版>

記入日			
A) 準備を担当し、JIYDとやりとりする方の連絡先を教えてください			
所属			
名前			
TEL			
メール			
B) ご希望のワークショップの開催形式を教えてください(プルダウンで選択)			
			選択肢: ①2日間「基本編」+「実践編」 ／②1日間「基本編」／③1日間「実践編」
C) ご希望のワークショップ開催日をご記入ください			
第一希望			
第二希望			
第三希望			
D) 開催時間をご記入ください(基本8時間/昼食・休憩時間含む/例: 8:30-16:30、9:00-17:00など、その他はご相談ください)			
E) ワークショップを開催する会場所在地を教えてください。未定の場合は予定でかまいません			
会場名			
所在地			
アクセス			
F) ワークショップ開催場所近くの宿泊先を何か所か教えてください。手配は講師自身が行います			
G) 開催費用の資金源を教えてください(例: LCIF交付金、地区独自資金、* * LC独自資金)			
H) 主催者名を教えてください			
I) ワークショップの開催経緯や目的を教えてください。講師派遣調整や内容検討の参考となります			
J) (開催日が7.8月で第一次締切に申し込む場合のみ) 学校または教育委員会発信の文書をご用意ください (プルダウンで選択)			
			選択肢: ①学校長発信文書を提出／②教育委員会発信文書を提出
K) 学校または教育委員会のご担当者様を教えてください。 ニーズ等確認のため、お問い合わせさせていただきます			
所属			
名前			
TEL			
FAX/メール			

(JIYD作業欄)

受付	
講師依頼書送付	
派遣決定送付	

Lions Quest ワークショップ等の開催主催者・支援者の皆さま

特定非営利活動法人 青少年育成支援フォーラム (JIYD)

「新しい生活様式」でのワークショップ等の研修開催への
講師派遣・研修運営に関する対応について

新型コロナウイルス感染症への様々な制約を伴う対応が長期に渡り求められ、日々、子どもたちの教育機会の維持と充実にご尽力されておられる中で、Lions Quest ワークショップ等の研修の開催をご検討、ご計画いただき、誠にありがとうございます。研修の開催にあたって、以下の対応を取らせていただきますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

研修運営について

- 開催主催者が設けている新型コロナウイルス感染症予防対策（以下、予防対策）に従い、ワークショップを運営いたします。
- 講師派遣のご依頼をいただいた際に主催者へ予防対策についてお伺いし、主催者の対策・指示が守られる方法での運営を準備いたします。
- その為、ワークショップ等は、標準的な運営方法とは異なる方法で実施する場合があることをご了承ください。

講師派遣について

- 派遣する講師は、JIYD が選考した講師の居所（または出発地）を主催者へお伝えし、主催者の了解を得た上で決定とさせていただきます。
- 講師派遣が決定した後、開催地や講師の居所の感染症流行状況、講師からの体調不良の申し出等により、止むを得ず、派遣講師の変更が生じる場合があります。当初予定していた講師が派遣できなくなった場合、JIYD は、主催者に連絡の上、代替りの講師の手配に努めますが、代替りの講師の手配ができない場合があることもご承知おきいただきますよう、お願いいたします。
- 講師の移動は、通常は公共交通機関を使用していますが、自家用車の利用など、感染リスクを軽減する為の手段をお認めいただきますようお願いいたします。自家用車を利用する場合は、事前に開催主催者・支援者にご相談させていただきます。

以上

第1回国際理事候補者推薦委員会ウェブ会議議事録

【日時】 2021 年 2 月 24 日（金） 10:30～11:30

【場所】 各自アクセス

【出席者出席者】

一般社団法人日本ライオンズ理事長	識名安信
委員長（337 複合地区協議会議長）	森口孝行
330 複合地区推薦委員	秋山詔樹
331 複合地区推薦委員代理	中谷宣巨
332 複合地区推薦委員	菅野文吉
333 複合地区推薦委員	松本元良
334 複合地区推薦委員	根岸昭雄（欠席）
335 複合地区推薦委員代理	吉村弘吉
336 複合地区推薦委員	川辺信郎
337 複合地区推薦委員	北島建則

※オブザーバー

334 複合地区協議会議長	仁科良三
2021～2023 国際理事候補者	藏 大介
2021～2023 国際理事候補者	永田賢司
事務局： 事務総長	菅原雅雄

◎理事長、委員長の挨拶

※ 議事録作成人

337 委員 北島建則

◎経過報告

菅原事務総長

前年度よりの推薦経過

- 2019 年 7 月 藏候補、永田候補 2 名より推薦願がでる。(日本のワクは 1 名)
- 2019 年 8 月 1 日 第 1 回推薦委員会にて書類審査の結果両名とも適格であるとの結論。
- 2019 年 8 月 21 日 第 2 回推薦委員会にてオセアルフォーラムでの執行委員会 (OEC) の推薦をもって 全日本の推薦候補とすることを決議。但し過去の苦い経験から選挙はさける事を決議した。
- 2019 年 11 月 広島での OEC にて藏候補を全日本の推薦候補者とすることが決定された。
- 2020 年 9 月 2 日 オセアル執行委員会で永田候補者を追加推薦することを決定された。

◎各委員の意見、質問等

- 秋山委員 (330) 日本からは 1 人と聞いていたが何故 2 人が承認になったのか？
- 菅原事務総長 2020 年 9 月 2 日開催の OEC に於いてフィリピン候補者辞退を受け日本から 2 名の立候補者がいるのでぜひお願いしたいとの山田元国際会長のご努力により永田候補の推薦が決定されたものです。
- 秋山委員 フィリピンの候補者が降りた理由はいろいろな噂があり強引に日本に持って来たのではないかなどがあるが？

- 菅原事務総長 詳しいことは分からないがフィリピン内での事情により辞退されたと理解している。
- 秋山委員 今後の国際理事候補者のローテーションはどうなるか？
- 菅原事務総長 日本国内でのローテーションはなく新しい規約ができている。
(2020～2021 年必携)
- 秋山委員 来年の日本の枠はダメだとの噂もあるが？
その後の枠はどうなるのか？ 事前説明が不足している。透明性のある委員会であるべきと思う。
- 菅原事務総長 来来年の日本の枠は1名であり再来年は本来ならば2名の予定だが1名の枠を廻す事になる可能性があるかもしれません。
- 中谷委員 (331) 年次大会に於いて記念誌には記載をし2人の告示を進めたい。
次年度の枠は1名は日本であるとの確認。
- 菅野委員 (332) 2人の候補者が推薦された事は大変良かったと思います。日本ライオンズの為に頑張って頂きたい。
- 松本委員 (333) 心配をしていたが2名選出されこと事になり大変有難い事である
- 吉村委員 (335) 永田候補が推薦されたことは非常に喜ばしく感謝したい。
今後は透明性のある推薦委員会であることを希望する。
- 川辺委員 (336) 複合地区で今日の会議を報告したい。
- 北島委員 (337) 情報が伝わってこない。質問を受けても憶測では説明はできない。
委員会は8月にやりの確な情報をお願いしたい。

※国際理事候補者挨拶、識名理事長挨拶をもって第1回会議閉会。

以上

第 4 回ガバナー協議会『報告事項』

報告者：役職/氏名 ライオン誌日本語版委員 玉浦 巖

報告事項①	件名	ライオン誌日本語版委員会報告
今月に 8 回の委員会と 1 回の小委員会が開催されました。 1 回 8 月 7 日 WEB 会議、 2 回 9 月 7 日 WEB 会議、 3 回 10 月 6 日 日本ライオンズ事務所 4 回 11 月 6 日 WEB 会議 5 回 12 月 7 日 WEB 会議 6 回 1 月 8 日 WEB 会議 7 回 2 月 9 日 WEB 会議 8 回 3 月 9 日 WEB 会議 小委員会 1 回 1 月 19 日 WEB 会議 隔月に発行されるライオン誌の企画とその台割の打ち合わせ会議です。このコロナ禍で全国のライオンズクラブは運営と奉仕事業にご苦労されている。掲載記事候補も中止が多く続きますが、元気で立ち向かっておられるクラブも有ります。その状況を取り上げ、少しでも元気になれる様にと思いで発行に努めています。 ライオン誌は国際協会からの補助金が大幅に減額され運営に苦労しています。しかし、隔月のライオン誌の発行は是非守って行きたいと委員全員が踏ん張っています。これからは皆様方にご理解を頂きご協力をお願いして行く所存でございますので、宜しくお願い致します。		

2020-21年度ライオン誌日本語版委員会 第4回会議（ウェブ） 報告書

日 時：2020年11月6日（金）10:00～12:00

場 所：一般社団法人 日本ライオンズ ウェブ会議システム・Zoom

出席者：国際理事	安澤 莊一（福島県・白河小峰ライオンズクラブ）
国際理事	渡部 雅文（岡山県・倉敷西ライオンズクラブ）
委員長	団 英男（335複合地区／兵庫県・神戸みなとライオンズクラブ）
副委員長	稲岡 敬弘（332複合地区／秋田ライオンズクラブ）
編集長	荒井 喜和（331複合地区／北海道・札幌清田ライオンズクラブ）
委員	大屋 保（330複合地区／埼玉県・川越ライオンズクラブ）
委員	星野 勝美（333複合地区／群馬県・太田ライオンズクラブ）
委員	山邊 正重（334複合地区／長野県・上田城南ライオンズクラブ）
委員	玉浦 巖（336複合地区／広島県・三原浮城ライオンズクラブ）
委員	吉田 勲（337複合地区／福岡県・北九州紫水ライオンズクラブ）
一般社団法人専務理事	藤川 清幸（群馬県・前橋中央ライオンズクラブ）
一般社団法人常務理事	石橋 貞（333複合地区議長／栃木県・足利西ライオンズクラブ）
事務総長	菅原 雅雄（東京堀留ライオンズクラブ）
ITアドバイザー	莊 英 隆（東京恵比寿ライオンズクラブ）
欠 席：国際理事	川島 正行（茨城県・土浦北ライオンズクラブ）



団委員長の開会あいさつの後、安澤、渡部両国際理事からあいさつと国際関係の報告、一般社団法人日本ライオンズの藤川専務理事、石橋常務理事からあいさつがあり、団委員長、荒井編集長の進行で議事に入った。

【議事】

1. ライオン誌日本語版の運営

●2020-21年度 9月度ライオン誌日本語版月次決算

会計担当から9月度収支計算書について報告を受けた。9月は印刷版ライオン誌の発行がないため、ライオン誌送料の収支、及び主な直接出版費は発生しなかった。支出では新型コロナウイルスの影響で取材が少ない分、デジタル版関連費の旅費交通費及び原稿料編集費が少なくなっている。「デジタル版関連費_その他」に計上したサバンナ会員情報一覧の追加は「事務費_IT関連費」とすべきものであり、10月度で修正仕訳を行った。9月の収支差額は2,997,347

円、今年度累計では5,718,217円、半期ごとに精算する一部費用の予算額を差し引いた参考値では約237万円の黒字だった。

2. 本誌関係

- 2020年11・12月号(10月20日発行／86,300部)出来

基本40ページ編成で編集した11・12月号の出来を確認した。

- 2021年1・2月号(12月20日発行)台割(案)

「国際理事だより：安澤理事」「編集室：大屋委員／吉田委員」。「ライオンズ・インフォメーション」の「日本ライオンズ情報」はこの号で取り上げるべき特段の話題がないとすることで休載する。この号からスタートする委員担当企画「多様なクラブ・多様な奉仕」は333複合地区・星野委員と334複合地区・山邊委員の担当。両委員が選出した掲載候補のリストと記事に盛り込む情報について検討した。前回委員会ではスペシャルティクラブとクラブ支部の両方を取り上げることとしたが、全国的に見るとスペシャルティクラブは数が少なく、また奉仕活動の多様性という切り口にふさわしい事例は限られることから、この企画で取り上げるのはクラブ支部を主とし、スペシャルティクラブを含めるかどうかは各担当委員が判断する。

3. ウェブマガジン関係

- 2020年11月号(11月1日更新)出来

11月1日更新のウェブマガジン11月号の出来を確認した。

クラブ投稿欄「活動報告」の記事の採否について検討した。行政への協力要請を報告した投稿について、活動の準備段階に当たる内容で奉仕活動の報告としては違和感があるとの意見も出たが、議論の結果、アドボカシー活動に該当すると判断し採用することを決定。また投稿記事の写真について、新型コロナ・ウイルス感染予防の対策が取られているかなど、掲載の適不適を慎重に判断することとした。

- 2020年12月号、2021年1月号台割(案)

2020年12月号、2021年1月号の主要コンテンツについて、活動概要や記事の内容、取材経費が提出され、承認した。

4. 主要記事予定

- 2020-21年度主要記事予定

現在までに決まっている主要記事予定を確認した。

- 2020年9月、10月取材経費

9、10月に実施した取材の旅費及び外注費の経費一覧が提出され、確認した。

- 2020年11、12月取材経費概算

11、12月の取材予定経費概算が提出され、承認した。

5. ライオン誌日本語版の方向性

今後、ライオン誌印刷版の発行回数や経費削減に関する検討を進めていくに当たり、過去

の委員会で検討された事項について把握しておきたいとの団委員長の求めに応じ、前年度編集長を務めた稲岡副委員長から説明があった。稲岡副委員長からは、ライオン誌の方向性については過去3年間の委員会で繰り返し検討されてきたこと、当初はライオン誌の在り方に関する内容が中心だったが国際協会補助金の減額が決まった後は経費面の検討が主となったことなどの説明があり、検討内容は多岐にわたっていることから、過去の報告書の内容を委員会で共有してはどうかとの提案があった。また今年度予算が実質赤字となっていることに関して、当面年6回の印刷版発行を続けるには国際理事会方針書に従って過去の余剰金を赤字補填に充てる措置が必要であり、この点を早急に解決することが重要との意見が述べられた。稲岡副委員長の説明を受け、過去の報告書の該当部分をまとめて委員に配布することを職員に指示。各委員がその内容を検討した上で、次回以降の委員会でライオン誌の方向性について慎重に審議することとした。

5. その他

●ライオン誌サポーター・アンケート

10月26日～11月1日に実施した11・12月号及びウェブマガジンに関するサポーター・アンケートの回答を確認した。アンケート実施日程について、クラブ一括発送を選択している場合は回答期限までにライオン誌が手元に届かないのではないかと指摘があり、担当職員からその場合はウェブマガジン上にある電子版で読んでもらうよう依頼しているとの説明があった。今回のアンケートの回答者はサポーター51人中14人にとどまっており、より多くの回答を得られるよう実施方法などを検討する。

●ServannA（サバンナ）利用

大屋委員から提出された330-C地区のサバンナ利用停止に関する現況説明の資料を確認。今後、サバンナにアクセスしないクラブからもライオン誌印刷版発送に必要なデータを正確に入手出来る方法を検討する必要がある。

333複合地区議長である石橋常務理事から提出された333-E地区のMyLCI・サバンナに関する要望書を確認した。要望書で問題点に挙げられたMyLCIで処理月の翌々月まで入退会登録の遡及修正が可能となっている件は日本あるいはサバンナ側での変更は出来ないこと、またMyLCIからサバンナへ提供される新会員データが会員番号とアルファベットの氏名のみである件は国際協会の判断によるものであり、MyLCI・サバンナ切り離しの準備段階で日本側から漢字表記の会員氏名・住所等を含む情報の反映を要望したもののそのような判断がなされたことが、荘ITアドバイザーから説明された。石橋常務理事から333-E地区ガバナーに回答して頂く。

閉会あいさつ 団委員長

【次回委員会開催予定】

12月7日（月）13:30～15:30

第4回会議（ウェブ）

2020-21年度ライオン誌日本語版委員会 第5回会議（ウェブ） 報告書

日 時：2020年12月7日（月）13:30～15:30

場 所：一般社団法人 日本ライオンズ ウェブ会議システム・Zoom

出席者：国際理事	川島 正行（茨城県・土浦北ライオンズ㊤）
国際理事	渡部 雅文（岡山県・倉敷西ライオンズ㊤）
委員長	団 英男（335複合地区／兵庫県・神戸みなとライオンズ㊤）
副委員長	稲岡 敬弘（332複合地区／秋田ライオンズ㊤）
編集長	荒井 喜和（331複合地区／北海道・札幌清田ライオンズ㊤）
委員	大屋 保（330複合地区／埼玉県・川越ライオンズ㊤）
委員	星野 勝美（333複合地区／群馬県・太田ライオンズ㊤）
委員	山邊 正重（334複合地区／長野県・上田城南ライオンズ㊤）
委員	玉浦 巖（336複合地区／広島県・三原浮城ライオンズ㊤）
一般社団法人専務理事	藤川 清幸（群馬県・前橋中央ライオンズ㊤）
一般社団法人常務理事	石橋 貞（333複合地区議長／栃木県・足利西ライオンズ㊤）
事務総長	菅原 雅雄（東京堀留ライオンズ㊤）
ITアドバイザー	荘 英 隆（東京恵比寿ライオンズ㊤）
欠 席：国際理事	安澤 莊一（福島県・白河小峰ライオンズ㊤）
委員	吉田 勲（337複合地区／福岡県・北九州紫水ライオンズ㊤）



団委員長の開会あいさつの後、川島、渡部両国際理事からあいさつと国際関係の報告、一般社団法人日本ライオンズの藤川専務理事、石橋常務理事からあいさつがあり、団委員長、荒井編集長の進行で議事に入った。

【議事】

1. ライオン誌日本語版の運営

●2020-21年度 10月度ライオン誌日本語版月次決算

10月度収支計算書を確認した。10月は印刷版を発行したため、ライオン誌送料の収支、及び直接出版費が発生した。支出では、集合会議で開催したライオン誌委員会の旅費198,000円、事務費_福利厚生費で2020年度労働法検料302,161円を計上した。9月にデジタル版関連費に計上したサバンナ会員情報一覧の追加98,450円の処理科目を、IT関連費に修正した。10月の収支差額は1,417,769円の赤字、累計では4,300,448円の黒字、半期ごとに精算する一部費用の予算額を差し引いた参考値では約16万円の赤字だった。

2. 本誌関係

●2021年1・2月号(12月20日発行)台割

「国際理事だより：安澤理事」「編集室：大屋委員／吉田委員」。「奉仕活動」の取材記事は通常より1本少ない5本で、クラブ投稿欄「活動報告」の投稿募集を1ページで掲載。この号からスタートするシリーズ「クラブ支部」は333複合地区・星野委員と334複合地区・玉山邊委員の担当。シリーズ企画段階では1複合につき2ページの予定だったが、全ての複合地区で2ページを構成するのは困難が予想されること、クラブ提供の写真は大きなサイズで掲載するのが難しい場合が多いことなどの理由から1複合につき1ページに変更した。

●2021年3・4月号(2月20日発行)台割(案)

「国際理事だより：川島理事」「編集室：稲岡副委員長／星野委員」。シリーズ「クラブ支部」は332複合地区・稲岡副委員長と336複合地区・玉浦委員の担当。21年3月で発生から10年となる東日本大震災に関する特別記事を掲載する。岩手県・宮城県・福島県の被災クラブを対象にアンケートを行い、その情報を基に被災地の現況やライオンズの復興支援について記事をまとめる。

3. ウェブマガジン関係

●2020年12月号(12月1日更新)出来

12月1日更新のウェブマガジン12月号の出来を確認した。

●2021年1月号、2月号台割(案)

1月号、2月号の主要コンテンツについて、活動概要や記事の内容、取材経費が提出され、承認した。

4. 主要記事予定

●2020-21年度主要記事予定

現在までに決まっている主要記事予定を確認した。

団委員長からOSEAL地域内の国々を紹介する新企画の提案があった。同じ会則地域に属していながら日本のメンバーにとってなじみの薄い国もあり、OSEAL地域内の国々について理解を深められる記事にしたいと提案理由が説明され、不定期連載として各国を順次紹介していく企画を採用した。国際理事及びOSEAL調整事務局に協力を頂きながら情報を収集して記事をまとめる。

●2020年11月取材経費

11月に実施した取材の旅費及び外注費の経費一覧が提出され、確認した。

●2020年12月取材経費概算

12月の取材予定経費概算が提出され、承認した。

5. ライオン誌日本語版の方向性

前回委員会での稲岡副委員長の提案により、過去の委員会報告書から「ライオン誌日本語版の方向性」に関する検討内容を抜粋した資料を配布して各委員が検討した。その上で、今

後の印刷版発行回数と補助金減額による収支不足への対応について意見を交換した。

印刷版発行回数については、「印刷版6回発行が望ましいがウェブへのシフトは避けられない。いずれは国際協会補助金がゼロになることも予測され、そうなれば印刷版発行は困難」「ウェブに移行する世界的な潮流にはあらがえない。ただし現在、ウェブ版は会員に普及しておらずもっとPRする必要がある」と印刷版からウェブ版への移行はやむを得ないとする意見の一方、「サポーター・アンケートの回答などを見ると印刷版は高い評価を得ている。将来的にウェブに一本化することを視野に入れつつ、可能な限り1回でも多く印刷版を発行したい」「これまで通り年6回の発行の継続を希望する。ライオン誌の例会活用を進めるなど価値を高める努力をしていきたい」「現在の印刷版は会員への情報発信力が高く充実した内容になっている。会員が国内外の情報を得る上でライオン誌に負うところは大きく、何とかして年6回発行を維持したい」と、年6回発行を継続すべきとの意見が出された。

収支不足への対応については、「国際理事会方針書ではライオン誌の余剰金はライオン誌発行の赤字補填に充てるとなっており、その方針を順守すべき」「クラブからの投稿を増やして取材経費の削減を図る」「広告を増やすなど収入増の工夫をする」「印刷版が会員に必要とされているのであれば、会員に支援協力を求めることも検討してはどうか」という意見があった。

この案件は継続審議として委員の意見をまとめた上で、ライオン誌日本語版委員会としての要望を日本ライオンズ理事会に提出したい。

5. その他

●ServannA（サバンナ）利用

荘ITアドバイザーから、地区版サバンナを使用しない地区内クラブへの対応について説明があり、当該クラブにライオン誌の発行・発送に必要なデータを入力してもらうシステムの作成をJPインターナショナルに発注することが承認された。

●日本LCIFからの依頼

一般財団法人日本LCIFの不老安正理事長から、ライオン誌担当職員に財団業務の手伝いをしてほしいとの打診があったことが団委員長から伝えられ、協議した。財団業務を担うことでライオン誌発行業務に支障が出ることがないか総合的に判断する必要がある、詳しい業務内容などを確認した上での判断を団委員長に一任することとした。

閉会あいさつ 団委員長

【次回以降委員会開催予定】

1月8日（金） 13:30～15:30	第6回会議（ウェブ）
2月8日（月） 13:30～15:30	第7回会議（ウェブ）
3月5日（金） 13:30～16:00	第8回会議（日本ライオンズ事務所）
4月7日（水） 13:30～15:30	第9回会議（ウェブ）
5月12日（水） 13:30～16:00	第10回会議（日本ライオンズ事務所）
6月7日（月） 13:30～15:30	第11回会議（ウェブ）

2019-20年度ライオン誌日本語版委員会 第6回会議 報告書

日 時：2020年1月6日（金）14:00～16:30

場 所：一般社団法人 日本ライオンズ 事務所

出席者：国際理事 渡部 雅文（岡山県・倉敷西ライオンズクラブ）
一般社団法人専務理事 藤川 清幸（群馬県・前橋中央ライオンズクラブ）
一般社団法人常務理事 渡辺 修（PRマーケティング委員長／北海道・美唄ライオンズクラブ）

委員長 神崎 守（335複合地区／京都やわたライオンズクラブ）
編集長 稲岡 敬弘（332複合地区／秋田ライオンズクラブ）
委員 渡辺 和廣（330複合地区／山梨県・甲府シティライオンズクラブ）
委員 荒井 喜和（331複合地区／北海道・札幌清田ライオンズクラブ）
委員 渡邊 信也（333複合地区／新潟県・亀田ライオンズクラブ）
委員 中村 光宏（334複合地区／三重県・四日市みたきライオンズクラブ）
委員 矢野 敏明（336複合地区／島根県・松江葵ライオンズクラブ）
委員 椿 幸雄（337複合地区／熊本火の国ライオンズクラブ）
事務所長 菅原 雅雄（東京堀留ライオンズクラブ）
ITアドバイザー 荘 英隆（東京恵比寿ライオンズクラブ）

欠席者：国際理事 安澤 莊一（福島県・白河小峰ライオンズクラブ）
国際理事 川島 正行（茨城県・土浦北ライオンズクラブ）



神崎委員長の開会あいさつに続いて、渡辺国際理事からあいさつと、ヘインズ・H・タウンゼント国際第1副会長の逝去に伴い、国際理事会はダグラス・X・アレキサンダー元国際理事（アメリカ・ニューヨーク州）を後任に任命したとの報告があった。その後一般社団法人日本ライオンズ理事からのあいさつでは、ライオン誌1・2月号からスタートした「ライオンズ・インフォメーション」は一般会員に分かりやすく良いとのコメントがあった。一般社団法人日本ライオンズの組織について今後も説明を重ねて理解につなげていきたい（藤川専務理事）、印刷版もウェブマガジンも有用な情報が得られ、重要な伝達ツールだ（渡辺常務理事）との発言があった。続いて神崎委員長、稲岡編集長の進行で議事に入った。

【議事】

1. ライオン誌日本語版の運営

●2019-20年度11月度ライオン誌日本語版月次決算【別紙-月次決算報告】

2019-20年度11月度収支計算書について会計担当から説明があった。11月は印刷版ライオン誌の発行がないため、ライオン誌送料の収支、及び主な直接出版費は発生しなかった。収支とも通常の動きで、11月収支差額は3,375,898円、累計で8,830,402円の黒字となった。半期ごとに精算する一部費用の予算額を差し引いた参考値では、約328万円の黒字となっている。

2. 本誌関係

●2020年1・2月号（12月20日発行）出来

新編成の基本40ページに広島フォーラムの4ページを加えた44ページ建の編成で、印刷費は90,400部発行で209万3,300円、前号2019年11・12月号（60ページ建）と比べて52万6,900円の削減となった。「国際理事だより：渡部雅文理事」「編集室：中村光宏委員」。この号から「ライオンズ・インフォメーション」と「クラブ訪問」を新設した。「日本ライオンズ分布図」はこれまでサバンナ報告に基づく集計を掲載していたが、2019年11月の本部データベースとの切断に伴い今号から国際本部発表のクラブ数・会員数を掲載。男女別会員数と家族会員数の配信は本誌発行に間に合わないため、これらが入ったデータはウェブマガジンに掲載する旨の説明を付記した。

新たな編成について各委員から、「内容が濃くページ数減を感じさせない」、「ライオンズ情報が強化された」などの感想が上がった他、「会員の意見交換の場としても生かしていきたい」との意見があった。

●2020年3・4月号（2月20日発行）台割案

この号は基本40ページの編成となる。「国際理事だより：川島正行理事」「編集室：稲岡敬弘編集長」。40ページ建基本台割の見積（9万部発行）は195万1,400円。

国際本部から配信される予定のタウンゼント国際第1副会長の訃報は「ライオンズ・インフォメーション」の「トピック」に掲載する。前回会議で委員会として推奨することになった「ライオン誌例会」の開催ガイドを掲載するため「海外の奉仕活動」を休載。また、ライオン誌LINEアカウントの登録呼び掛けを表4に掲載することとした。

3. ウェブマガジン関係

●2020年1月号（1月1日更新）出来

1月1日更新のウェブマガジン1月号の出来を確認した。12月20日にリニューアルしたトップページや、サイト内検索機能、LINEボタンの追加等について、メイン画像が小さくなり見やすくなった、SNSのボタンがやや分かりにくいなどの意見が出た。リニューアルに合わせてLINE公式アカウントの運用を開始し、フェイスブックなどで登録呼び掛けを開始したことが報告された。併せて、今年度期首の7月1日から、会議前日1月9日までのウェブマガジン・アクセス解析が示された。ユーザー数はこの6カ月で約2万4,000人（前回会議時から+4,031人）、セッション数は34,501件（+5,939件）、ページビューは68,869ページ（+11,255ページ）。また、ライオン誌SNS利用状況を確認。ウェブマガジンのPRにはフォロワー数が多いフェイスブックと、幅広い年齢層が利用しているLINEの活用が効果的と考えられる。

●2020年2月号以降台割（案）

2020年2月号から4月号の主要コンテンツについて、活動概要や記事の内容、取材経費が提出され、承認した。

4. 主要記事予定

●2019-20年度主要記事予定

現在までに決まっている主要記事予定を確認した。

クラブ訪問の掲載候補クラブについて検討し、5・6月号については337複合地区内のクラ

ブ、7・8月号では渡辺委員から推薦のあった330複合地区のクラブを取り上げる。以後の掲載候補クラブについては、次回会議で各委員が情報を持ち寄って検討する。

●2019年12月取材経費

12月に実施した取材の旅費及び外注費の経費一覧が提出され、確認をした。

●2020年1～3月取材予定経費概算

12月から2月にかけての取材予定経費概算が提出され、承認した。

5. その他

●ライオン誌版サバンナの機能と活用

ライオン誌はサバンナを、主に次の目的に使用している。①ライオン誌発送用データ抽出、②ウェブマガジン掲載のアクティビティ投稿フォーム及びライオンズ文庫注文フォームの作成、③クラブ・アンケートの実施、④全国クラブのアクティビティ集計。本部システムとの切り離しに伴い今後サバンナを使用しない地区が出た場合、該当地区内クラブからの情報収集が難しくなることが予想される。各地区版サバンナの使用は地区ごとに温度差があるため、今後、各地区の使用状況についてアンケートを取るなどして対応策を考える必要があるかもしれない。

一般社団法人日本ライオンズがライオン誌版サバンナのデータを使用して計算していた複合地区費及び地区費の加減調整が、本部システムとの切り離しにより計算不可能となった。各複合地区・地区に2020年度上半期請求以降の対処方法を決めて頂くことが1月8日の一般社団法人日本ライオンズ執行理事会で承認されたことが報告された。

●ライオン誌サポーター・アンケート

ライオン誌1・2月号及びウェブマガジンのリニューアルに関するアンケートの回答が提出され、内容を確認した。1・2月号に関しては「奉仕活動」「活動報告」「獅子吼」が参考になったとの意見が多かった。ウェブマガジンについては、見やすく、分かりやすいとの感想や、QRコードを利用した本誌との連動が便利であるなど、概ね好評だった。

閉会あいさつ 神崎守委員長

【次回以降委員会開催予定】

2月7日(金)	13:30～16:00	第7回会議	ウェブ会議
3月13日(金)		第8回会議	開催場所は第7回会議で決定

2020-21年度ライオン誌日本語版委員会 第7回会議(ウェブ) 報告書

日 時：2021年2月9日(火) 13:30～15:30

場 所：一般社団法人 日本ライオンズ ウェブ会議システム・Zoom

出席者：国際理事	安澤 莊一 (福島県・白河小峰ライオンズクラブ)
国際理事	川島 正行 (茨城県・土浦北ライオンズクラブ)
国際理事	渡部 雅文 (岡山県・倉敷西ライオンズクラブ)
委員長	団 英男 (335複合地区／兵庫県・神戸みなとライオンズクラブ)
副委員長	稲岡 敬弘 (332複合地区／秋田ライオンズクラブ)
編集長	荒井 喜和 (331複合地区／北海道・札幌清田ライオンズクラブ)
委員	大屋 保 (330複合地区／埼玉県・川越ライオンズクラブ)
委員	星野 勝美 (333複合地区／群馬県・太田ライオンズクラブ)
委員	山邊 正重 (334複合地区／長野県・上田城南ライオンズクラブ)
委員	玉浦 巖 (336複合地区／広島県・三原浮城ライオンズクラブ)
委員	吉田 勲 (337複合地区／福岡県・北九州紫水ライオンズクラブ)
一般社団法人専務理事	藤川 清幸 (群馬県・前橋中央ライオンズクラブ)
一般社団法人常務理事	石橋 貞 (333複合地区議長／栃木県・足利西ライオンズクラブ)
事務総長	菅原 雅雄 (東京堀留ライオンズクラブ)
ITアドバイザー	莊 英 隆 (東京恵比寿ライオンズクラブ)



団委員長の開会あいさつの後、安澤、川島、渡部各国際理事からあいさつと2021年国際大会のバーチャル開催決定など国際関係の報告があった。川島国際理事からは、電子投票には会員固有のメールアドレスの登録が必要となること、また登録などに関する詳しい情報は2月後半に発表される見込みであるとの国際大会情報が伝えられた他、昨年に続き2年連続で対面による国際大会が開催されないことから、地区ガバナーと地区ガバナーエレクトを祝福する小規模な国内大会「モントリオール国際大会 in 沖縄 Japan」を、安澤国際理事を実行委員会委員長として、6月30日、7月1日に沖縄で開催することを計画し、この中でDGEセミナーも予定しているとの情報提供があった。続いて、一般社団法人日本ライオンズの藤川専務理事、石橋常務理事からあいさつがあり、団委員長、荒井編集長の進行で議事に入った。

【議事】

1. ライオン誌日本語版の運営

●2020-21年度上半期ライオン誌日本語版決算

上半期の収入はほぼ予定通り。支出では、年度計画通り印刷版ライオン誌を3回、デジタル版を6回発行したが、新型コロナの影響で取材回数が減ったことから、旅費交通費等が低く収まった。ライオン誌委員会も集合会議は1回のみで、費用が抑えられている。その他の支出は予定通り。上半期の収支差額は883,299円の赤字だった。

●国際協会提出 今年度上半期の収支計算報告書

1月19日に国際協会から2020年度上半期分補助金8,861,797円が入金された。補助金額が確定したため、協会規定の上半期収支計算報告書を作成、吉田宗一郎会計顧問による確認と荒井編集長の承認を得て、1月26日にこれを提出した。

2. 本誌関係

●2021年3・4月号(2月19日発行)台割

台割に従い編集された記事を確認した。「国際理事だより：川島理事」「編集室：稲岡副委員長／星野委員」。シリーズ「クラブ支部」は332複合・稲岡副委員長と336複合・玉浦委員の担当。「東日本大震災10年」は被災クラブへのアンケートとそれを基にした情報収集で5ページにまとめた。この号からスタートする「OSEAL地域の仲間たち」の第1回はモンゴルを取り上げた。

●2021年5・6月号(4月20日発行)台割(案)

「国際理事だより：渡部理事」「編集室：山邊委員／玉浦委員」。委員担当のシリーズ「クラブ支部」は330複合地区・大屋委員と335複合地区・団委員長の担当。「OSEAL地域の仲間たち」第2回はグアムを取り上げる。

3. ウェブマガジン関係

●2021年2月号(2月1日更新)出来

2月1日更新のウェブマガジン2月号の出来を確認した。

●2021年3月号(3月1日更新)台割(案)

3月号の主要コンテンツについて、活動概要や記事の内容、取材経費が提出され、承認した。3月号「奉仕活動」の取材は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で通常より1本少ない2本を予定。

4. 主要記事予定

●2020-21年度主要記事予定

現在までに決まっている主要記事予定を確認した。

●2021年1月取材経費

1月に実施した取材の旅費及び外注費の経費一覧が提出され、確認した。

●2021年2、3月取材経費概算

2、3月の取材予定経費概算が提出され、承認した。ウェブマガジン4月号「奉仕活動」で取材交渉・準備中の取材があり、確定し次第、委員会に経費概算を提出する。

5. ライオン誌日本語版の方向性

●財務小委員会報告

1月19日にウェブ会議で開催された財務小委員会の検討結果が、稲岡小委員会委員長から報告された。報告事項は以下の通り。

- ・ 広告収入を増やすため、不動産と健康食品の広告を掲載不可としていたこれまでの方針を見直し、特定商取引や不動産売買等の広告に関しても、委員会が妥当と判断した場合には掲載する
- ・ 会員に広告出稿を呼び掛ける資料の作成・配布
- ・ 一般社団法人日本ライオンズの正味財産のうち、社団が設立される前の2016年6月末時点で旧ライオン誌日本語版事務所の正味財産だった分は、過去の国際協会補助金、特別負担金などから成る剰余金である。国際協会補助金は「国際理事会方針」でライオン誌以外の目的に使うことはできないと定められ、特別負担金については当時の複合地区会則でライオン誌発行の使途と金額を定めて会員から徴収されたものであることから、法人設立前の正味財産はライオン誌発行の費用に充てられるべきである

財務小委員会の報告を受けて、ライオン誌日本語版委員会として、2016年6月末時点のライオン誌正味財産をライオン誌発行のための資金とするよう求める要望を社団理事会に提出することを決定した。また、印刷版年6回発行を維持しつつ、広告による増収と、印刷版のページ数見直しなどの更なる経費削減によって赤字幅の縮小を図れるよう検討し、委員会としての次年度予算案を作成する。

●PR小委員会報告

1月22日と2月1日ウェブ会議で開催されたPR小委員会の検討結果が、星野小委員会委員長から報告された。これまで、印刷版誌面での告知や、地区キャビネットを通じた各クラブ宛へのメールニュース転送、SNSによる情報発信によりウェブマガジンのPRに努めてきたが、現在も会員の多くがウェブマガジンの存在を知らない会員が多いと推察される。この状況を踏まえて、以下の対策案が提示された。

- ①パンフレット作成及び配付：ウェブマガジンの存在をアピールするパンフレットを作成し、印刷版に同封し全会員に配布する
- ②会員宛メール：ウェブマガジンの更新を伝えるメールニュースが確実に会員に届くようにすると共に注目を浴びるようなメッセージとする
- ③地区でのセミナー開催：地区においてPR/IT委員長などによる普及セミナーを開催してもらう
- ④ライオン誌サポーターの活用：地区内でのデジタル版普及に協力してもらう

⑤ライオン誌アンケート：印刷版及びウェブマガジンの普及度合い、デジタル機器の使用状況などを調査し、今後の対策立案の参考にする

PR小委員会の報告を受けて、今期中に実施可能な対策とその具体的な実施方法の検討を小委員会に付託した。②に関しては、現在各地区キャビネット事務局へクラブへの転送を依頼しているメール送信を、ライオン誌から直接クラブへ送るため、地区内クラブのメールアドレスを提供して頂くことが可能か、委員会から各地区へ照会する。

6. その他

●ライオン誌サポーター・アンケート

ライオン誌1・2月号読後アンケート（1月6日～13日実施）の回答を確認した。誌面の向上につながる指摘については速やかに編集に反映させる。

閉会あいさつ 団委員長

【次回以降委員会開催予定】

3月9日（火） 13:30～15:30	第8回会議（ウェブ）
4月6日（火） 13:30～15:30	第9回会議（ウェブ）
5月13日（木） 13:30～16:00	第10回会議（日本ライオンズ事務所）
6月8日（火） 13:30～15:30	第11回会議（ウェブ）

2020-21年度ライオン誌日本語版委員会 第8回会議(ウェブ) 報告書

日 時：2021年3月9日(火)13:30～15:30

場 所：一般社団法人 日本ライオンズ ウェブ会議システム・Zoom

出席者：国際理事	安澤 莊一(福島県・白河小峰ライオンズクラブ)
国際理事	川島 正行(茨城県・土浦北ライオンズクラブ)
国際理事	渡部 雅文(岡山県・倉敷西ライオンズクラブ)
委員長	団 英男(335複合地区／兵庫県・神戸みなとライオンズクラブ)
副委員長	稲岡 敬弘(332複合地区／秋田ライオンズクラブ)
編集長	荒井 喜和(331複合地区／北海道・札幌清田ライオンズクラブ)
委員	大屋 保(330複合地区／埼玉県・川越ライオンズクラブ)
委員	星野 勝美(333複合地区／群馬県・太田ライオンズクラブ)
委員	山邊 正重(334複合地区／長野県・上田城南ライオンズクラブ)
委員	玉浦 巖(336複合地区／広島県・三原浮城ライオンズクラブ)
委員	吉田 勲(337複合地区／福岡県・北九州紫水ライオンズクラブ)
一般社団法人専務理事	藤川 清幸(群馬県・前橋中央ライオンズクラブ)
一般社団法人常務理事	石橋 貞(333複合地区議長／栃木県・足利西ライオンズクラブ)
事務総長	菅原 雅雄(東京堀留ライオンズクラブ)
ITアドバイザー	莊 英 隆(東京恵比寿ライオンズクラブ)



団委員長の開会あいさつの後、安澤、川島、渡部各国際理事からあいさつがあった。続いて、一般社団法人日本ライオンズの藤川専務理事、石橋常務理事からあいさつがあり、団委員長、荒井編集長の進行で議事に入った。

【議事】

1. ライオン誌日本語版の運営

●2020-21年度1月度ライオン誌日本語版月次決算

1月は印刷版ライオン誌の発行がないため、ライオン誌送料の収支、及び主な直接出版費は発生しなかった。収支ともほぼ通常の動き。福利厚生費の12月分1月払い社会保険料30万円は上半期に未払金として計上済みのため発生せず。1月の収支差額は2,969,722円、累計は2,086,423円、半期ごとに精算する一部費用の予算額を差し引いた参考値では約97万円の黒字だった。

2. 本誌関係

- 2021年3・4月号(3月19日発行／86,100部)出来

40ページ、86,100部発行の3・4月号出来を確認した。

- 2021年5・6月号(4月20日発行)台割(案)

「国際理事だより：渡部理事」「編集室：山邊委員／玉浦委員」。取材記事の「奉仕活動」はコロナ禍の影響で本来は6本のところ4本となる。また、例年はこの時期に配信されていた2019-20年度LCIF年次報告の記事が未着のため、空きの生じた4ページで、コロナ禍の中で工夫を凝らして実施された奉仕活動の事例集を掲載する。「OSEAL地域の仲間たち」第2回はグアム。委員担当のシリーズ「クラブ支部」は330複合地区・大屋委員と335複合地区・団委員長を担当。

3. ウェブマガジン関係

- 2021年3月号(3月1日更新)出来

3月1日更新のウェブマガジン3月号の出来を確認した。

- 2021年4月号、5月号台割(案)

4、5月号の主要コンテンツについて、活動概要や記事の内容、取材経費が提出され、承認した。

4. 主要記事予定

- 2020-21年度主要記事予定

現在までに決まっている主要記事予定を確認した。

- 2021年2月取材経費

2月に実施した取材の旅費及び外注費の経費一覧が提出され、確認した。

5. ライオン誌日本語版の方向性

- 社団理事会への要望

前回会議の決定に基づき、事務所合併前のライオン誌正味財産をライオン誌発行のための資金とするよう求める社団理事会への要望書を、2月16日に石橋常務理事を通じて提出したことが団委員長から報告された。これについて藤川専務理事から、社団理事会では次年度の予算組みを検討しているところであり、ライオン誌からの要望についても慎重に精査した上で回答したいとの説明があった。

- PR小委員会報告

星野小委員会委員長から3月1日に開催されたPR小委員会（ウェブ会議）の報告があった。小委員会から提示されたウェブマガジン普及対策の具体案について検討し、以下の方向で実行していくこととした。

- ①パンフレットの作成・配付：ウェブマガジンの内容や利用方法を説明するパンフレッ

トを作成する。配布には、印刷してライオン誌に同梱する方法とPDF配布の方法がある。同梱して全会員に配布すればアピール度が高いと考えられるが、コストが掛かる。制作を進めつつ、配布方法を更に検討して年度内の配布を目指す。

- ②会員宛メール（ウェブマガジン更新情報）：クラブ宛に直接メールニュースを送信するために各地区ガバナーへクラブ・メールアドレスの提供を依頼したところ、21地区から提供があった。提供があった地区のクラブへは次回から直接送信し、その他の地区には従来通り地区からクラブへ転送してもらう。
- ③地区でのセミナー開催：各地区の次期三役研修会や新会員オリエンテーションの研修資料に①のパンフレットを挿入して、ウェブマガジンの活用を推奨してもらえるよう依頼する。また、地区ガバナーエレクト・セミナーの中でライオン誌とウェブマガジンについて説明して頂くことが可能か、団委員長から濱野雅司グループ・リーダーに打診する。
- ④各地区にライオン誌の担当を設置：現在、地区にはライオン誌普及を担当する役職がなく、地区及びクラブ・レベルでの普及活動の担い手がない。各地区のMC委員長にクラブ、会員へのライオン誌普及の役割を付加してもらえるよう、社団の会則委員会に検討を依頼する。
- ⑤ライオン誌アンケート：オンラインフォームと用紙の2種類の回答方法を用意し、35地区から無作為で2クラブを選んで例会でのアンケート実施を依頼する。コロナ禍の影響があるため、実施期間を4～5月の2カ月間と長めにする。その他に、各委員の所属クラブでも実施可能なクラブがあれば協力してもらう。

6. その他

●ServannA（サバンナ）未使用地区への対応

サバンナ未使用地区のクラブがライオン誌発送先住所等を更新するためのシステムが間もなく完成する。ログイン先には個人情報が含まれるため安全を考慮し、該当クラブへはログイン・ページのURLをEメールで、ログイン・アカウントを郵送で案内することが承認された。

●ライオン誌日本語版出版物

ライオン誌日本語版委員会が作成、販売している出版物3種類の在庫状況を確認。『ライオンズ・スクール上級編 リーダーシップを養う』と『ライオンズ新書1 ライオンズ力を高める』の2種類は発行から時間が経過していることから、今年度末をもって廃刊することを決定した。次号5・6月号の出版物一覧に6月末で販売を終了することを掲載し、告知する。在庫の処分方法については次回以降の会議で改めて検討する。

●ライオン誌所蔵資料のデジタル化

ライオン誌が所蔵する16mmフィルムと、各複合地区・地区年次大会資料（プログラム・決議録）の保管とデジタル化について検討した。

16mmフィルムは60年代から80年代にかけて製作された記録映画など3本あり、これらを保存・活用するためにはデジタル化が必要となる。うち1本のフィルムのデジタル化にかかる費用を調べたところ、業者によって3万円～20万円程度まで幅があることが分かった。日

本のライオンズの歩みを記録した貴重な資料であることから、画質や汎用性などを考慮して業者を選定し順次デジタル化を進める。

各複合地区及び地区年次大会資料は、2016年の事務所移転時点で保管していた302地区第1回年次大会（1955年）以降60年分をデジタル化して印刷物は廃棄済みである。それ以降の資料は印刷物を保管しているが、保管スペースがなくなりつつあるため、この分をデジタル化する。また今年度分からは、出来るだけ印刷物ではなくデジタル・データ（PDF）で資料を提供してもらえよう複合地区・地区に依頼する。

閉会あいさつ 団委員長

【次回以降委員会開催予定】

4月6日（火） 13:30～15:30	第9回会議（ウェブ）
5月13日（木） 13:30～16:00	第10回会議（日本ライオンズ事務所）
6月8日（火） 13:30～15:30	第11回会議（ウェブ）

2020－2021年度上半期
一般社団法人日本ライオンズ会計報告書

2021年3月2日会計監査

一般社団法人日本ライオンズ会計報告書

2020年7月1日～2020年12月31日の財政状況を下記のとおりご報告します。

2021年3月2日

一般社団法人日本ライオンズ 理事長

識名 安信



下記の会計報告は、監査の結果適正に表示されているものと認めます。

2021年3月2日

2020－2021年度日本ライオンズ会計監査委員

330複合地区監査委員

中野 了



331複合地区監査委員

小玉 誠



332複合地区監査委員
一般社団法人日本ライオンズ監事

竹下 直義



333複合地区監査委員
一般社団法人日本ライオンズ監事

高橋 克文



334複合地区監査委員

丸山 正芳



335複合地区監査委員
一般社団法人日本ライオンズ監事

福田 恵太



336複合地区監査委員

今井 誠則



337複合地区監査委員
一般社団法人日本ライオンズ監事

吉見 章一



I 貸借対照表

一般社団法人日本ライオンズ

2020年12月31日現在

(2019.12.31)

(単位: 円)

科 目	当年12月末A	前年12月末B	差異 (A-B)
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	33,079	77,077	△ 43,998
銀行預金	520,421,097	525,004,405	△ 4,583,308
郵便貯金	1,461,919	1,181,242	280,677
郵便振替	7,069,390	5,588,165	1,481,225
未収入金 (注1)	9,064,919	9,648,904	△ 583,985
仮払金 (注2)	9,260,570	0	9,260,570
頒布品	661,463	922,094	△ 260,631
流動資産合計	547,972,437	542,421,887	5,550,550
2. 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
(2) 特定資産	0	0	0
(3) その他の固定資産			
敷金	11,976,840	11,976,840	0
什器備品	325,907	569,540	△ 243,633
その他固定資産合計	12,302,747	12,546,380	△ 243,633
固定資産合計	12,302,747	12,546,380	△ 243,633
資産合計	560,275,184	554,968,267	5,306,917
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	47,958	82,558	△ 34,600
オリンピック支援預り金	214,951,902	214,709,928	241,974
アラート委員会預り金	21,028,617	8,254,288	12,774,329
仮受金	0	0	0
未払金 (注3)	4,684,778	5,531,931	△ 847,153
流動負債合計	240,713,255	228,578,705	12,134,550
2. 固定負債	0	0	0
負債合計	240,713,255	228,578,705	12,134,550
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	319,561,929	326,389,562	△ 6,827,633
正味財産合計	319,561,929	326,389,562	△ 6,827,633
負債及び正味財産合計	560,275,184	554,968,267	5,306,917

注: 1. 未収入金の内容は次の通りです。

国際協会PR補助金	8,861,797	上半期 (7月～12月分) 84,014人×1ドル (105.479278円)
頒布品売上代金	203,122	役員必携、ライオンズ文庫
合計	9,064,919	

2. 仮払金の内容は次の通りです。

旭川市への支援	3,000,470	㈱ムトウ/防護ガウン、ゴーグル代 (振込手数料770円含む)
グアムへの支援第1弾	5,016,770	クロスオーバー ㈱/防護ガウン等5,000セット (振込手数料770円含む)
		㈱医食同源ドットコム/
グアムへの支援第2弾	1,243,330	アルコールハンドジェル10,800本 (振込手数料330円含む)
合計	9,260,570	

3. 未払金の内容は次の通りです。

社会保険料	1,310,445	11月分、12月事業主負担分
各種会議旅費	26,800	上半期振込未精算1人分
共同印刷㈱	1,942,600	ライオン誌1・2月号印刷費
㈱宛名商会本店	611,952	ライオン誌1・2月号発送作業費
障害者支援情報センター	237,000	ライオン誌1・2月号発送作業費
佐川急便㈱	551,661	ライオン誌1・2月号送料等
社会福祉法人神戸会	4,320	ライオン誌投稿謝礼クッキー
合計	4,684,778	

Ⅱ 正味財産増減計算書
一般社団法人日本ライオンズ
2020年7月1日～2020年12月31日

(単位：円)

科 目	当年度上半期A	前年度上半期B	差異 (A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①受取賛助会費	40,560,960	42,002,400	△ 1,441,440
②寄付金	94,690	694,613	△ 599,923
③国際協会補助金 (注1)	8,861,797	19,091,342	△ 10,229,545
④国際協会翻訳料	56,500	61,200	△ 4,700
⑤ライオン誌送料収益	12,587,352	12,939,501	△ 352,149
⑥広告料	196,020	85,536	110,484
⑦受取利息	10	11	△ 1
⑧雑収益	360,528	476,680	△ 116,152
⑨各種会議旅費分担金収益	89,000	2,617,944	△ 2,528,944
⑩頒布品収益 (注2)	18,705,194	9,982,042	8,723,152
経常収益合計	81,512,051	87,951,269	△ 6,439,218
(2) 経常費用			
①ライオン誌直接出版費	(23,770,064)	(50,910,312)	△ 710,892
印刷費	5,754,100	7,201,900	△ 1,447,800
ライオン誌送料	12,970,433	13,233,833	△ 263,400
発送事務費	2,610,158	2,993,335	△ 383,177
旅費交通費	0	238,982	△ 238,982
編集関係諸費	62,460	209,884	△ 147,424
原稿料・編集費 (注3)	2,371,450	602,320	1,769,130
広告関係諸費	1,463	702	761
②デジタル版関連費 (ウェブマガジン)	(2,307,286)	(4,167,249)	△ 1,859,963
旅費交通費	991,026	1,586,305	△ 595,279
原稿料・編集費	738,100	2,008,160	△ 1,270,060
サーバー管理費	545,160	539,124	6,036
その他	33,000	33,660	△ 660
③各種委員会会議	(349,427)	(4,763,107)	△ 4,413,680
旅費交通費	328,880	4,551,013	△ 4,222,133
会議費	0	191,086	△ 191,086
雑費	20,547	21,008	△ 461
④頒布品原価	10,936,455	6,176,560	4,759,895
⑤事務費	(40,835,882)	(46,091,118)	△ 5,255,236
理事会旅費	3,248,667	3,478,936	△ 230,269
会計監査旅費	107,468	230,640	△ 123,172
国際大会・アジアフォーラム関係費	0	137,480	△ 137,480
NLLI次世代セミナー会場費補助	0	0	0
人件費 (注3)	21,340,214	24,963,018	△ 3,622,804
福利厚生費	3,453,021	4,336,782	△ 883,761
旅費交通費	1,010,000	1,115,299	△ 105,299
印刷費	199,985	236,915	△ 36,930
通信費	593,189	692,903	△ 99,714
備品・消耗品費	179,491	220,223	△ 40,732
事務用品費	440,990	553,651	△ 112,661
図書費	36,624	36,558	66
リース・レンタル料	221,616	221,616	0
IT関連費	782,210	677,544	104,666
支払手数料	188,143	169,678	18,465
顧問料	594,000	588,600	5,400
地代家賃	7,627,356	7,581,128	46,228
水道光熱費	378,605	399,753	△ 21,148
雑費	421,903	450,394	△ 28,491
減価償却費	0	0	0
租税公課	12,400	0	12,400
経常費用合計	78,199,114	85,678,990	△ 7,479,876
当期経常増減額	3,312,937	2,272,279	1,040,658
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
	0	0	0
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
雑損失	28,332	0	28,332
経常外費用合計	28,332	0	28,332
当期経常外増減額	△ 28,332	0	△ 28,332
当期一般正味財産増減額	3,284,605	2,272,279	1,012,326
一般正味財産期首残高	316,277,324	324,117,283	△ 7,839,959
一般正味財産期末残高	319,561,929	326,389,562	△ 6,827,633
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	319,561,929	326,389,562	△ 6,827,633

注： 1. 国際協会補助金減少の要因は、国際理事会方針変更により年4回発行4ドルから、年2回発行2ドル（半期1ドル）に改定されたためです。
2. 頒布品収益増加の要因は、ライオンズ必携第59版売上12,909,400円です。前年度ライオンズ必携は発行しておりません。
3. 人件費減少の要因は、ライオン誌職員1名の退職によるものです。そのため、本誌レイアウト40P全頁分を外注しています（726,000円×3回）。

Ⅲ 財産目録
一般社団法人日本ライオンズ
2020年12月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金及び預金			
現金	手許保管	運転資金として保管している	33,079
銀行預金	三菱東京UFJ銀行京橋支店(普) 0548024	運転資金として保管している	597,836
	三菱東京UFJ銀行京橋支店(普) 0548320	運転資金として保管している	283,842,742
	三菱東京UFJ銀行京橋支店(普) 0604392	オリンピック・パラリンピック支援金を預かっている	214,951,902
	三菱東京UFJ銀行京橋支店(普) 0847891	アラート委員会緊急支援金を預かっている	21,028,617
郵便貯金	ゆうちょ銀行〇一八支店(普) 8930855	運転資金として保管している	1,461,919
郵便振替	ゆうちょ銀行〇一九支店(当座) 00170-8-514451	運転資金として保管している	7,069,390
		〈現金及び預金合計〉	528,985,485
未収入金	国際協会PR補助金	2020年7月～12月分 84,014人×1ドル (105.479278円)	8,861,797
	頒布品売上代金	役員必携代173,500円、ライオンズ文庫代29,622円	203,122
		〈未収入金合計〉	9,064,919
仮払金	株式会社ムトウ 旭川支店	旭川市支援のガウン、ゴーグル代2,999,700円、振込手数料770円	3,000,470
	クロスオーバー株式会社	ガム支援のガウン等5,000セット海外送料込5,016,000円、振込手数料770円	5,016,770
	株式会社医食同源ドットコム	ガム支援のアルコールハンドジェル10,800本国内送料込1,243,000円、振込手数料330円	1,243,330
		〈仮払金合計〉	9,260,570
頒布品	事務所内/ライオンズ必携第59版 121冊@118円	2020年10月20日発行2020-21年度(会議資料・頒布単価200円)	14,278
	事務所内/ライオンズクラブ役員必携 52冊@293円	2020年11月20日発行2020-21年度(会議資料・頒布単価500円)	15,236
	事務所内及び隣宛名商会本店倉庫		
	①ライオンズ・スクール上級編2,121冊@99円	(リーダーシップを養う 121冊/2,000冊)	
	②ライオンズ・スクール初級編1,185冊@92円	(ライオンズクラブ入門 185冊/1,000冊)	
	③ライオンズ新書01 2,845冊@110円	(ライオンズ力高める 145冊/2,700冊)	
		2018年10月1日発行第1版第6刷(ライオン誌頒布単価400円)	209,979
		2019年10月1日発行第4版第2刷(ライオン誌頒布単価400円)	109,020
		2014年8月25日発行第1版第2刷(ライオン誌頒布単価500円)	312,950
		〈頒布品合計〉	661,463
流動資産合計			547,972,437
(固定資産)			
敷金	三菱地所リアルエステートサービス(株)	JOTOビル9階901号室(52.53坪/173.67㎡)	11,976,840
		〈敷金合計〉	11,976,840
什器備品	事務所内設置の備品等	会議用テーブル・イス・書類ロッカー(連絡事務所)	1
		職員用事務机・椅子6セット(ライオン誌)	325,905
		富士ゼロックス・A3カラーレーザープリンター(ラ誌)	1
		〈什器備品合計〉	325,907
固定資産合計			12,302,747
資産合計			560,275,184
(流動負債)			
預り金	諸税	職員給与預かり住民税等	47,958
オリンピック支援預り金	法人会計	オリンピック・パラリンピック支援金を法人口座で預かっている	214,951,902
アラート委員会預り金	法人会計	アラート委員会緊急支援金を法人口座で預かっている	21,028,617
		〈預り金合計〉	236,028,477
未払金	日本年金機構中央年金事務所	社会保険料11月、12月分(JLO429,204/ラ誌881,241)	1,310,445
	各種会議旅費	2020年7月～12月分 振込未精算1人分	26,800
	共同印刷株式会社	ライオン誌本誌1-2月号印刷代	1,942,600
	株式会社宛名商会本店	ライオン誌本誌1-2月号発送作業費、倉庫保管料	611,952
	特定非営利活動法人 障害者支援情報センター	ライオン誌本誌1-2月号発送事務費	237,000
	佐川急便株式会社	ライオン誌本誌1-2月号発送送料等	551,661
	社会福祉法人神戸会 クッキー工房マミー	ライオン誌本誌投稿謝礼	4,320
		〈未払金合計〉	4,684,778
流動負債合計			240,713,255
固定負債合計			0
負債合計			240,713,255
正味財産			319,561,929

日本ライオンズ オリンピック・パラリンピック支援協力金口座 特別会計

(1) 貸借対照表

2020年12月31日現在

(単位：円)

(単位：円)			
借 方	金 額	貸 方	金 額
<流動資産計>	214,951,902	<流動負債計>	0
普通預金/三菱UFJ銀行・京橋支店 No. 023 - 0604392 口座名義「一般社団法人日本ライオンズ」	214,951,902	預り金	0
		未払金	0
<固定資産計>	0	<固定負債計>	0
		残 高	214,951,902
合 計	214,951,902	合 計	214,951,902

(2) 収支計算書

自 2015年7月 1日

至 2020年12月31日

(単位：円)

支出の部		金 額	収入の部		金 額
<支出計>		278,136,656	<収入計>		493,088,558
パラサポート選手育成支援金 2018年5月交付（148人） 91,350,000 2018年返戻金（1人） (580,000) 2019年5月交付（186人） 101,560,000		192,330,000	会員協力金拠出 MD330内拠出金 93,979,506 MD331内拠出金 28,494,000 MD332内拠出金 45,598,636 MD333内拠出金 53,996,000 MD334内拠出金 78,964,000 MD335内拠出金 60,781,500 MD336内拠出金 67,800,250 MD337内拠出金 63,467,000 会員協力拠出金合計 493,080,892		493,080,892
次世代Tシャツ・タオル支援 （㈱東亜パッチ・トロフィー）		3,000,000			
1000年オリーブ植樹 オリーブ（南醬園植物場） 12,808,800		12,808,800			
モニュメント モニュメント制作費用 39,490,000 モニュメント式典費用 268,400 （㈱丹青社）		39,758,400			
パラ競技招待事業 初回申込金 30,000,000 （㈱近畿日本ツーリスト首都圏）		30,000,000			
支払手数料 振込手数料 239,456		239,456	受取利息		7,666
残 高		214,951,902			
合 計		493,088,558	合 計		493,088,558

日本ライオンズ東京オリンピック・パラリンピック支援金一覧

(単位:円)

MD	地区名	2015-2016年度	2016-2017年度	2017-2018年度	2018-2019年度	2019-2020年度	2020-2021年度	地区累計額
330	330-A地区	17,002,000	8,084,000	7,906,000	8,054,000			41,046,000
	330-B地区	10,000,000	10,000,000	7,926,454	6,523,569			34,450,023
	330-C地区	7,640,125	3,592,358	3,714,000	3,537,000			18,483,483
	MD330計	34,642,125	21,676,358	19,546,454	18,114,569	0		93,979,506
331	331-A地区	1,060,000	2,350,125	2,290,500	2,264,625	2,236,500		10,201,750
	331-B地区	0	2,261,000	2,179,000	2,148,000	4,118,000		10,706,000
	331-C地区	0	1,945,000	1,910,000	1,890,000	1,841,250		7,586,250
	MD331計	1,060,000	6,556,125	6,379,500	6,302,625	8,195,750		28,494,000
332	332-A地区	1,704,000	1,685,000	1,735,000	1,687,000	1,617,000		8,428,000
	332-B地区	1,539,000	1,523,000	1,485,000	1,476,000	1,421,000		7,444,000
	332-C地区	1,359,000	1,371,500	1,307,500	1,317,500	1,274,000		6,629,500
	332-D地区	1,937,136	1,963,000	1,954,000	1,974,000	1,887,000		9,715,136
	332-E地区	1,675,000	1,658,000	1,654,000	1,620,000	1,545,000		8,152,000
	332-F地区	1,086,000	1,073,000	1,027,000	1,045,000	999,000		5,230,000
	MD332計	9,300,136	9,273,500	9,162,500	9,119,500	8,743,000		45,598,636
333	333複合地区 (333-A、B、 C、D、E地区) 一括	10,966,000	10,969,000	10,871,000	10,718,000	10,472,000		53,996,000
334	334-A地区	0	9,046,000	4,358,000	4,244,000	4,062,000		21,710,000
	334-B地区	3,104,000	3,019,000	3,019,000	2,995,000	2,948,500		15,085,500
	334-C地区	2,993,000	2,909,000	2,915,000	2,820,000	2,798,000		14,435,000
	334-D地区	3,815,000	3,773,500	3,766,500	3,741,500	3,636,000		18,732,500
	334-E地区	1,828,000	1,850,000	1,841,000	1,782,000	1,700,000		9,001,000
	MD334計	11,740,000	20,597,500	15,899,500	15,582,500	15,144,500		78,964,000
335	335-A地区	1,971,000	1,919,000	1,841,000	1,824,000	1,766,000		9,321,000
	335-B地区	5,188,000	5,094,000	4,925,000	4,984,000	4,883,000		25,074,000
	335-C地区	3,729,000	3,637,000	3,563,000	3,570,000	3,513,000		18,012,000
	335-D地区	1,742,000	1,708,500	1,655,500	1,630,500	1,638,000		8,374,500
	MD335計	12,630,000	12,358,500	11,984,500	12,008,500	11,800,000		60,781,500
336	336-A地区	0	7,506,000	7,561,500	9,808,000			24,875,500
	336-B地区	2,803,000	2,813,000	2,695,000	2,584,000	2,511,000		13,406,000
	336-C地区	3,130,000	3,106,000	2,992,000	2,943,000	2,824,000		14,995,000
	336-D地区	3,762,500	3,708,750	3,580,000	3,472,500	(4年間で徴収済)		14,523,750
	MD336計	9,695,500	17,133,750	16,828,500	18,807,500	5,335,000		67,800,250
337	337-A地区	4,349,000	4,268,000	4,213,500	4,153,000	4,102,500		21,086,000
	337-B地区	2,150,000	2,131,000	2,124,000	2,101,000	2,097,000		10,603,000
	337-C地区	0	5,502,000	2,676,500	2,584,000	2,445,500		13,208,000
	337-D地区	2,267,000	2,210,500	2,169,500	2,112,000	2,011,500		10,770,500
	337-E地区	1,554,000	1,554,500	1,565,500	1,563,500	1,562,000		7,799,500
	MD337計	10,320,000	15,666,000	12,749,000	12,513,500	12,218,500		63,467,000
	MD合計/A	100,353,761	114,230,733	103,420,954	103,166,694	71,908,750		493,080,892
その他	受取利息/B	13	1,246	1,475	2,105	1,928	899	7,666
	合計(A+B)	¥100,353,774	¥114,231,979	¥103,422,429	¥103,168,799	¥71,910,678	¥899	¥493,088,558

備考: 2019-2020年度の欄には、2020年7月着金分を含めて掲載しています(337-A、331-C地区)。

日本ライオンズ・アラート委員会緊急支援金口座 特別会計

(1) 貸借対照表

2020年12月31日現在

(単位：円)

借 方	金 額	貸 方	金 額
<流動資産計>	21,028,617	<流動負債計>	0
普通預金/三菱UFJ銀行・京橋支店 No. 023-0847891 口座名義「一般社団法人日本ライオンズ・ アラート委員会 委員長 小林 聡」	21,028,617	預り金	0
		未払金	0
<固定資産計>	0	<固定負債計>	0
		次期繰越金	21,028,617
合 計	21,028,617	合 計	21,028,617

(2) 収支計算書

自 2020年7月1日

至 2020年12月31日

(単位：円)

支出の部	金 額	収入の部	金 額
<支出計>	9,171,580	<収入計>	30,200,197
2020年7月豪雨災害支援 337-E地区(熊本県) 7月支援分	8,802,390	緊急支援金拠出(2020年7月水害支援)	19,107,096
アラート活動費	363,360	MD330内拠出金	660,786
7月熊本豪雨災害視察交通費2人	93,340	MD331内拠出金	
11/27アラート全体会議会場費	104,020	MD332内拠出金	4,006,165
11/27アラート役員旅費補助6人	166,000	MD333内拠出金	2,263,500
		MD334内拠出金	
		MD335内拠出金	11,509,145
		MD336内拠出金	
		MD337内拠出金	667,500
		その他/振込人不明	0
		緊急支援金合計	19,107,096
支払手数料	5,830	受取利息	46
振込手数料		前年度繰越金	11,093,055
次期繰越金	21,028,617		
合 計	30,200,197	合 計	30,200,197

【累計報告】

日本ライオンズ・アラート委員会緊急支援金口座 特別会計

(1) 貸借対照表

2020年12月31日現在

(単位：円)

借 方	金 額	貸 方	金 額
<流動資産計>	21,028,617	<流動負債計>	0
普通預金/三菱UFJ銀行・京橋支店 No. 023-0847891	21,028,617	預り金	0
口座名義「一般社団法人日本ライオンズ・ アラート委員会 委員長 小林 聡」		未払金	0
<固定資産計>	0	<固定負債計>	0
		次期繰越金	21,028,617
合 計	21,028,617	合 計	21,028,617

(2) 収支計算書

自 2019年10月28日

至 2020年12月31日

(単位：円)

支出の部	金 額	収入の部	金 額
<支出計>	20,173,958	<収入計>	41,202,575
2019年台風19号水害支援		緊急支援金拠出(2019年台風19号水害支援)	
MD330	223,790	MD330内拠出金	730,974
指定寄付	722,030	MD331内拠出金	500,000
お見舞金	270,000	MD332内拠出金	510,500
返戻金	(768,240)	MD333内拠出金	1,143,000
MD332	6,223,971	MD334内拠出金	1,398,367
指定寄付	1,548,471	MD335内拠出金	7,581,599
お見舞金	1,440,000	MD336内拠出金	5,058,446
丸森町商工会(電子レンジ)	2,000,000	MD337内拠出金	5,172,526
本宮市立町地区(米/醤油/味噌)	1,235,500	緊急支援金合計	22,095,412
MD333	1,842,203	拠出内訳:	
指定寄付	1,002,203	支援先指定	4,955,968
お見舞金	840,000	無指定	17,139,444
MD334	2,712,414		
指定寄付	2,262,414		
お見舞金	450,000		
2020年7月豪雨災害支援		緊急支援金拠出(2020年7月水害支援)	19,107,096
337-E地区(熊本県)		MD330内拠出金	660,786
7月支援分	8,802,390	MD331内拠出金	
		MD332内拠出金	4,006,165
		MD333内拠出金	2,263,500
アラート活動費	369,190	MD334内拠出金	
7月熊本豪雨災害視察交通費2人	93,340	MD335内拠出金	11,509,145
2020/11/27アラート全体会議会場費	104,020	MD336内拠出金	
2020/11/27全体会議旅費補助6人	166,000	MD337内拠出金	667,500
振込手数料	5,830	その他/振込人不明	0
		緊急支援金合計	19,107,096
		受取利息	67
次期繰越金	21,028,617		
合 計	41,202,575	合 計	41,202,575

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 公益法人会計基準について（平成20年4月11日付け内閣府公益認定等委員会）に基づく会計処理を行っています。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法について
該当事項はありません。
- (3) 頒布品の評価基準及び評価方法について
頒布品の評価方法は、個別原価法を採用しています。
- (4) 固定資産の減価償却について
減価償却は定額法によっています。
- (5) 引当金の計上基準について
該当事項はありません。
- (6) 消費税の会計処理について
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 基本財産の増減額及びその残高

該当事項はありません。

3. 固定資産の取得額、減価償却累計額および当期末残高

（単位：円）

科 目	期首取得価額	増加資産	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	349,198	0	349,197	1
什器備品	760,441	0	434,536	325,905
什器備品	540,000	0	539,999	1
合 計	1,649,639	0	1,323,732	325,907

（会議テーブル・イス・ロッカー）

（ライオン誌職員事務机・イス）

（ライオン誌ゼロックス複合機）